



## 第2期 高松市データヘルス計画 (国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画)

平成30年度～令和5年度

### 中間評価

令和3年3月  
高松市



# 目次

|     |                                     |    |
|-----|-------------------------------------|----|
| 第1章 | 計画概要                                | 1  |
|     | 1 目的                                | 1  |
|     | 2 計画の基本方針                           | 1  |
|     | 3 中間評価の目的・方法                        | 1  |
|     | 4 データヘルス計画の位置づけ                     | 2  |
|     | 5 計画期間                              | 2  |
|     | 6 実施体制・関係者連携                        | 2  |
|     | 7 地域包括ケアに係る取組及び保健事業と介護予防の一体的実施に係る取組 | 2  |
| 第2章 | 現状と課題把握                             | 3  |
|     | 1 保険者の特性把握                          | 3  |
|     | 2 取組の考察                             | 6  |
|     | 3 医療情報分析結果                          | 10 |
|     | 4 保健事業実施に係る分析結果                     | 30 |
|     | 5 分析結果に基づく課題                        | 41 |
| 第3章 | 保健事業実施計画                            | 44 |
|     | 1 各目標と事業一覧                          | 44 |
|     | 2 各目標の内容                            | 45 |
|     | 3 その他の取組                            | 76 |
|     | 介護保険給付費適正化に関するその他の取組（介護給付適正化計画）     | 78 |
| 第4章 | 計画の進行管理と目標達成の評価                     | 83 |
|     | 1 計画の進行管理                           | 83 |
|     | 2 目標達成の評価方法と見直し                     | 83 |
| 第5章 | その他                                 | 84 |
|     | 1 計画の公表・周知                          | 84 |
|     | 2 個人情報の取扱い                          | 84 |
|     | 3 用語解説                              | 85 |
|     | 4 目標等のまとめ                           | 86 |

# 第1章 計画概要

## 1 目的

---

健康寿命の延伸と生活の質（QOL）の向上、及び保険給付費の適正化を図ることを目的とし、健康づくりや介護予防の取組を推進するものです。

## 2 計画の基本方針

---

第2期高松市データヘルス計画（以下「本計画」という。）では、取り組むべき対策について、それぞれの段階にあった事業を行うことを計画します。

目標とする成果を達成するために、以下の基本方針でデータヘルス計画を策定します。

- 1 潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病の把握を行い課題を明確にします。
- 2 明確となった課題より、「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。また、費用対効果の見込める集団を特定し、P D C Aサイクルを意識した継続的な事業を実施します。
- 3 実施事業に対する明確な目標を設定し、記載します。また、この目標を達成することのできる効果的な実施方法を検討し、明示します。目標に対する客観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載することとします。

## 3 中間評価の目的・方法

---

健診結果やレセプトデータ等の分析から把握した被保険者の健康状態及び医療費の現状を踏まえ、これまでの取組を評価し、必要な見直しを行うことで、計画の目的及び目標の達成を目指すことを目的とします。

## 4 計画の位置づけ

---

本計画は、第3期高松市国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画と一体化し、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21（第2次））」に示された基本方針を踏まえ、「高松市総合計画」を上位計画として、「高松市健康都市推進ビジョン」、「高松市高齢者保健福祉計画」等、関連する本市諸計画並びに、国及び県の関連計画等とも調和・整合性を図ります。

## 5 計画期間

本計画の計画期間は、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」第4の5において、「特定健康診査等実施計画及び健康増進計画との整合性を踏まえ、複数年とすること」とされていることから、第3期特定健康診査等実施計画期間である、平成30年度から令和5年度の6年間とします。

| 計画名   | H28年度             | H29年度 | H30年度             | R元年度 | R2年度 | R3年度              | R4年度 | R5年度 |
|---|-------------------|-------|-------------------|------|------|-------------------|------|------|
| 高松市データヘルス計画<br>(高松市国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画) | 第1期<br>(H28～29年度) |       | 第2期 (H30～R5年度)    |      |      |                   |      |      |
| 高松市健康都市推進ビジョン                               | H26～R5年度          |       |                   |      |      |                   |      |      |
| 高松市高齢者保健福祉計画                                | 第6期<br>(H27～29年度) |       | 第7期<br>(H30～R2年度) |      |      | 第8期<br>(R2年度～5年度) |      |      |
| 高松市特定健康診査等実施計画                              | 第2期<br>(H25～29年度) |       | 第3期 (H30～R5年度)    |      |      |                   |      |      |

## 6 実施体制・関係者連携

本計画の遂行に当たっては、国保・高齢者医療課が主体となり、関係部局との情報交換や相互の連携を図り、事業を効率的・効果的に推進し、課題や評価について共有する場として、保険給付費適正化プロジェクトチームを設置し、一体となって保健事業の実施に当たります。

また、大学教授・弁護士・保険医等の外部有識者や被保険者が議論に参画できる協議の場として、高松市国民健康保険運営協議会等を活用して外部有識者からの支援体制を強化するとともに、被保険者向け説明会等を行い被保険者自身が当事者意識を持って主体的・積極的に取り組める体制を整備しながら事業を運営します。

## 7 地域包括ケアに係る取組及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に係る取組

高齢化の状況、地理的条件など、地域のおかれた現状によって必要とされる保健事業や対策も異なることから、地域包括ケアの充実を図り、地域の実態把握・課題分析を被保険者も含めた関係者間で共有し、連携して事業に取り組みます。

また、高齢者の身体的、精神的及び社会的な特性を踏まえ、その状況や個別の特性に応じたきめ細やかな対応を効果的かつ効率的に行うため、関係機関等が連携し、一体的に取り組めます。

# 第2章 現状と課題把握

## 1 保険者の特性把握

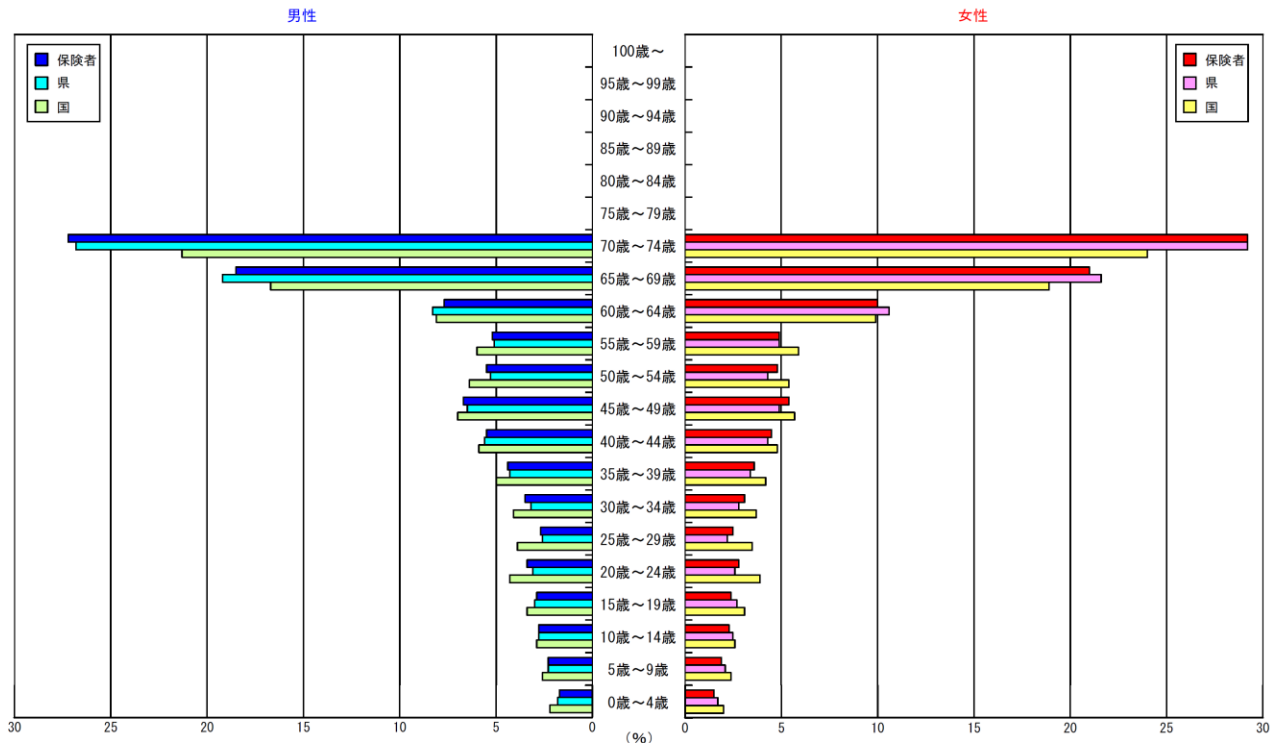
### (1) 基本情報

本市国民健康保険被保険者の加入率は、国及び県と比較し低い状況です。また、国と比較し、平均年齢は高く、男女ともに65歳以上の加入者割合が高いです。

【人口構成概要】（R2年9月）

|       | 国保被保険者数（人） | 国保加入率 | 国保被保険者平均年齢（歳） | 出生率  | 死亡率   |
|-------|------------|-------|---------------|------|-------|
| 高松市国保 | 80,929     | 20.0% | 54.8          | 9.1% | 10.4% |
| 県     | 211,371    | 22.1% | 54.9          | 8.1% | 12.1% |
| 国     | 29,815,975 | 23.7% | 51.9          | 8.0% | 10.3% |

KDBシステム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（R2年9月）」



出典:国保データベース（KDB）システム「人口及び被保険者の状況」

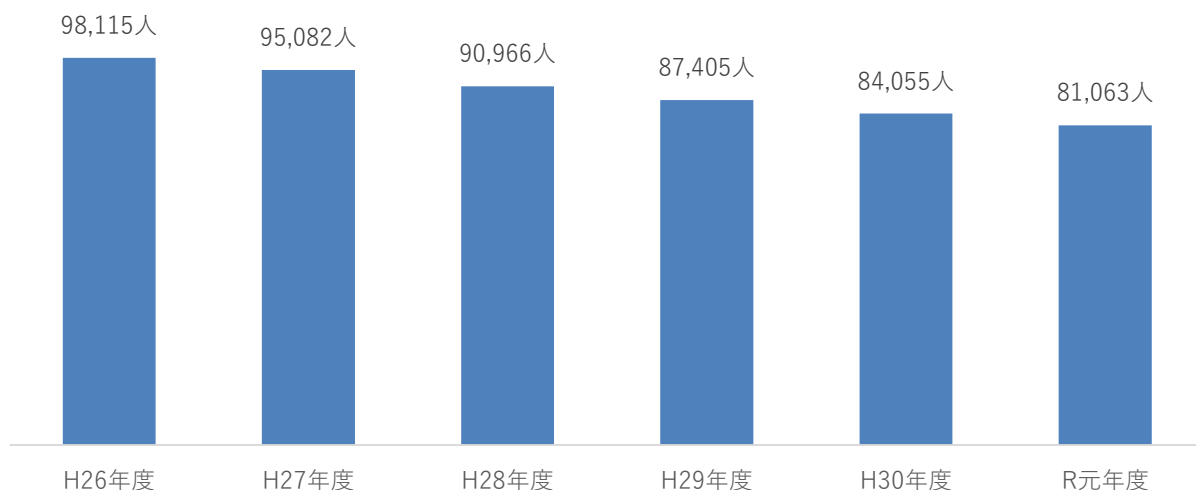
次の表は、本市の年度別人口構成概要です。国民健康保険被保険者数は減少傾向にあり、令和元年度は平成29年度から6,342人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢54.5歳は平成29年度から0.8歳上昇しています。

### 【年度別 人口構成概要】

| 区分        |       | 国保被保険者数(人) | 国保加入率 | 国保被保険者平均年齢(歳) | 出生率  | 死亡率   |
|-----------|-------|------------|-------|---------------|------|-------|
| 高松市<br>国保 | H29年度 | 87,405     | 21.6% | 53.7          | 9.1% | 10.4% |
|           | H30年度 | 84,055     | 20.7% | 54.0          | 9.1% | 10.4% |
|           | R元年度  | 81,063     | 20.0% | 54.5          | 9.1% | 10.4% |
| 県         | H29年度 | 226,385    | 23.7% | 53.9          | 8.1% | 12.1% |
|           | H30年度 | 218,631    | 22.9% | 54.2          | 8.1% | 12.1% |
|           | R元年度  | 211,727    | 22.1% | 54.5          | 8.1% | 12.1% |
| 国         | H29年度 | 31,587,591 | 25.6% | 51.1          | 8.0% | 10.3% |
|           | H30年度 | 30,811,133 | 24.5% | 51.3          | 8.0% | 10.3% |
|           | R元年度  | 29,893,491 | 23.8% | 51.6          | 8.0% | 10.3% |

出典:国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

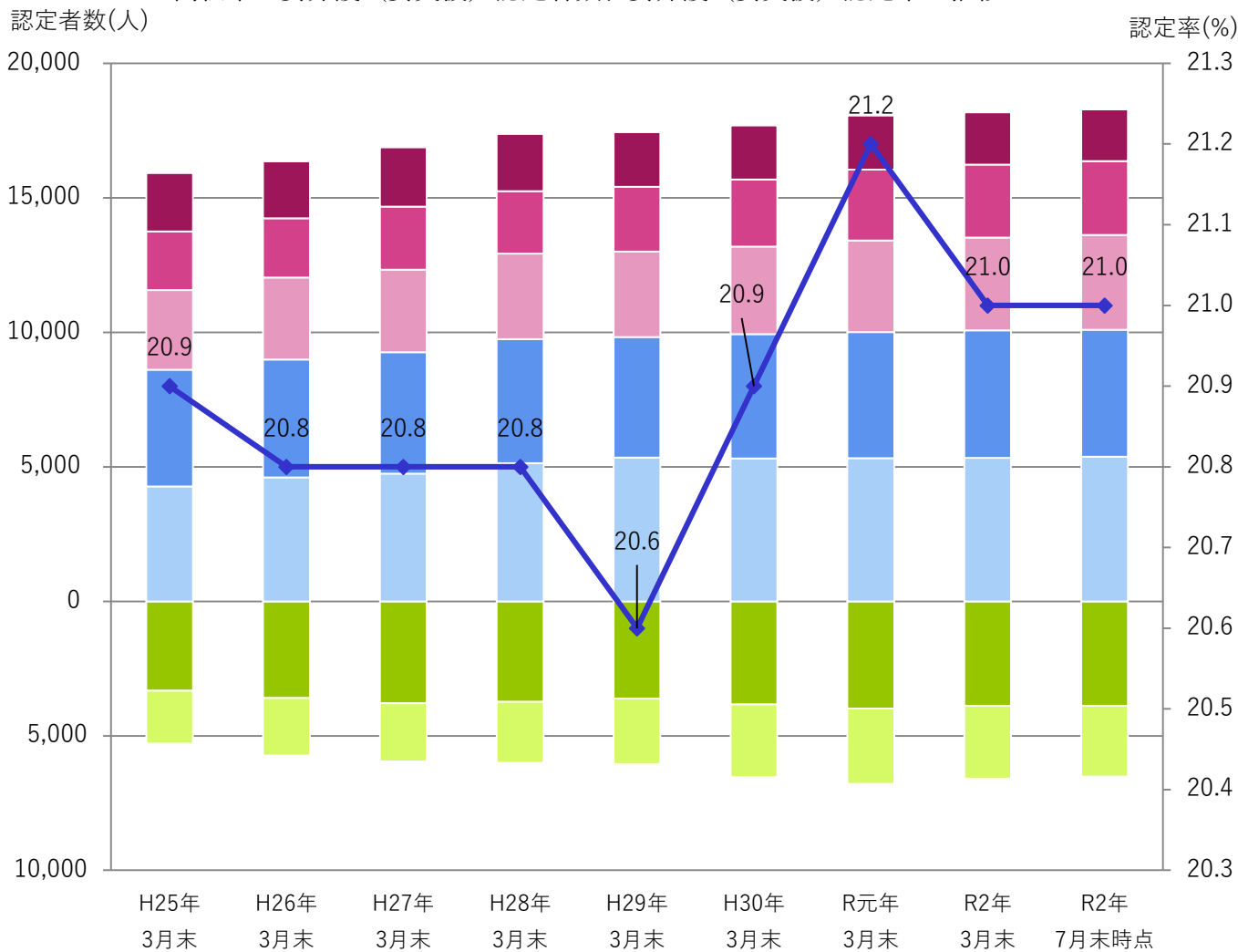
### 【年度別 被保険者数】



出典:国保データベース (KDB) システム 「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

次の表は、本市の要介護（要支援）認定者数と認定率の推移です。認定者数は増加傾向にあります  
が、認定率は令和元年3月末21.2%から令和2年3月末21.0%へ減少しました。

高松市の要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



- 認定者数（要介護5）
- 認定者数（要介護4）
- 認定者数（要介護3）
- 認定者数（要介護2）
- 認定者数（要介護1）
- 認定者数（要支援1）
- 認定者数（要支援2）
- 認定者数（経過的要介護）
- ◆ 認定率

| 認定率（R2.7末時点） |       |
|--------------|-------|
| 高松市          | 21.0% |
| 香川県          | 19.6% |
| 全国           | 18.5% |

(出典) H24年度からH30年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」  
R元年度：「介護保険事業状況報告（3月月報）」  
R2年度：直近の「介護保険事業状況報告（月報）」

## 2 取組の考察（上半期の振り返り）

### (1) 目標の評価指標の評価

13の目標に対し、評価指標の目標値が17あり、そのうち評価が4以上は13個（76.5%）でした。

| 目標の評価指標 |   | H28<br>(基準値)                                  | H30 (目標値)           | R元 (目標値) | 評価 |
|---------|---|---|---------------------|----------|----|
|         |   |   | H30 (実績値)           | R元 (実績値) |    |
| 1       | 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合  | 男性：50.3%<br>女性：17.2%                          | 48.3%               | 46.4%    | 4  |
|         |   |   | 53.0%               | 52.9%    |    |
|         |   |   | 16.5%               | 15.8%    | 4  |
|         |   |   | 18.7%               | 18.3%    |    |
| 2       | 特定健診受診者のうち、HbA1c値が8.0%以上の人の割合   | 1.1%  | 1.1%                | 1.1%     | 5  |
| 3       | 特定健診受診者のうち、eGFR値が60ml/min/1.73㎡未満、又は尿蛋白(+)以上の人の割合                         | 18.7%   | 19.4%               | 19.4%    | 4  |
|         |   |   | 25.2%               | 23.3%    |    |
| 4       | 人工透析患者数(40歳以上75歳未満)   | 373人  | 360人                | 360人     | 4  |
|         |   |   | 365人                | 373人     |    |
| 5       | がんの年齢調整死亡率(75歳未満)(人口10万対)*  | 男性：91.0<br>女性：50.2                            | 男性：90.7             | 男性：90.2  | 5  |
|         |   |   | 84.6                | -        |    |
|         |   |   | 女性：49.9             | 女性：49.4  | 4  |
|         |   |   | 56.8                | -        |    |
| 6       | 国民健康保険被保険者1人当たりの保険給付費   | 347,014円                                      | -                   | 384,000円 | 5  |
|         |   |   | 369,981円            | 379,355円 |    |
| 7       | 自立高齢者率(介護・支援を必要としない65歳以上の高齢者の割合)***                                       | 79.1%   | 78.9%               | 78.7%    | 5  |
|         |   |   | 78.8%               | 78.7%    |    |
| 8       | 自立後期高齢者率(介護・支援を必要としない75歳以上の高齢者の割合)***                                     | 61.7%   | 62.2%               | 62.4%    | 4  |
|         |   |   | 61.8%               | 62.1%    |    |
| 9       | 要介護認定者(サービス利用者)のうち、新規認定者の悪化率**  | 16.0%   | 16.0%               | 16.0%    | 4  |
|         |   |   | 19.2%               | 21.8%    |    |
| 10      | 1人当たりの介護サービス費用額***  | 143,800円                                      | -                   | 146,900円 | 4  |
|         |   |   | 148,693円            | 150,596円 |    |
| 11      | 特定健診受診者で、運動や食生活等の生活習慣を「改善するつもりである」、又は「近いうちに改善するつもりであり、少しずつ始めている」と回答した人の割合 | 35.8%   | 36.2%               | 36.4%    | 5  |
|         |   |   | 36.1%               | 36.6%    |    |
| 12      | 特定健診受診者で、「1回30分以上の運動習慣なし」及び「1日1時間以上の身体活動なし」の割合の減少                         | 運動習慣<br>56.1%<br>身体活動<br>48.2%                | 55.0%               | 54.0%    | 3  |
|         |   |   | 58.0%               | 67.8%    |    |
|         |   |   | 47.0%               | 46.0%    | 2  |
|         |   |   | 50.6%               | 62.4%    |    |
| 13      | 健康寿命と平均寿命の差の縮小*   | 男性：14.7年<br>女性：19.5年<br>H22市区町村生命表、<br>KDBデータ | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 |          | -  |

\* 中間評価により、R1～目標値見直し

\*\* 中間評価により、R2～指標見直し

\*\*\* 中間評価により、R3～目標値見直し

| 評価 | 評価基準                          |
|----|-------------------------------|
| 5  | 達成率100%以上(目標を達成している)          |
| 4  | 達成率85%以上100%未満(目標をおおむね達成している) |
| 3  | 達成率70%以上85%未満(目標をある程度達成している)  |
| 2  | 達成率60%以上70%未満(目標をやや下回っている)    |
| 1  | 達成率60%未満(目標をかなり下回っている)        |



## (2) 各事業の取組状況における評価指標の評価

22の事業に対し、評価指標の目標値が40あり、そのうち評価が4以上は28個（70.0%）でした。

| 事業   |                      | 指標  | H28<br>基準値     | R元<br>実績       | R元<br>目標値      | 評価 |
|------|----------------------|---|----------------|----------------|----------------|----|
| (1)  | 特定健診                 | 特定健診受診率   | 42.9%          | 45.5%          | 60.0%          | 3  |
| (2)  | 特定健診未受診者受診<br>勧奨事業   | 対象者の特定健診受診率**   | 14.7%          | 15.4%<br>H30年度 | 15.0%<br>H30年度 | 5  |
| (3)  | 特定保健指導               | 特定保健指導実施率   | 35.3%          | 38.7%          | 55.0%          | 3  |
|      |                      | 特定保健指導対象者の減少率   | 21.7%          | 18.1%          | 22.8%          | 3  |
| (4)  | 健康ポイント事業             | 特定健診受診率（再掲）   | 42.9%          | 45.5%          | 60.0%          | 3  |
| (5)  | 糖尿病予防教室              | 糖尿病予防教室参加率  | 6.0%           | 5.0%           | 6.1%           | 3  |
|      |                      | 教室参加者の次年度の特定健診の結果、<br>HbA1c値が6.5%以上の人の割合  | 1.8%           | 4.9%           | 3.1%           | 4  |
| (6)  | 糖尿病要医療受診勧奨<br>推進事業   | 対象者の医療機関受診率   | 70.1%          | 51.9%          | 71.0%          | 3  |
|      |                      | 対象者の次年度特定健診の結果、<br>HbA1c値が8.0%以上の人の割合   | 2.3%           | 6.9%<br>H30年度  | 2.1%<br>H30年度  | 4  |
| (7)  | 糖尿病要医療中断者再<br>受診勧奨事業 | 対象者の医療機関受診率   | 80.0%          | 54.8%          | 81.0%          | 2  |
|      |                      | 対象者の次年度特定健診の結果、<br>HbA1c値が8.0%以上の人の割合   | 14.3%          | 14.3%<br>H30年度 | 12.1%<br>H30年度 | 4  |
| (8)  | CKD予防対策<br>（保健指導）    | CKD予防教室参加率  | 24.7%          | 11.9%          | 25.0%          | 1  |
|      |                      | 教室参加者の次年度特定健診の結果、<br>eGFR値が50(70歳以上は40)<br>ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満又は尿蛋白(++)以<br>上の人の割合 | 9.5%           | 7.9%<br>H30年度  | 9.1%<br>H30年度  | 5  |
| (9)  | CKD予防対策<br>（受診勧奨）    | 受診勧奨実施者の医療機関受診率   | 56.6%          | 65.0%          | 60.0%          | 5  |
| (10) | 糖尿病性腎症重症化予<br>防      | 個別の保健指導実施率  | 96.7%<br>H29年度 | 96.0%          | 100.0%         | 4  |

\*\* 中間評価により、R2～指標見直し

### 【評価 5段階評価】

| 評価 | 評価基準                          |
|----|-------------------------------|
| 5  | 達成率100%以上(目標を達成している)          |
| 4  | 達成率85%以上100%未満(目標をおおむね達成している) |
| 3  | 達成率70%以上85%未満(目標をある程度達成している)  |
| 2  | 達成率60%以上70%未満(目標をやや下回っている)    |
| 1  | 達成率60%未満(目標をかなり下回っている)        |

| 事業   |                            | 指標   | H28<br>基準値                                     | R元<br>実績                                  | R元<br>目標値                                 | 評価                    |
|------|----------------------------|--|--|---|---|-----------------------|
| (11) | がん検診                       | がん検診受診率***<br>胃：胃がん健診<br>大：大腸がん検診<br>肺：肺がん健診<br>子：子宮頸がん健診<br>乳：乳がん検診 | 胃43.3%<br>大47.6%<br>肺50.8%<br>子51.8%<br>乳59.9% | 51.4%<br>51.9%<br>57.0%<br>52.0%<br>50.9% | 55.0%<br>55.0%<br>55.0%<br>55.0%<br>55.0% | 4<br>4<br>5<br>4<br>4 |
|      |                            | 精密検査受診率  | 胃94.9%<br>大66.4%<br>肺95.3%<br>子80.4%<br>乳97.2% | 96.0%<br>75.0%<br>93.5%<br>91.7%<br>96.6% | 95.0%<br>90.0%<br>95.0%<br>90.0%<br>90.0% | 5<br>3<br>4<br>5<br>5 |
| (12) | ジェネリック医薬品の使用<br>促進事業       | 差額通知対象者のジェネリック医薬<br>品切り替え率   | 10.3%  | 12.9%                                     | 11.0%                                     | 5                     |
|      |                            | ジェネリック医薬品の使用率  | 66.3%  | 73.8%                                     | 80.0%                                     | 4                     |
| (13) | 重複・頻回受診対策事業                | 通知対象者数**   | 重複13人<br>頻回206人                                | -   | 4人<br>50人                                 | -                     |
| (14) | 重複・多剤服薬者対策事業               | 通知対象者数**   | 2,074人<br>H29年度                                | -   | 1,600人                                    | -                     |
| (15) | 要介護（要支援）認定者の<br>サービス未利用者対策 | サービス未利用者率  | 16.9%  | 16.1%                                     | 16.3%                                     | 5                     |
| (16) | 高齢者居場所づくり事業                | 主観的健康観の維持向上率   | 92.1%  | 95.5%                                     | 94.0%                                     | 5                     |
| (17) | 介護予防普及啓発事業                 | 各種介護予防教室の延べ参加者数***   | 35,565人  | 42,315人                                   | 33,700人                                   | 5                     |
|      |                            | 居場所やサロンにおける「のびのび<br>元気体操」普及率***                                      | 23.0%  | 97.7%                                     | 90.0%                                     | 5                     |
| (18) | 瓦町健康ステーション事業               | 施設の利用者数  | 75,679人  | 72,227人                                   | 76,000人                                   | 4                     |
| (19) | 介護予防ケアマネジメント               | 要支援認定者（サービス利用者）の<br>うち、新規認定者の悪化率*                                    | 16.0%  | 21.8%                                     | 16.0%                                     | 4                     |
| (20) | 保険給付費適正化に関する<br>周知啓発活動     | 周知回数   | 29回  | 176回                                      | 60回                                       | 5                     |
|      |                            | 特定健診において生活習慣を「改善<br>するつもりはない」と回答した人の<br>割合                           | 28.9%  | 20.4%                                     | 27.5%                                     | 5                     |
| (21) | ウォーキングマップを活用<br>した健康づくり事業  | 運動教室参加人数   | 1,993人<br>H30年度                                | 1,569人                                    | 1,100人                                    | 5                     |
| (22) | 運動推進普及啓発事業                 | 市政出前ふれあいトーク等の参加者<br>数  | 249人<br>H30年度                                  | 179人                                      | 200人                                      | 4                     |

\*\* 中間評価により、R2～指標見直し

\*\*\* 中間評価により、R3～指標見直し

#### 【評価 5段階評価】

| 評価 | 評価基準                          |
|----|-------------------------------|
| 5  | 達成率100%以上(目標を達成している)          |
| 4  | 達成率85%以上100%未満(目標をおおむね達成している) |
| 3  | 達成率70%以上85%未満(目標をある程度達成している)  |
| 2  | 達成率60%以上70%未満(目標をやや下回っている)    |
| 1  | 達成率60%未満(目標をかなり下回っている)        |

## ◆ 出典

### 目標

- 1: 特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）
- 2: KDBシステム（保健事業介入支援管理）
- 3: KDBシステム（保健事業介入支援管理）
- 4: KDBシステム
- 5: 人口動態調査
- 6: 国保・高齢者医療課資料（国保事業年報）
- 7: 介護保険事業状況報告書（各年度10月時点）
- 8: 介護保険事業状況報告書（各年度10月時点）
- 9: 地域包括支援センター資料
- 10: 介護保険課資料
- 11: 特定健診・特定保健指導実施結果（法定報告）質問票項目別集計表
- 12: 特定健診・特定保健指導実施結果（法定報告）質問票項目別集計表
- 13: KDBシステム

### 事業

- 1: 特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）
- 2: 特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）
- 3: 特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）
- 4: 特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）
- 5: 健康づくり推進課資料、KDBシステム（保健事業介入支援管理）
- 6: 国保・高齢者医療課資料、KDBシステム（保健事業介入支援管理）
- 7: 国保・高齢者医療課資料、KDBシステム（保健事業介入支援管理）
- 8: 健康づくり推進課資料、KDBシステム（保健事業介入支援管理）
- 9: 国保・高齢者医療課資料
- 10: 国保・高齢者医療課資料
- 11: 高松市民の健康づくりに関する調査、地域保健・健康増進事業報告
- 12: 国保連合会作成調剤実績推移表より各年度3月～翌年2月数量ベース
- 13: KDBシステム
- 14: KDBシステム
- 15: 介護保険課資料
- 16: 長寿福祉課資料
- 17: 地域包括支援センター資料（R3年度以降は、長寿福祉課資料）
- 18: 健康ステーション業務報告書
- 19: 地域包括支援センター資料
- 20: 国保・高齢者医療課資料、特定健診・特定保健指導実施結果（法定報告）質問票項目別集計表
- 21: 健康づくり推進課実績
- 22: 健康づくり推進課実績

### 3 医療情報分析結果

#### (1) 医療費等の状況

KDBシステムによる本市国保被保険者における令和元年度の医療基礎情報は次のとおりです。

#### 【医療基礎情報】令和元年度

| 医療項目             | 高松市国保<br>H28年度 | 高松市国保   | 県       | 国       |
|------------------|----------------|---------|---------|---------|
| 千人当たり            |                |         |         |         |
| 病院数              | 0.4            | 0.4     | 0.4     | 0.3     |
| 診療所数             | 4.5            | 5.1     | 3.9     | 3.4     |
| 病床数              | 66.0           | 72.7    | 70.2    | 52.0    |
| 医師数              | 12.9           | 14.8    | 13.3    | 10.7    |
| 外来患者数            | 732.0          | 745.6   | 744.5   | 682.3   |
| 入院患者数            | 23.0           | 24.3    | 25.4    | 18.7    |
| 受診率              | 755.1          | 769.9   | 769.9   | 701.0   |
| レセプト一件当たり医療費(円)  | 39,090         | 42,250  | 42,190  | 37,410  |
| 外来               |                |         |         |         |
| 外来費用の割合          | 59.4%          | 58.2%   | 57.1%   | 59.6%   |
| 千人当たり外来受診率       | -              | 745.6   | 744.5   | 682.3   |
| レセプト一件当たり医療費(円)  | 23,940         | 25,410  | 24,890  | 22,890  |
| 一人当たり医療費(円)      | 17,520         | 18,940  | 18,530  | 15,620  |
| 一日当たり医療費(円)      | 14,100         | 15,620  | 15,250  | 15,080  |
| レセプト一件当たり受診回数(回) | 1.7            | 1.6     | 1.6     | 1.5     |
| 入院               |                |         |         |         |
| 入院費用の割合          | 40.6%          | 41.8%   | 42.9%   | 40.4%   |
| 千人当たり入院率         | -              | 24.3    | 25.4    | 18.7    |
| レセプト一件当たり医療費(円)  | 520,400        | 559,250 | 548,790 | 567,030 |
| 一人当たり医療費(円)      | 11,990         | 13,590  | 13,950  | 10,600  |
| 一日当たり医療費(円)      | 30,990         | 32,900  | 31,760  | 36,070  |
| レセプト一件当たり在院日数(日) | 16.8           | 17.0    | 17.3    | 15.7    |

出典:国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

## (2) 基礎統計

次の表は、レセプト情報を年度別に分析した表です。医療費総額は減少していますが、被保険者一人当たりの医療費、レセプト一件当たりの医療費は増加傾向です。

レセプト情報分析（年度別）

|     |                  | H26年度          | H27年度          | H28年度          | H29年度          | H30年度          | R元年度           |           |
|-----|------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------|
| A   | 一か月平均の被保険者数(人)   | 96,533         | 94,581         | 92,059         | 86,036         | 83,808         | 81,809         |           |
| B   | レセプト件数(件)        | 入院外            | 849,970        | 850,733        | 820,570        | 792,719        | 765,671        | 740,415   |
|     |                  | 入院             | 27,631         | 26,632         | 25,797         | 25,366         | 24,889         | 24,129    |
|     |                  | 調剤             | 467,296        | 477,099        | 478,523        | 474,475        | 462,652        | 447,934   |
|     |                  | 合計             | 1,344,897      | 1,354,464      | 1,324,890      | 1,292,560      | 1,253,212      | 1,212,478 |
| C   | 医療費(円) ※         | 34,445,722,850 | 35,069,578,450 | 33,314,194,760 | 33,015,892,600 | 32,635,017,090 | 32,278,715,270 |           |
| D   | 一か月平均の患者数(人) ※   | 50,373         | 49,824         | 48,047         | 46,246         | 44,654         | 43,052         |           |
| C/A | 被保険者一人当たりの医療費(円) | 356,828        | 370,787        | 361,878        | 383,744        | 389,401        | 394,560        |           |
| C/B | レセプト一件当たりの医療費(円) | 25,612         | 25,892         | 25,145         | 25,543         | 26,041         | 26,622         |           |
| D/A | 有病率(%)           | 52.2           | 52.7           | 52.2           | 53.8%          | 53.3%          | 52.6%          |           |

データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト

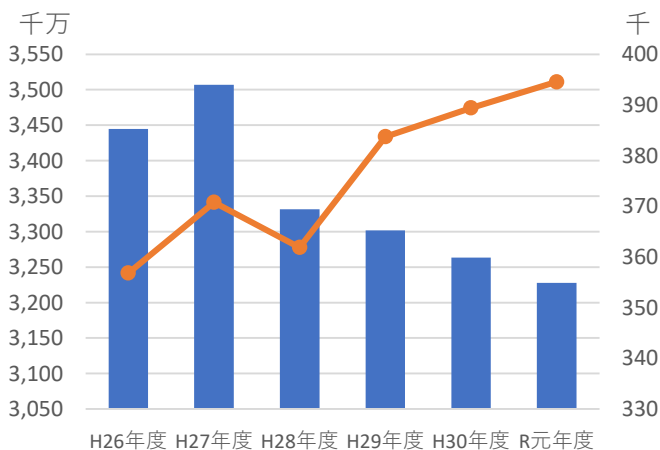
対象診療年月はH26年4月～R2年3月診療分

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

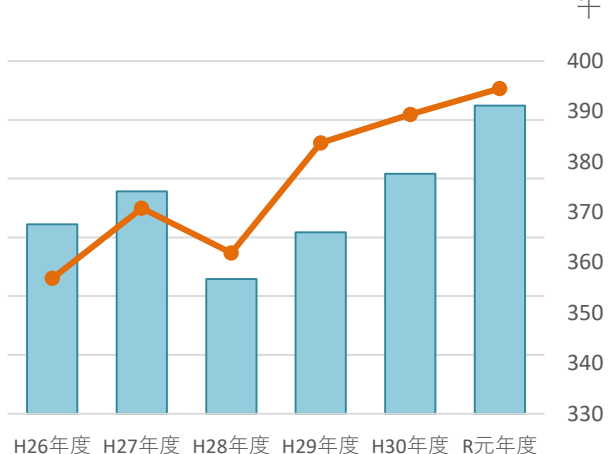
※医療費…医療機関若しくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示

※一か月平均の患者数…医療機関若しくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は一人とし、年度毎に集計。そのため他統計と一致しない。

医療費の推移（総額）



医療費の推移（1件（人）当たり）



■ 医療費(円)      ● 被保険者一人当たりの医療費(円)

■ レセプト一件当たりの医療費(円)      ● 被保険者一人当たりの医療費(円)

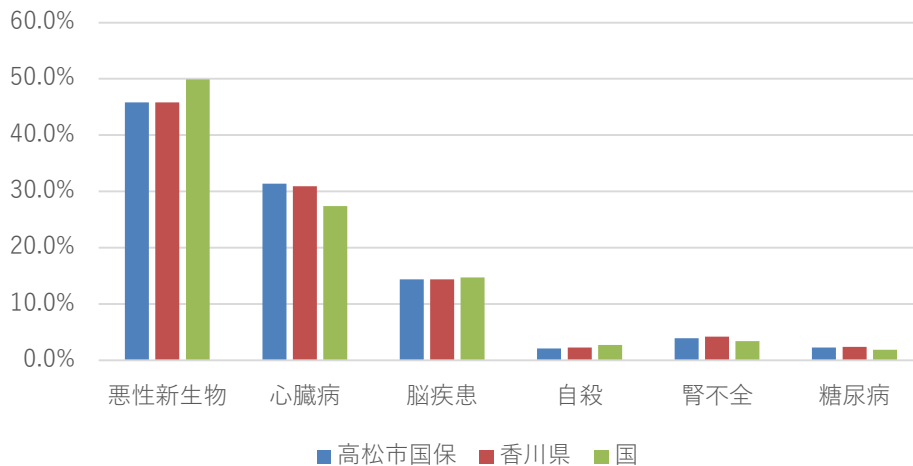
### (3) 主たる死因の状況

本市国保被保険者の主たる死因の状況を年度別に示します。令和元年度は、平成29年度と比較すると、悪性新生物、自殺及び糖尿病の割合が減少し、心臓病、脳疾患及び腎不全の割合が増加しています。

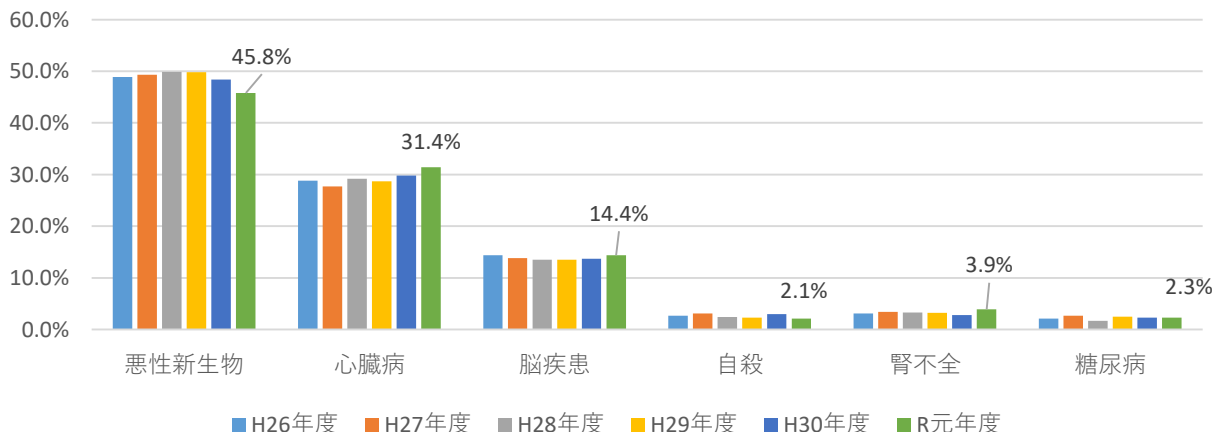
| 疾病項目  | 高松市国保 |       |       |       |       |       | 県     |       |       | 国     |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | 人数(人) |       |       | 割合    |       |       | H29年度 | H30年度 | R元年度  | H29年度 | H30年度 | R元年度  |
|       | H29年度 | H30年度 | R元年度  | H29年度 | H30年度 | R元年度  |       |       |       |       |       |       |
| 悪性新生物 | 1,214 | 1,206 | 1,111 | 49.8% | 48.4% | 45.8% | 46.2% | 46.4% | 45.8% | 50.1% | 50.5% | 49.9% |
| 心臓病   | 700   | 743   | 761   | 28.7% | 29.8% | 31.4% | 30.1% | 30.6% | 30.9% | 26.5% | 26.8% | 27.4% |
| 脳疾患   | 329   | 342   | 350   | 13.5% | 13.7% | 14.4% | 15.1% | 14.9% | 14.4% | 15.2% | 14.8% | 14.7% |
| 自殺    | 57    | 74    | 52    | 2.3%  | 3.0%  | 2.1%  | 2.4%  | 2.4%  | 2.3%  | 3.1%  | 2.8%  | 2.7%  |
| 腎不全   | 78    | 70    | 95    | 3.2%  | 2.8%  | 3.9%  | 3.9%  | 3.6%  | 4.2%  | 3.3%  | 3.3%  | 3.4%  |
| 糖尿病   | 61    | 58    | 55    | 2.5%  | 2.3%  | 2.3%  | 2.4%  | 2.1%  | 2.4%  | 1.8%  | 1.8%  | 1.9%  |
| 合計    | 2,439 | 2,493 | 2,424 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |

出典:国保データベース (KDB) システム 「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合 (R元年度)



年度別 高松市国保被保険者の主たる死因の割合



#### (4) 高額レセプトの件数及び医療費

発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとして集計した結果を年度別に示しました。

令和元年度のレセプト件数（医療費全体）は、平成26年度より132,419件（2,167,007,580円）減少していますが、高額レセプト件数（医療費）は、499件（797,920,490円）増加しています。

#### 【年度別 高額レセプト件数及び医療費】

|     |                             | H26年度          | H27年度          | H28年度          | H29年度          | H30年度          | R元年度           |
|-----|-----------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| A   | レセプト件数(件)                   | 1,344,897      | 1,354,464      | 1,324,890      | 1,292,560      | 1,253,212      | 1,212,478      |
| B   | 高額レセプト件数(件)                 | 10,290         | 10,722         | 10,405         | 10,348         | 10,810         | 10,789         |
| B/A | 総レセプト件数に占める<br>高額レセプトの割合(%) | 0.8%           | 0.8%           | 0.8%           | 0.8%           | 0.9%           | 0.9%           |
| C   | 医療費全体(円) ※                  | 34,445,722,850 | 35,069,578,450 | 33,314,194,760 | 33,015,892,600 | 32,635,017,090 | 32,278,715,270 |
| D   | 高額レセプトの医療費<br>(円) ※         | 10,148,841,470 | 10,918,366,960 | 10,245,418,780 | 10,304,191,060 | 10,861,562,960 | 10,946,761,960 |
| E   | その他レセプトの医療<br>費(円) ※        | 24,296,881,380 | 24,151,211,490 | 23,068,775,980 | 22,711,701,540 | 21,773,454,130 | 21,331,953,310 |
| D/C | 総医療費に占める高額レ<br>セプトの割合(%)    | 29.5%          | 31.1%          | 30.8%          | 31.2%          | 33.3%          | 33.9%          |

データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH26年4月～R2年3月診療分

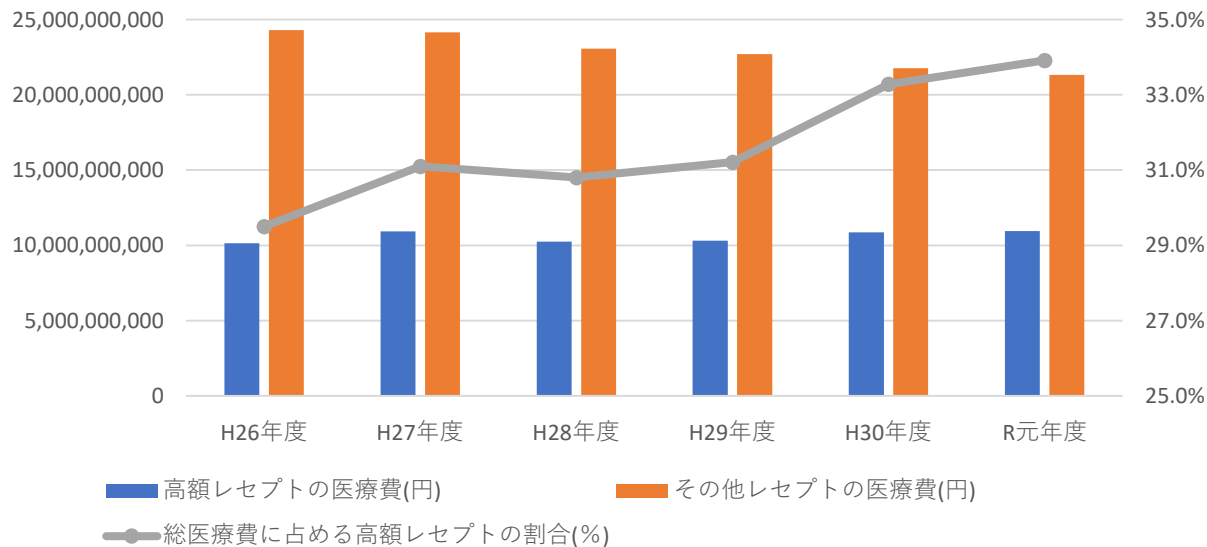
資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としています。

※医療費…データ化範囲（分析対象）全体での医療費を算出

※高額レセプトの医療費…高額（5万点以上）レセプトの医療費

※その他レセプトの医療費…高額（5万点以上）レセプト以外の医療費

#### 年度別 高額レセプトの医療費及び件数割合



## (5) 高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成31年4月～令和2年3月診療分(12か月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を以下のとおり示します。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計しています。

### 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

| 順位 | 疾病分類(中分類) |                                  | 主要傷病名 ※<br>(上位3疾病まで記載)                               | 患者数<br>(人) ※ | 医療費(円) ※    |             |               | 患者一人当たりの<br>医療費(円) ※ |
|----|-----------|----------------------------------|--|--------------|-------------|-------------|---------------|----------------------|
|    |           |                                  |  |              | 入院          | 入院外         | 合計            |                      |
| 1  | 0301      | 貧血                               | 再生不良性貧血, 鉄欠乏性貧血, 発作性夜間ヘモグロビン尿症                       | 12           | 20,273,930  | 76,011,770  | 96,285,700    | 8,023,808            |
| 2  | 0209      | 白血病                              | 慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病, Ph陽性急性リンパ性白血病                    | 28           | 137,202,790 | 80,631,510  | 217,834,300   | 7,779,796            |
| 3  | 1701      | 心臓の先天奇形                          | 右室二腔症, 単心室症  | 2            | 12,194,760  | 1,732,260   | 13,927,020    | 6,963,510            |
| 4  | 1008      | 急性又は慢性と明示されない気管支炎                | 気管支炎   | 1            | 6,922,210   | 0           | 6,922,210     | 6,922,210            |
| 5  | 0604      | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群                 | 片麻痺, 脳性麻痺, 瘻性片麻痺                                     | 28           | 172,158,370 | 6,002,330   | 178,160,700   | 6,362,882            |
| 6  | 1402      | 腎不全                              | 慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血                                   | 178          | 353,145,830 | 769,565,620 | 1,122,711,450 | 6,307,368            |
| 7  | 0506      | 知的障害<精神遅滞>                       | 知的障害   | 1            | 6,032,500   | 12,620      | 6,045,120     | 6,045,120            |
| 8  | 0904      | くも膜下出血                           | 内頸動脈瘤破裂によるくも膜下出血, 中大脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血, くも膜下出血          | 14           | 82,758,660  | 1,529,820   | 84,288,480    | 6,020,606            |
| 9  | 0302      | その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害         | 播種性血管内凝固, 血友病A, 特発性血小板減少性紫斑病                         | 24           | 56,543,840  | 77,235,700  | 133,779,540   | 5,574,148            |
| 10 | 0208      | 悪性リンパ腫                           | びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, CD20陽性B細胞性非ホジキンリンパ腫, 濾胞性リンパ腫・グレード1 | 44           | 147,433,360 | 86,737,250  | 234,170,610   | 5,322,059            |
| 11 | 0606      | その他の神経系の疾患                       | 筋萎縮性側索硬化症, 脊髄小脳変性症, 多発性硬化症                           | 86           | 400,595,180 | 54,517,250  | 455,112,430   | 5,292,005            |
| 12 | 0205      | 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>             | 上葉肺癌, 下葉肺癌, 上葉肺腺癌                                    | 174          | 376,761,300 | 489,222,780 | 865,984,080   | 4,976,920            |
| 13 | 0912      | その他の循環器系の疾患                      | 急性大動脈解離StanfordA, 腹部大動脈瘤, 急性大動脈解離StanfordB           | 57           | 239,179,950 | 43,106,370  | 282,286,320   | 4,952,392            |
| 14 | 0507      | その他の精神及び行動の障害                    | 高次脳機能障害, 注意欠陥多動障害, 器質性精神障害                           | 16           | 74,886,770  | 4,106,010   | 78,992,780    | 4,937,049            |
| 15 | 0404      | その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患                | カルシウム欠乏症, 成長ホルモン分泌不全性低身長症, 先端巨大症                     | 31           | 68,293,490  | 83,109,750  | 151,403,240   | 4,883,975            |
| 16 | 2106      | その他の理由による保健サービスの利用者              | 気管切開術後, 腎移植後, 人工肛門形成状態                               | 14           | 52,372,560  | 15,152,150  | 67,524,710    | 4,823,194            |
| 17 | 0605      | 自律神経系の障害                         | 多系統萎縮症   | 2            | 8,787,820   | 787,750     | 9,575,570     | 4,787,785            |
| 18 | 1800      | 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 経口摂取困難, 嚥下障害, 運動器不安定症                                | 17           | 78,091,580  | 1,825,190   | 79,916,770    | 4,700,986            |
| 19 | 0105      | ウイルス性肝炎                          | C型慢性肝炎, C型肝炎, C型肝炎変                                  | 39           | 33,424,340  | 149,884,280 | 183,308,620   | 4,700,221            |
| 20 | 0603      | てんかん                             | てんかん, 症候性てんかん, てんかん複雑部分発作                            | 28           | 114,680,680 | 12,326,480  | 127,007,160   | 4,535,970            |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト

対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費



高額レセプト発生患者の疾病傾向を患者一人当たりの医療費順に年度別に示します。

年度別 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

| 年度    | 順位 | 疾病分類(中分類)              | 主要傷病名 ※<br>(上位3疾病まで記載)              | 患者数<br>(人) ※ | 患者一人当たりの医療<br>費(円) ※ |
|-------|----|------------------------|-------------------------------------|--------------|----------------------|
| H29年度 | 1  | 0301 貧血                | 発作性夜間ヘモグロビン尿症, 再生不良性貧血, 特発性再生不良性貧血  | 12           | 11,723,560           |
|       | 2  | 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎 | 気管支炎                                | 1            | 6,849,380            |
|       | 3  | 0209 白血病               | 慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病慢性期     | 31           | 6,703,394            |
|       | 4  | 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群  | 脳性麻痺, 片麻痺, 不全片麻痺                    | 17           | 6,298,090            |
|       | 5  | 0404 その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患 | 成長ホルモン分泌不全性低身長症, カルニチン欠乏症, SGA性低身長症 | 33           | 6,169,819            |
| H30年度 | 1  | 0301 貧血                | 再生不良性貧血, 重症再生不良性貧血, 鉄欠乏性貧血          | 10           | 10,745,935           |
|       | 2  | 0404 その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患 | カルニチン欠乏症, 成長ホルモン分泌不全性低身長症, 成人型ボンベ病  | 28           | 8,110,149            |
|       | 3  | 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎 | 気管支炎                                | 1            | 6,766,220            |
|       | 4  | 0209 白血病               | 慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病, Ph陽性急性リンパ性白血病   | 27           | 6,696,489            |
|       | 5  | 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群  | 脳性麻痺, 片麻痺, 四肢麻痺                     | 19           | 6,066,453            |
| R元年度  | 1  | 0301 貧血                | 再生不良性貧血, 鉄欠乏性貧血, 発作性夜間ヘモグロビン尿症      | 12           | 8,023,808            |
|       | 2  | 0209 白血病               | 慢性骨髄性白血病, 急性骨髄性白血病, Ph陽性急性リンパ性白血病   | 28           | 7,779,796            |
|       | 3  | 1701 心臓の先天奇形           | 右室二腔症, 単心室症                         | 2            | 6,963,510            |
|       | 4  | 1008 急性又は慢性と明示されない気管支炎 | 気管支炎                                | 1            | 6,922,210            |
|       | 5  | 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群  | 片麻痺, 脳性麻痺, 痙性片麻痺                    | 28           | 6,362,882            |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費

平成31年4月～令和2年3月診療分(12か月分)の高額レセプト発生患者の疾病傾向を患者数順に示します。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物<腫瘍>」「骨折」「その他の心疾患」等です。

### 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

| 順位 | 疾病分類 (中分類) | 主要傷病名 ※<br>(上位3疾病まで記載) | 患者数<br>(人)<br>※ | 医療費 (円) ※     |             |               | 患者一人当たりの<br>医療費 (円)<br>※ |
|----|------------|------------------------|-----------------|---------------|-------------|---------------|--------------------------|
|    |            |                        |                 | 入院            | 入院外         | 合計            |                          |
| 1  | 0210       | その他の悪性新生物<腫瘍>          | 470             | 1,005,221,800 | 811,288,480 | 1,816,510,280 | 3,864,915                |
| 2  | 1901       | 骨折                     | 288             | 555,772,520   | 95,557,840  | 651,330,360   | 2,261,564                |
| 3  | 0903       | その他の心疾患                | 230             | 729,151,840   | 184,810,510 | 913,962,350   | 3,973,749                |
| 4  | 1302       | 関節症                    | 218             | 488,905,470   | 86,261,860  | 575,167,330   | 2,638,382                |
| 5  | 1402       | 腎不全                    | 178             | 353,145,830   | 769,565,620 | 1,122,711,450 | 6,307,368                |
| 6  | 0205       | 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>    | 174             | 376,761,300   | 489,222,780 | 865,984,080   | 4,976,920                |
| 7  | 0902       | 虚血性心疾患                 | 169             | 352,380,070   | 90,269,870  | 442,649,940   | 2,619,230                |
| 8  | 1113       | その他の消化器系の疾患            | 151             | 198,409,160   | 94,432,300  | 292,841,460   | 1,939,347                |
| 9  | 0704       | その他の眼及び付属器の疾患          | 132             | 106,060,350   | 61,060,210  | 167,120,560   | 1,266,065                |
| 10 | 0206       | 乳房の悪性新生物<腫瘍>           | 127             | 129,060,600   | 215,475,730 | 344,536,330   | 2,712,884                |
| 11 | 0211       | 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍> | 120             | 210,445,140   | 74,583,130  | 285,028,270   | 2,375,236                |
| 12 | 1011       | その他の呼吸器系の疾患            | 119             | 419,824,070   | 104,136,480 | 523,960,550   | 4,403,030                |
| 13 | 1111       | 胆石症及び胆のう炎              | 118             | 135,430,370   | 38,845,130  | 174,275,500   | 1,476,911                |
| 14 | 0906       | 脳梗塞                    | 117             | 291,372,350   | 29,122,490  | 320,494,840   | 2,739,272                |
| 15 | 1905       | その他の損傷及びその他の外因の影響      | 112             | 221,748,670   | 39,350,020  | 261,098,690   | 2,331,238                |
| 16 | 0201       | 胃の悪性新生物<腫瘍>            | 110             | 211,696,710   | 138,875,050 | 350,571,760   | 3,187,016                |
| 16 | 0503       | 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害  | 110             | 366,856,490   | 33,142,630  | 399,999,120   | 3,636,356                |
| 18 | 0202       | 結腸の悪性新生物<腫瘍>           | 89              | 177,585,440   | 107,987,060 | 285,572,500   | 3,208,680                |
| 19 | 1310       | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患      | 87              | 181,319,970   | 60,273,850  | 241,593,820   | 2,776,940                |
| 20 | 0606       | その他の神経系の疾患             | 86              | 400,595,180   | 54,517,250  | 455,112,430   | 5,292,005                |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費

高額レセプト発生患者の疾病傾向を患者数順に年度別に示します。

年度別 高額レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

| 年度    | 順位 | 疾病分類 (中分類)         | 主要傷病名 ※<br>(上位3疾病まで記載)       | 患者数<br>(人) ※ | 患者一人当たりの<br>医療費 (円) ※ |
|-------|----|--------------------|------------------------------|--------------|-----------------------|
| H29年度 | 1  | 0210:その他の悪性新生物<腫瘍> | 前立腺癌, 膵頭部癌, 卵巣癌              | 414          | 3,497,360             |
|       | 2  | 1901:骨折            | 大腿骨頸部骨折, 橈骨遠位端骨折, 腰椎圧迫骨折     | 255          | 2,194,322             |
|       | 3  | 0902:虚血性心疾患        | 労作性狭心症, 不安定狭心症, 陳旧性心筋梗塞      | 227          | 2,647,427             |
|       | 4  | 0903:その他の心疾患       | 発作性心房細動, 持続性心房細動, 非弁膜症性心房細動  | 213          | 3,262,271             |
|       | 5  | 1402:腎不全           | 慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血           | 212          | 6,104,093             |
| H30年度 | 1  | 0210:その他の悪性新生物<腫瘍> | 前立腺癌, 卵巣癌, 膵頭部癌              | 477          | 3,767,660             |
|       | 2  | 1901:骨折            | 大腿骨頸部骨折, 橈骨遠位端骨折, 大腿骨転子部骨折   | 297          | 2,227,387             |
|       | 3  | 0903:その他の心疾患       | 発作性心房細動, 非弁膜症性心房細動, 持続性心房細動  | 220          | 3,429,767             |
|       | 4  | 1402:腎不全           | 慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血           | 198          | 6,056,495             |
|       | 5  | 1302:関節症           | 変形性膝関節症, 変形性股関節症, 一側性続発性股関節症 | 192          | 2,448,739             |
| R元年度  | 1  | 0210:その他の悪性新生物<腫瘍> | 前立腺癌, 卵巣癌, 多発性骨髄腫            | 470          | 3,864,915             |
|       | 2  | 1901:骨折            | 大腿骨頸部骨折, 橈骨遠位端骨折, 大腿骨転子部骨折   | 288          | 2,261,564             |
|       | 3  | 0903:その他の心疾患       | 持続性心房細動, 発作性心房細動, 非弁膜症性心房細動  | 230          | 3,973,749             |
|       | 4  | 1302:関節症           | 変形性膝関節症, 変形性股関節症, 両側性原発性膝関節症 | 218          | 2,638,382             |
|       | 5  | 1402:腎不全           | 慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血           | 178          | 6,307,368             |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費

## (6) 大分類による疾病別医療費統計

平成31年4月～令和2年3月診療分(12か月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出しました。医療費合計に占める疾病別医療費の構成比は、「新生物<腫瘍>」が15.9%、「循環器系の疾患」が13.2%、「筋骨格系及び結合組織の疾患」が9.6%と高い割合です。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「周産期に発生した病態」「精神及び行動の障害」「新生物<腫瘍>」等です。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を

網掛け 表示

| 疾病分類 (大分類)                              | A              |         |    | B         |    | C         |    | A/C             |    |
|---|----------------|---------|----|-----------|----|-----------|----|-----------------|----|
|   | 医療費(円) ※       | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数 ※  | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人当たりの医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症                            | 725,467,338    | 2.3%    | 12 | 100,278   | 12 | 24,260    | 8  | 29,904          | 16 |
| II. 新生物<腫瘍>                             | 5,119,494,865  | 15.9%   | 1  | 98,080    | 13 | 23,263    | 9  | 220,070         | 3  |
| III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害               | 342,093,966    | 1.1%    | 15 | 27,783    | 17 | 6,126     | 17 | 55,843          | 11 |
| IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患                        | 2,875,686,730  | 8.9%    | 4  | 392,531   | 2  | 36,412    | 3  | 78,976          | 9  |
| V. 精神及び行動の障害                            | 2,546,349,814  | 7.9%    | 6  | 125,465   | 9  | 11,506    | 14 | 221,306         | 2  |
| VI. 神経系の疾患                              | 2,246,369,958  | 7.0%    | 7  | 211,100   | 6  | 19,734    | 12 | 113,832         | 6  |
| VII. 眼及び付属器の疾患                          | 1,215,380,098  | 3.8%    | 11 | 126,844   | 8  | 26,536    | 7  | 45,801          | 14 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患                        | 156,821,110    | 0.5%    | 16 | 35,334    | 16 | 9,292     | 15 | 16,877          | 20 |
| IX. 循環器系の疾患                             | 4,234,405,827  | 13.2%   | 2  | 399,051   | 1  | 34,782    | 4  | 121,741         | 5  |
| X. 呼吸器系の疾患                              | 1,944,248,808  | 6.0%    | 9  | 236,420   | 5  | 41,055    | 1  | 47,357          | 13 |
| X I. 消化器系の疾患 ※                          | 2,143,499,952  | 6.7%    | 8  | 340,065   | 3  | 38,928    | 2  | 55,063          | 12 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患                       | 681,687,712    | 2.1%    | 13 | 151,096   | 7  | 28,619    | 6  | 23,819          | 18 |
| X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患                    | 3,091,137,844  | 9.6%    | 3  | 298,180   | 4  | 34,068    | 5  | 90,734          | 8  |
| X IV. 泌尿路生殖器系の疾患                        | 2,715,153,135  | 8.4%    | 5  | 122,013   | 10 | 20,266    | 11 | 133,976         | 4  |
| X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※                      | 59,505,290     | 0.2%    | 19 | 1,799     | 19 | 554       | 19 | 107,410         | 7  |
| X VI. 周産期に発生した病態 ※                      | 47,788,392     | 0.1%    | 20 | 282       | 21 | 138       | 21 | 346,293         | 1  |
| X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常                   | 79,474,570     | 0.2%    | 18 | 6,328     | 18 | 1,765     | 18 | 45,028          | 15 |
| X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 537,546,081    | 1.7%    | 14 | 104,213   | 11 | 21,723    | 10 | 24,745          | 17 |
| X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響                  | 1,271,908,666  | 4.0%    | 10 | 63,170    | 14 | 16,940    | 13 | 75,083          | 10 |
| X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用         | 137,568,807    | 0.4%    | 17 | 44,037    | 15 | 6,640     | 16 | 20,718          | 19 |
| X X II. 特殊目的用コード                        | 4,931          | 0.0%    | 22 | 1         | 22 | 1         | 22 | 4,931           | 22 |
| 分類外                                     | 2,734,626      | 0.0%    | 21 | 896       | 20 | 279       | 20 | 9,802           | 21 |
| 合計                                      | 32,174,328,520 |         |    | 1,202,079 |    | 74,449    |    | 432,166         |    |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

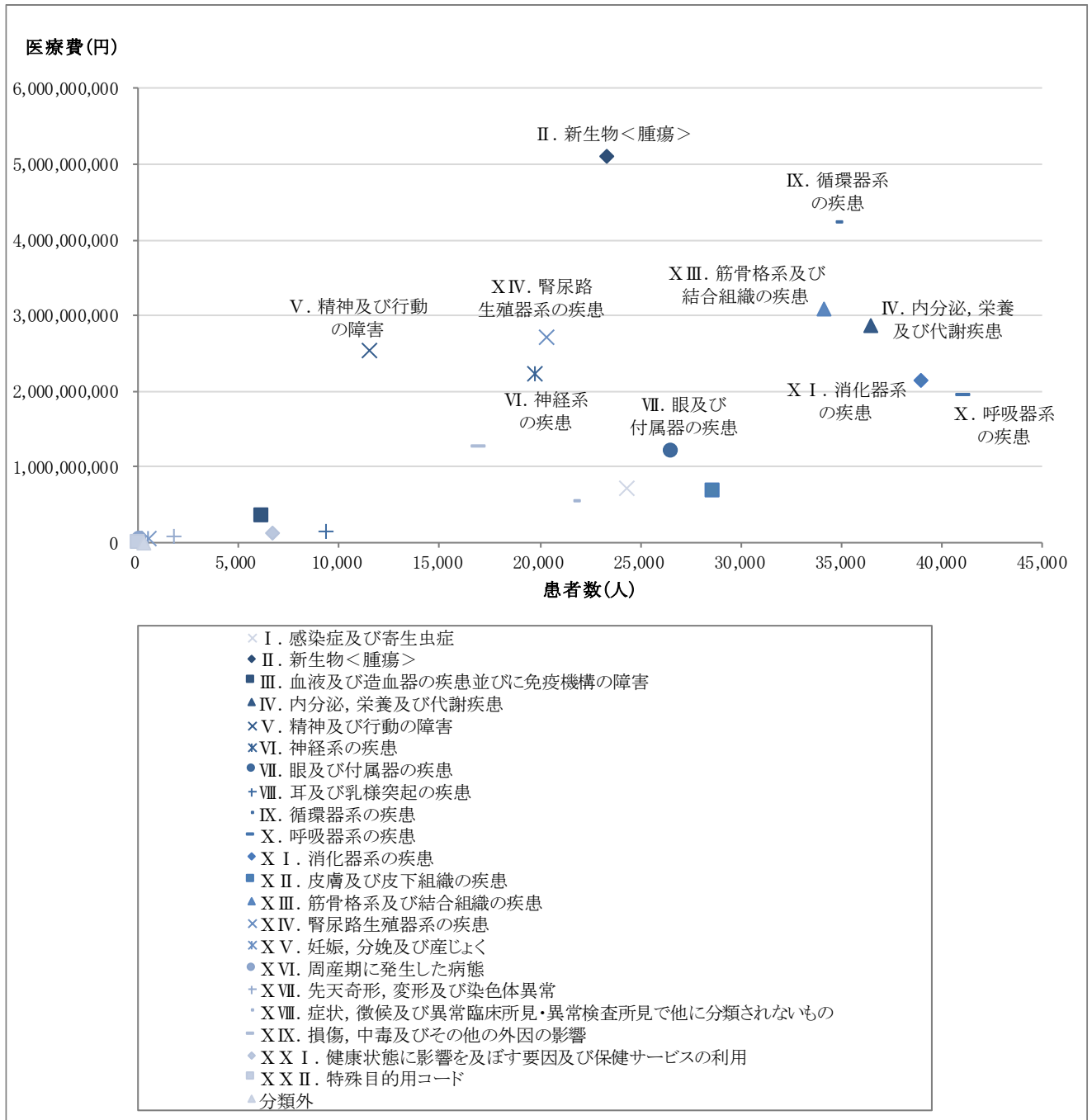
※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(一件のレセプトに複数の疾病があるため)

※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)

疾病項目毎の医療費及び患者数を示します。

大分類による疾病別医療費統計 グラフ



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
 対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)  
 資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。  
 疾病毎に点数をグルーピングし算出  
 消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

平成29年度から令和元年度のレセプトより、疾病項目毎に医療費を算出し年度別に示します。

年度別 大分類による疾病別医療費統計

※各年度毎に上位5疾病を

網掛け

表示する。

| 疾病分類(大分類)                               | H29年度          |         |    | H30年度          |         |    | R元年度           |         |    |
|---|----------------|---------|----|----------------|---------|----|----------------|---------|----|
|   | 医療費(円) ※       | 構成比 (%) | 順位 | 医療費(円) ※       | 構成比 (%) | 順位 | 医療費(円) ※       | 構成比 (%) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症                            | 879,087,807    | 2.7%    | 12 | 811,921,211    | 2.5%    | 12 | 725,467,338    | 2.3%    | 12 |
| II. 新生物<腫瘍>                             | 4,794,522,253  | 14.6%   | 1  | 4,992,101,026  | 15.4%   | 1  | 5,119,494,865  | 15.9%   | 1  |
| III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害               | 358,313,903    | 1.1%    | 15 | 346,978,375    | 1.1%    | 15 | 342,093,966    | 1.1%    | 15 |
| IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患                        | 3,086,903,187  | 9.4%    | 4  | 2,989,851,542  | 9.2%    | 4  | 2,875,686,730  | 8.9%    | 4  |
| V. 精神及び行動の障害                            | 2,633,612,215  | 8.0%    | 6  | 2,615,936,480  | 8.0%    | 6  | 2,546,349,814  | 7.9%    | 6  |
| VI. 神経系の疾患                              | 2,252,561,266  | 6.9%    | 8  | 2,300,522,112  | 7.1%    | 7  | 2,246,369,958  | 7.0%    | 7  |
| VII. 眼及び付属器の疾患                          | 1,199,625,174  | 3.6%    | 11 | 1,223,694,779  | 3.8%    | 11 | 1,215,380,098  | 3.8%    | 11 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患                        | 158,785,007    | 0.5%    | 16 | 161,437,589    | 0.5%    | 16 | 156,821,110    | 0.5%    | 16 |
| IX. 循環器系の疾患                             | 4,406,012,364  | 13.4%   | 2  | 4,215,646,035  | 13.0%   | 2  | 4,234,405,827  | 13.2%   | 2  |
| X. 呼吸器系の疾患                              | 2,077,718,528  | 6.3%    | 9  | 1,982,223,892  | 6.1%    | 9  | 1,944,248,808  | 6.0%    | 9  |
| X I. 消化器系の疾患 ※                          | 2,296,993,577  | 7.0%    | 7  | 2,166,035,494  | 6.7%    | 8  | 2,143,499,952  | 6.7%    | 8  |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患                       | 692,923,127    | 2.1%    | 13 | 677,214,946    | 2.1%    | 13 | 681,687,712    | 2.1%    | 13 |
| X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患                    | 3,095,175,894  | 9.4%    | 3  | 3,110,586,514  | 9.6%    | 3  | 3,091,137,844  | 9.6%    | 3  |
| X IV. 腎尿路生殖器系の疾患                        | 2,829,551,986  | 8.6%    | 5  | 2,744,935,951  | 8.4%    | 5  | 2,715,153,135  | 8.4%    | 5  |
| X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※                      | 71,395,436     | 0.2%    | 18 | 67,671,620     | 0.2%    | 19 | 59,505,290     | 0.2%    | 19 |
| X VI. 周産期に発生した病態 ※                      | 56,272,981     | 0.2%    | 20 | 37,411,617     | 0.1%    | 20 | 47,788,392     | 0.1%    | 20 |
| X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常                   | 66,064,390     | 0.2%    | 19 | 75,154,910     | 0.2%    | 18 | 79,474,570     | 0.2%    | 18 |
| X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 540,880,746    | 1.6%    | 14 | 570,391,928    | 1.8%    | 14 | 537,546,081    | 1.7%    | 14 |
| X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響                  | 1,225,178,247  | 3.7%    | 10 | 1,298,580,357  | 4.0%    | 10 | 1,271,908,666  | 4.0%    | 10 |
| X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用         | 143,235,357    | 0.4%    | 17 | 128,176,597    | 0.4%    | 17 | 137,568,807    | 0.4%    | 17 |
| X X II. 特殊目的用コード                        | 0              | 0.0%    |    | 0              | 0.0%    |    | 4,931          | 0.0%    | 22 |
| 分類外                                     | 9,950,215      | 0.0%    | 21 | 5,230,075      | 0.0%    | 21 | 2,734,626      | 0.0%    | 21 |
| 合計                                      | 32,874,763,660 |         |    | 32,521,703,050 |         |    | 32,174,328,520 |         |    |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

# 年度・疾病項目別医療費統計

医療費(円)

35,000,000,000

30,000,000,000

25,000,000,000

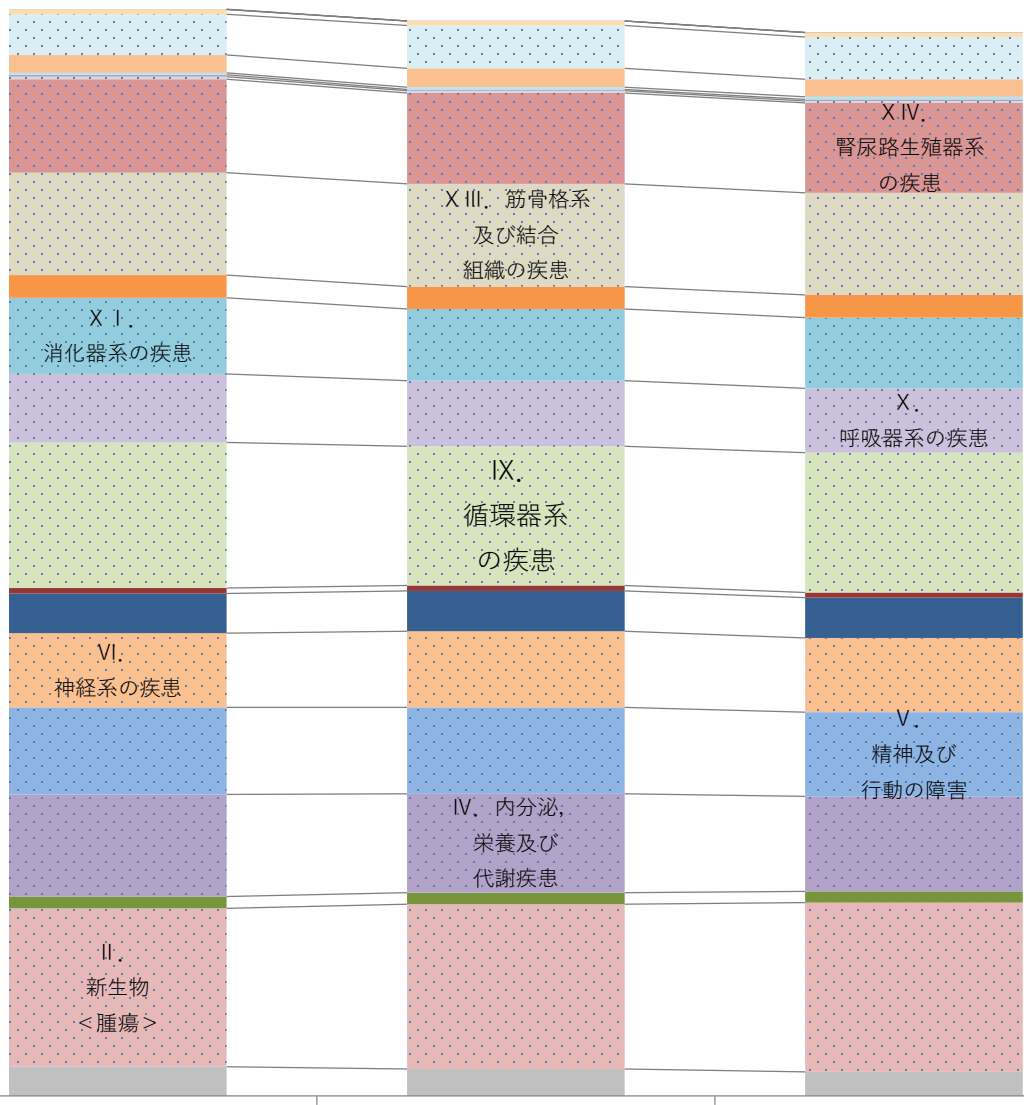
20,000,000,000

15,000,000,000

10,000,000,000

5,000,000,000

0



H29年度

H30年度

R元年度

- I. 感染症及び寄生虫症
- III. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害
- V. 精神及び行動の障害
- VII. 眼及び付属器の疾患
- IX. 循環器系の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XV. 妊娠, 分娩及び産じょく
- XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常
- XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
- XXI. 特殊目的用コード
- II. 新生物<腫瘍>
- IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
- VI. 神経系の疾患
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- X. 呼吸器系の疾患
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
- XVI. 周産期に発生した病態
- XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- XX. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- 分類外

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

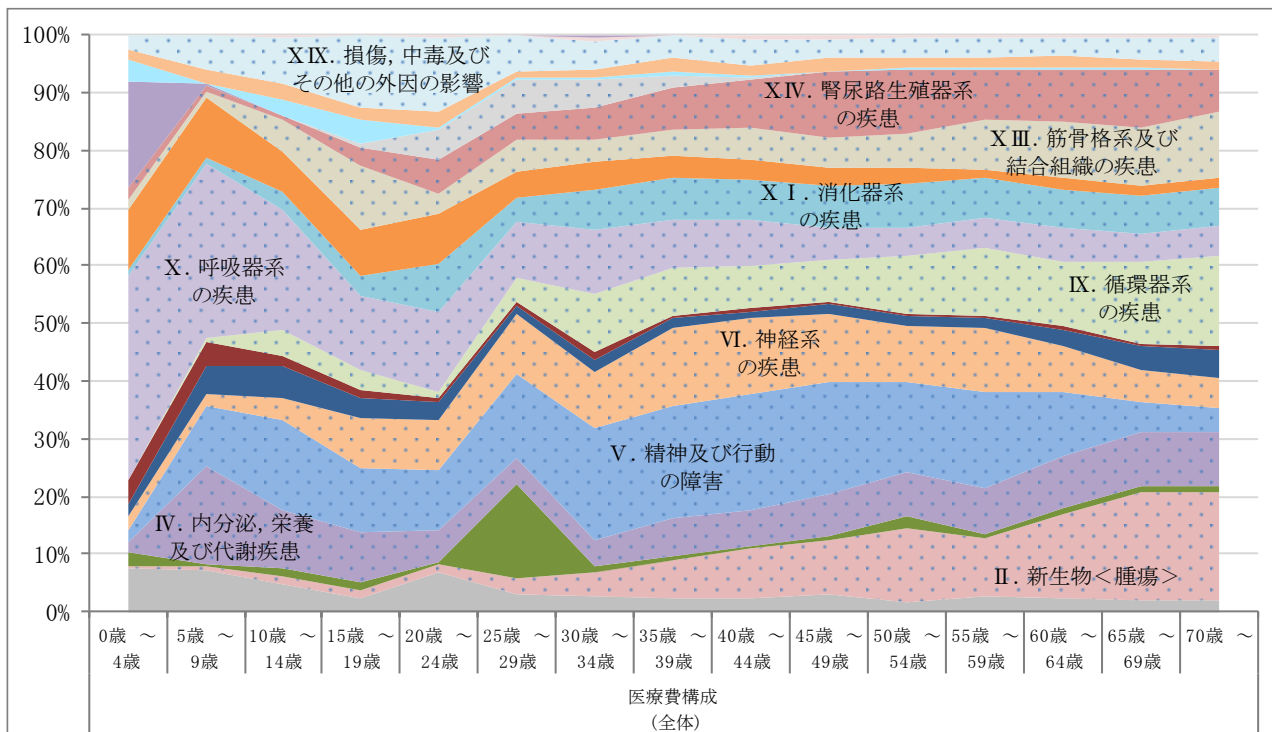
資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

## 年齢階層別医療費構成（令和元年度）



- 分類外
- XXII. 特殊目的用コード
- XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用
- XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響
- XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
- XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常
- XVI. 周産期に発生した病態
- XV. 妊娠, 分娩及び産じょく
- XIV. 腎尿路生殖器系の疾患
- XIII. 筋骨格系及び結合組織の疾患
- XII. 皮膚及び皮下組織の疾患
- XI. 消化器系の疾患
- X. 呼吸器系の疾患
- IX. 循環器系の疾患
- VIII. 耳及び乳様突起の疾患
- VII. 眼及び付属器の疾患
- VI. 神経系の疾患
- V. 精神及び行動の障害
- IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患
- III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
- II. 新生物<腫瘍>
- I. 感染症及び寄生虫症

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。



## (7) 中分類による疾病別医療費統計

疾病分類表における中分類単位で集計し、以下に示します。

### 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 順位 | 疾病分類(中分類) |                        | 医療費(円) ※      | 構成比(%)<br>(医療費総計全体に<br>対して占める割合) | 患者数(人) |
|----|-----------|------------------------|---------------|----------------------------------|--------|
| 1  | 1402      | 腎不全                    | 1,953,910,540 | 6.1%                             | 2,440  |
| 2  | 0210      | その他の悪性新生物<腫瘍>          | 1,917,725,054 | 6.0%                             | 9,994  |
| 3  | 0503      | 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 | 1,508,100,042 | 4.7%                             | 2,979  |
| 4  | 0402      | 糖尿病                    | 1,497,360,524 | 4.7%                             | 22,347 |
| 5  | 0903      | その他の心疾患                | 1,365,500,549 | 4.2%                             | 14,191 |
| 6  | 0606      | その他の神経系の疾患             | 1,331,097,399 | 4.1%                             | 17,707 |
| 7  | 1113      | その他の消化器系の疾患            | 1,312,807,283 | 4.1%                             | 26,643 |
| 8  | 0901      | 高血圧性疾患                 | 1,053,357,294 | 3.3%                             | 26,063 |
| 9  | 0205      | 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>   | 811,036,858   | 2.5%                             | 3,129  |
| 10 | 0403      | 脂質異常症                  | 737,119,110   | 2.3%                             | 19,792 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合  
集計できない。そのため他統計と一致しない。

### 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | 疾病分類(中分類) |                                 | 医療費(円)        | 患者数(人) ※ | 構成比(%)<br>(患者数全体に<br>対して占める割合) |
|----|-----------|---------------------------------|---------------|----------|--------------------------------|
| 1  | 1113      | その他の消化器系の疾患                     | 1,312,807,283 | 26,643   | 35.8%                          |
| 2  | 0901      | 高血圧性疾患                          | 1,053,357,294 | 26,063   | 35.0%                          |
| 3  | 0402      | 糖尿病                             | 1,497,360,524 | 22,347   | 30.0%                          |
| 4  | 1105      | 胃炎及び十二指腸炎                       | 285,776,979   | 21,821   | 29.3%                          |
| 5  | 1800      | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 537,546,081   | 21,723   | 29.2%                          |
| 6  | 0703      | 屈折及び調節の障害                       | 93,375,609    | 21,037   | 28.3%                          |
| 7  | 1202      | 皮膚炎及び湿疹                         | 281,256,258   | 20,814   | 28.0%                          |
| 8  | 0403      | 脂質異常症                           | 737,119,110   | 19,792   | 26.6%                          |
| 9  | 1003      | その他の急性上気道感染症                    | 157,149,474   | 19,620   | 26.4%                          |
| 10 | 0704      | その他の眼及び付属器の疾患                   | 678,391,957   | 18,992   | 25.5%                          |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)

疾病中分類毎に集計し、医療費上位10疾病を年度別に示します。

年度別 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 年度    | 順位 | 疾病分類 (中分類)                  | 医療費(円) ※      | 構成比(%)<br>(医療費総計全体に<br>対して占める割合) | 患者数(人) ※ |
|-------|----|-----------------------------|---------------|----------------------------------|----------|
| H29年度 | 1  | 1402 腎不全                    | 2,020,944,700 | 6.1%                             | 2,314    |
|       | 2  | 0210 その他の悪性新生物<腫瘍>          | 1,627,146,225 | 4.9%                             | 10,187   |
|       | 3  | 0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 | 1,619,701,901 | 4.9%                             | 2,932    |
|       | 4  | 0402 糖尿病                    | 1,585,578,757 | 4.8%                             | 23,027   |
|       | 5  | 1113 その他の消化器系の疾患            | 1,361,218,312 | 4.1%                             | 28,112   |
|       | 6  | 0606 その他の神経系の疾患             | 1,328,730,766 | 4.0%                             | 18,469   |
|       | 7  | 0901 高血圧性疾患                 | 1,306,479,298 | 4.0%                             | 27,098   |
|       | 8  | 0903 その他の心疾患                | 1,171,008,289 | 3.6%                             | 14,661   |
|       | 9  | 0403 脂質異常症                  | 816,918,559   | 2.5%                             | 20,043   |
|       | 10 | 0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>   | 785,672,571   | 2.4%                             | 3,229    |
| H30年度 | 1  | 1402 腎不全                    | 1,964,304,990 | 6.0%                             | 2,392    |
|       | 2  | 0210 その他の悪性新生物<腫瘍>          | 1,868,179,457 | 5.7%                             | 10,107   |
|       | 3  | 0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 | 1,603,710,804 | 4.9%                             | 2,949    |
|       | 4  | 0402 糖尿病                    | 1,522,676,749 | 4.7%                             | 22,783   |
|       | 5  | 0606 その他の神経系の疾患             | 1,378,609,035 | 4.2%                             | 18,220   |
|       | 6  | 1113 その他の消化器系の疾患            | 1,297,315,693 | 4.0%                             | 27,098   |
|       | 7  | 0903 その他の心疾患                | 1,257,152,241 | 3.9%                             | 14,589   |
|       | 8  | 0901 高血圧性疾患                 | 1,129,104,084 | 3.5%                             | 26,606   |
|       | 9  | 0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>   | 776,795,915   | 2.4%                             | 3,238    |
|       | 10 | 0403 脂質異常症                  | 737,829,512   | 2.3%                             | 19,863   |
| R元年度  | 1  | 1402 腎不全                    | 1,953,910,540 | 6.1%                             | 2,440    |
|       | 2  | 0210 その他の悪性新生物<腫瘍>          | 1,917,725,054 | 6.0%                             | 9,994    |
|       | 3  | 0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 | 1,508,100,042 | 4.7%                             | 2,979    |
|       | 4  | 0402 糖尿病                    | 1,497,360,524 | 4.7%                             | 22,347   |
|       | 5  | 0903 その他の心疾患                | 1,365,500,549 | 4.2%                             | 14,191   |
|       | 6  | 0606 その他の神経系の疾患             | 1,331,097,399 | 4.1%                             | 17,707   |
|       | 7  | 1113 その他の消化器系の疾患            | 1,312,807,283 | 4.1%                             | 26,643   |
|       | 8  | 0901 高血圧性疾患                 | 1,053,357,294 | 3.3%                             | 26,063   |
|       | 9  | 0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>   | 811,036,858   | 2.5%                             | 3,129    |
|       | 10 | 0403 脂質異常症                  | 737,119,110   | 2.3%                             | 19,792   |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)

疾病中分類毎に集計し、患者数上位10疾病を年度別に示します。

年度別 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 年度    | 順位 | 疾病分類 (中分類)                           | 医療費(円) ※      | 患者数(人) ※ | 構成比(%)<br>(患者数全体に<br>対して占める割合) |
|-------|----|--------------------------------------|---------------|----------|--------------------------------|
| H29年度 | 1  | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 1,361,218,312 | 28,112   | 35.1%                          |
|       | 2  | 0901 高血圧性疾患                          | 1,306,479,298 | 27,098   | 33.8%                          |
|       | 3  | 1105 胃炎及び十二指腸炎                       | 336,662,338   | 24,513   | 30.6%                          |
|       | 4  | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 540,880,746   | 23,155   | 28.9%                          |
|       | 5  | 0402 糖尿病                             | 1,585,578,757 | 23,027   | 28.7%                          |
|       | 6  | 1202 皮膚炎及び湿疹                         | 290,493,622   | 22,703   | 28.3%                          |
|       | 7  | 1003 その他の急性上気道感染症                    | 180,862,679   | 22,340   | 27.9%                          |
|       | 8  | 0703 屈折及び調節の障害                       | 109,170,226   | 22,055   | 27.5%                          |
|       | 9  | 0403 脂質異常症                           | 816,918,559   | 20,043   | 25.0%                          |
|       | 10 | 0704 その他の眼及び付属器の疾患                   | 670,681,685   | 19,552   | 24.4%                          |
| H30年度 | 1  | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 1,297,315,693 | 27,098   | 35.0%                          |
|       | 2  | 0901 高血圧性疾患                          | 1,129,104,084 | 26,606   | 34.3%                          |
|       | 3  | 1105 胃炎及び十二指腸炎                       | 312,768,000   | 23,039   | 29.7%                          |
|       | 4  | 0402 糖尿病                             | 1,522,676,749 | 22,783   | 29.4%                          |
|       | 5  | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 570,391,928   | 22,548   | 29.1%                          |
|       | 6  | 0703 屈折及び調節の障害                       | 96,756,920    | 21,809   | 28.1%                          |
|       | 7  | 1202 皮膚炎及び湿疹                         | 277,428,141   | 21,568   | 27.8%                          |
|       | 8  | 1003 その他の急性上気道感染症                    | 168,598,572   | 20,792   | 26.8%                          |
|       | 9  | 0403 脂質異常症                           | 737,829,512   | 19,863   | 25.6%                          |
|       | 10 | 0704 その他の眼及び付属器の疾患                   | 667,169,488   | 19,485   | 25.1%                          |
| R元年度  | 1  | 1113 その他の消化器系の疾患                     | 1,312,807,283 | 26,643   | 35.8%                          |
|       | 2  | 0901 高血圧性疾患                          | 1,053,357,294 | 26,063   | 35.0%                          |
|       | 3  | 0402 糖尿病                             | 1,497,360,524 | 22,347   | 30.0%                          |
|       | 4  | 1105 胃炎及び十二指腸炎                       | 285,776,979   | 21,821   | 29.3%                          |
|       | 5  | 1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 537,546,081   | 21,723   | 29.2%                          |
|       | 6  | 0703 屈折及び調節の障害                       | 93,375,609    | 21,037   | 28.3%                          |
|       | 7  | 1202 皮膚炎及び湿疹                         | 281,256,258   | 20,814   | 28.0%                          |
|       | 8  | 0403 脂質異常症                           | 737,119,110   | 19,792   | 26.6%                          |
|       | 9  | 1003 その他の急性上気道感染症                    | 157,149,474   | 19,620   | 26.4%                          |
|       | 10 | 0704 その他の眼及び付属器の疾患                   | 678,391,957   | 18,992   | 25.5%                          |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)

疾病中分類毎に集計し、患者一人当たりの医療費上位10疾病を年度別に示します。

年度別 中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

| 年度    | 順位 | 疾病分類(中分類)                    | 医療費(円) ※      | 患者数(人) ※ | 患者一人当たりの医療費(円) |
|-------|----|------------------------------|---------------|----------|----------------|
| H29年度 | 1  | 0209 白血病                     | 185,603,800   | 144      | 1,288,915      |
|       | 2  | 1402 腎不全                     | 2,020,944,700 | 2,314    | 873,356        |
|       | 3  | 0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害  | 1,619,701,901 | 2,932    | 552,422        |
|       | 4  | 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 217,150,842   | 498      | 436,046        |
|       | 5  | 0208 悪性リンパ腫                  | 239,865,333   | 582      | 412,140        |
|       | 6  | 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害         | 24,698,168    | 63       | 392,034        |
|       | 7  | 1602 その他の周産期に発生した病態          | 31,574,813    | 125      | 252,599        |
|       | 8  | 0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>            | 350,937,603   | 1,396    | 251,388        |
|       | 9  | 0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>    | 785,672,571   | 3,229    | 243,318        |
|       | 10 | 0904 くも膜下出血                  | 92,121,408    | 403      | 228,589        |
| H30年度 | 1  | 0209 白血病                     | 190,645,648   | 146      | 1,305,792      |
|       | 2  | 1402 腎不全                     | 1,964,304,990 | 2,392    | 821,198        |
|       | 3  | 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害         | 26,824,237    | 48       | 558,838        |
|       | 4  | 0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害  | 1,603,710,804 | 2,949    | 543,815        |
|       | 5  | 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 236,662,029   | 484      | 488,971        |
|       | 6  | 1502 妊娠高血圧症候群                | 5,072,576     | 12       | 422,715        |
|       | 7  | 0208 悪性リンパ腫                  | 234,407,860   | 577      | 406,253        |
|       | 8  | 0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>            | 368,260,468   | 1,289    | 285,695        |
|       | 9  | 0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>    | 776,795,915   | 3,238    | 239,900        |
|       | 10 | 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群        | 172,127,136   | 743      | 231,665        |
| H31年度 | 1  | 0209 白血病                     | 189,341,998   | 153      | 1,237,529      |
|       | 2  | 1402 腎不全                     | 1,953,910,540 | 2,440    | 800,783        |
|       | 3  | 1601 妊娠及び胎児発育に関連する障害         | 32,793,749    | 54       | 607,292        |
|       | 4  | 0503 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害  | 1,508,100,042 | 2,979    | 506,244        |
|       | 5  | 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 248,556,563   | 501      | 496,121        |
|       | 6  | 0208 悪性リンパ腫                  | 209,344,454   | 583      | 359,081        |
|       | 7  | 1502 妊娠高血圧症候群                | 4,996,233     | 15       | 333,082        |
|       | 8  | 0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>            | 394,496,353   | 1,317    | 299,542        |
|       | 9  | 0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>    | 811,036,858   | 3,129    | 259,200        |
|       | 10 | 0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群        | 185,934,636   | 729      | 255,054        |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

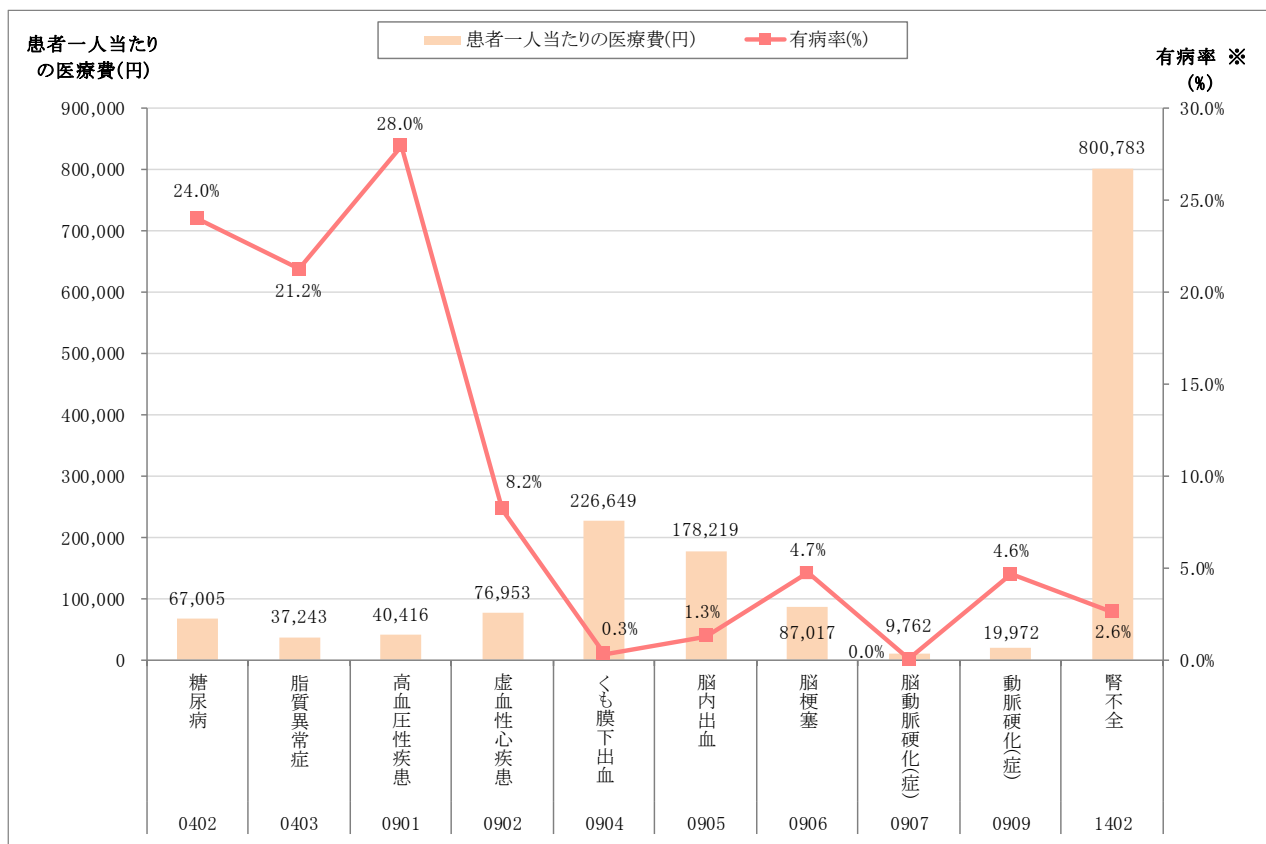
資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

疾病毎に点数をグルーピングし算出

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)

## (8)生活習慣病疾病別 患者一人当たりの医療費と有病率



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※有病率…被保険者数に占める患者数の割合

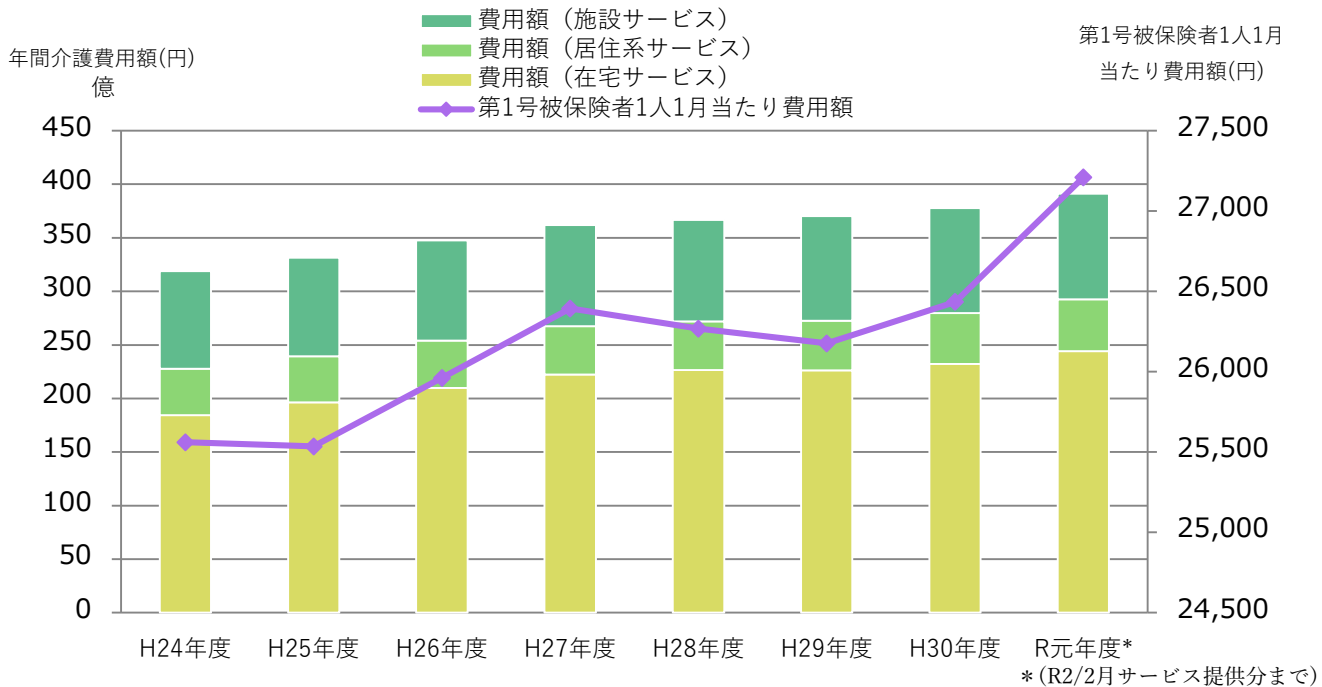
生活習慣病…厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

## (9) 介護保険の状況

本市の介護保険費用額と第1号保険者1人当たりの給付費の推移は以下のグラフのとおりです。

### 高松市の介護費用額の推移

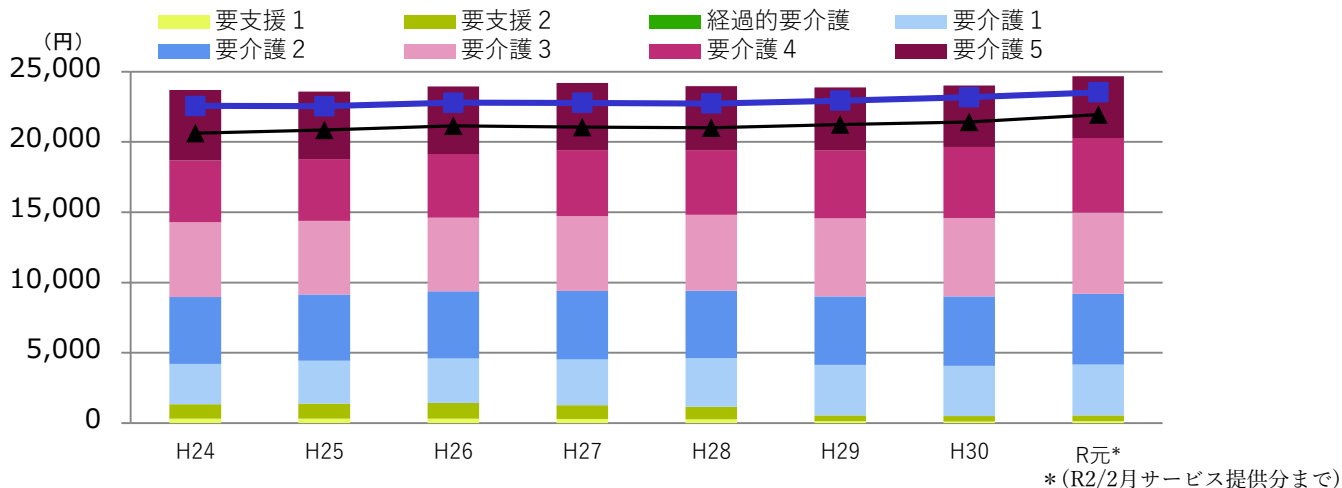


(出典)

【費用額】H24年度からH30年度：厚生労働省「介護保険事業状況報告（年報）」、R元年度：「介護保険事業状況報告（月報）」の12か月累計、R2年度：直近月までの「介護保険事業状況報告（月報）」の累計（※補足給付は費用額に含まれていない）

【第1号被保険者1人あたり費用額】「介護保険事業状況報告（年報）」（または直近月までの月報累計）における費用額を「介護保険事業状況報告月報」における第1号被保険者数の各月累計で除して算出

### 高松市の第1号被保険者1人当たり給付月額（要介護度別）



(出典) 厚生労働省「介護保険事業状況報告」年報 (R元,2年度のみ「介護保険事業状況報告」月報)

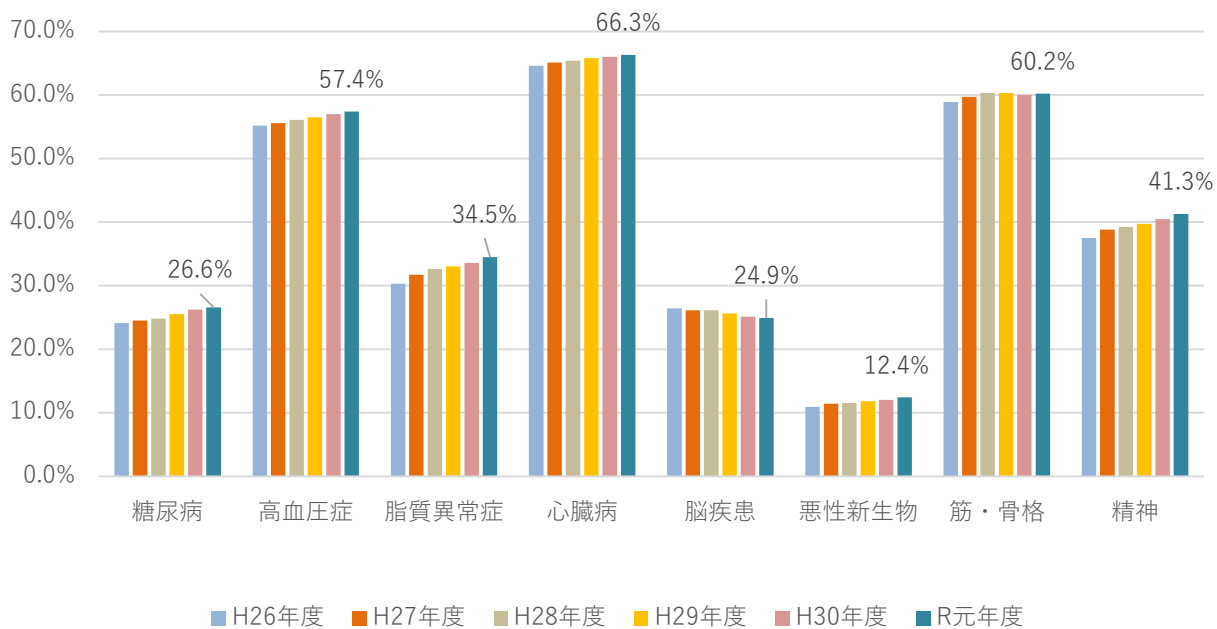
本市の介護認定者の疾病別有病率を年度別に示します。  
 心臓病の割合が最も高く、増加傾向にあります。

【年度別 認定者の疾病別有病率】

| 区分    | 高松市国保 |       |       | 県     |       |       | 国     |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|       | H29年度 | H30年度 | R元年度  | H29年度 | H30年度 | R元年度  | H29年度 | H30年度 | R元年度  |
| 糖尿病   | 25.5% | 26.2% | 26.6% | 25.2% | 25.5% | 25.8% | 22.2% | 22.4% | 23.0% |
| 高血圧症  | 56.5% | 57.0% | 57.4% | 55.8% | 56.3% | 56.7% | 50.8% | 50.8% | 51.7% |
| 脂質異常症 | 33.0% | 33.6% | 34.5% | 31.5% | 32.1% | 32.8% | 28.7% | 29.2% | 30.1% |
| 心臓病   | 65.8% | 66.0% | 66.3% | 65.0% | 65.4% | 65.7% | 57.8% | 57.8% | 58.7% |
| 脳疾患   | 25.6% | 25.1% | 24.9% | 26.7% | 26.2% | 25.8% | 24.9% | 24.3% | 24.0% |
| 悪性新生物 | 11.8% | 12.0% | 12.4% | 11.7% | 11.8% | 12.1% | 10.4% | 10.7% | 11.0% |
| 筋・骨格  | 60.3% | 60.0% | 60.2% | 59.1% | 59.1% | 59.4% | 50.4% | 50.6% | 51.6% |
| 精神    | 39.7% | 40.5% | 41.3% | 41.1% | 41.6% | 42.3% | 35.5% | 35.8% | 36.4% |

出典:国保データベース（KDB）システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



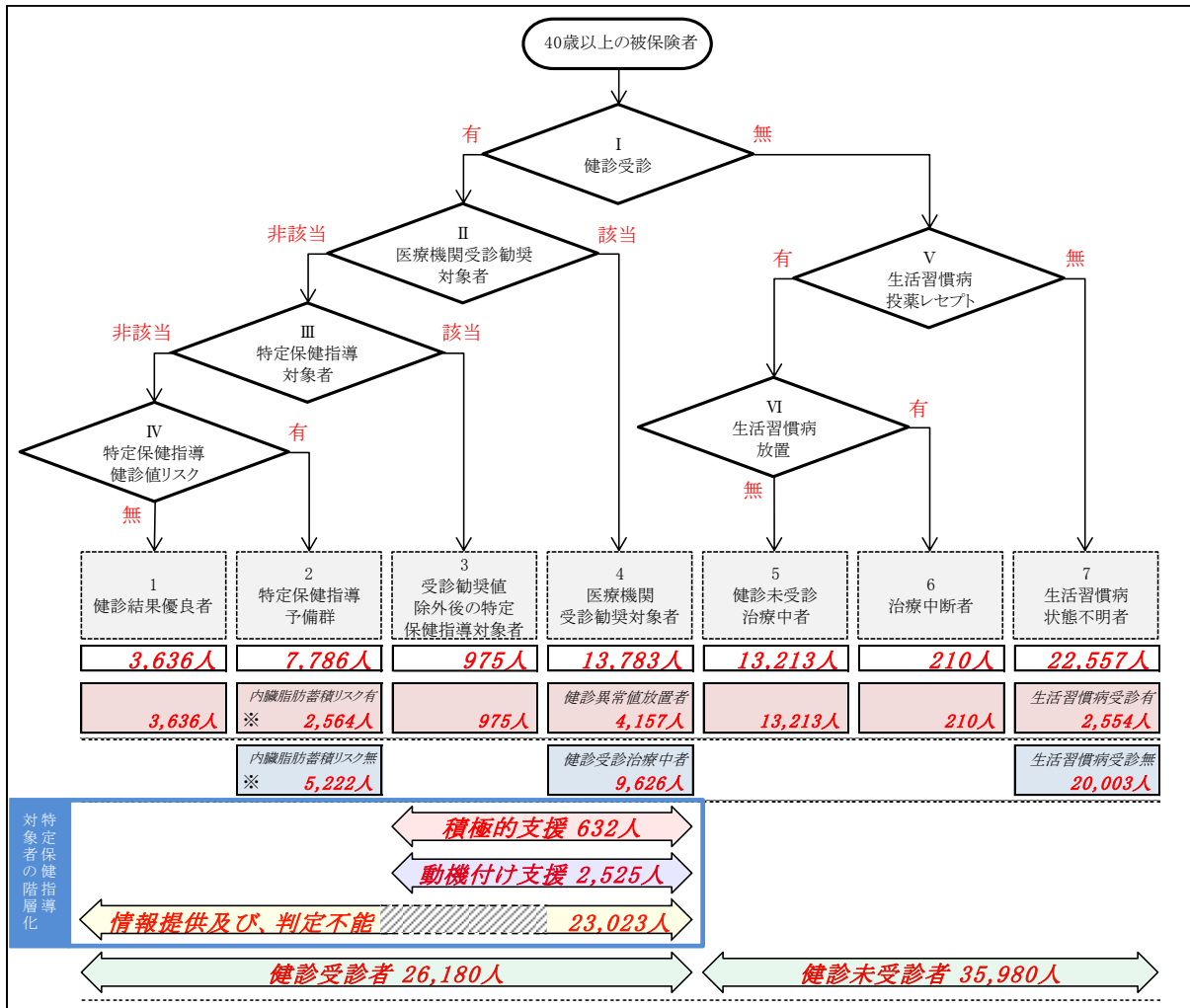
## 4 保健事業実施に係る分析結果

### (1) 特定健診及びレセプトデータによる指導対象者群分析

特定健診データとレセプトデータを組み合わせた分析を行います。40歳以上の被保険者について、特定健診データの有無や異常値の有無、生活習慣病にかかわるレセプトの有無等を判定し、7つのグループに分類し、分析結果を以下に示します。

左端の「1 健診結果優良者」から「6 治療中断者」まで順に健康状態が悪くなっており、「7 生活習慣病状態不明者」は特定健診データ・レセプトデータから生活習慣病状態が確認できないグループです。

#### 【特定健診及びレセプトデータによる指導対象者群分析】



データ化範囲（分析対象）…入院（DPCを含む）、入院外、調剤の電子レセプト

対象診療年月はH28年4月～H29年3月診療分（12か月分）

データ化範囲（分析対象）…健康診査データはH28年4月～H29年3月健診分（12か月分）

資格確認日…H29年3月31日時点

各フローの詳細については参考資料「3「指導対象者群分析」のグループ分けの見方」を参照

※内臓脂肪蓄積リスク…腹囲・BMIにより内臓脂肪蓄積リスクを判定し階層化



## (2) 特定健診・特定保健指導に係る分析

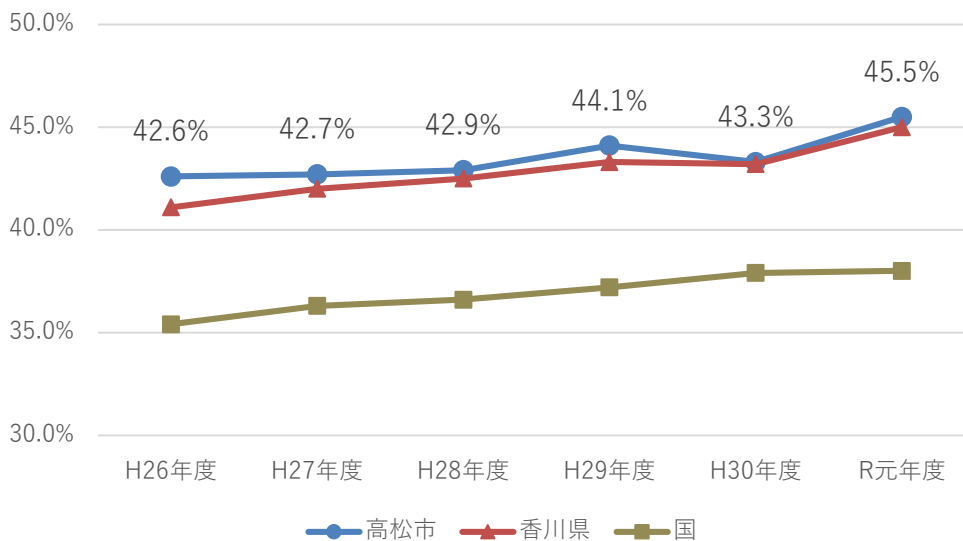
### 【特定健診】

平成26年度から平成28年度の特定健診受診率は微増傾向です。

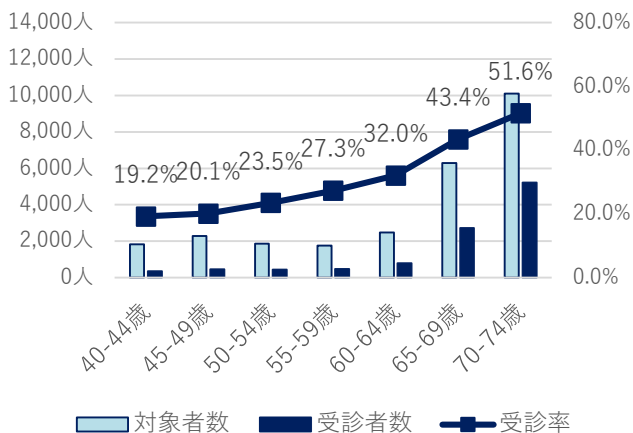
### 【年度別 特定健診受診率】

|     | H26年度 | H27年度 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R元年度  |
|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 高松市 | 42.6% | 42.7% | 42.9% | 44.1% | 43.3% | 45.5% |
| 県   | 41.1% | 42.0% | 42.5% | 43.3% | 43.2% | 45.0% |
| 国   | 35.4% | 36.3% | 36.6% | 37.2% | 37.9% | 38.0% |

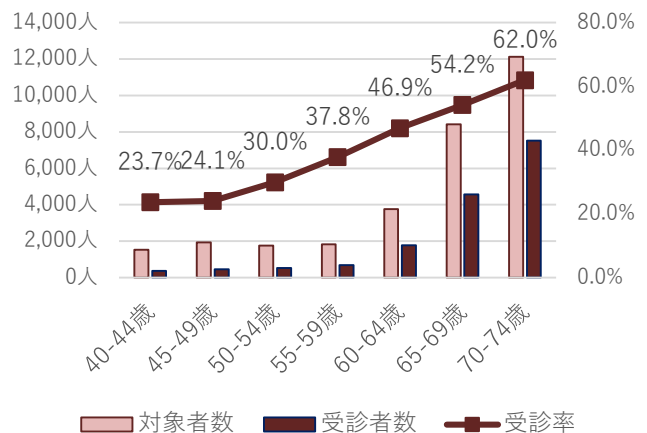
出典: 高松市・県…特定健診・特定保健指導結果総括表  
国…市町村国保特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書(速報値)



特定健診受診率(男性、R元年度)



特定健診受診率(女性、R元年度)

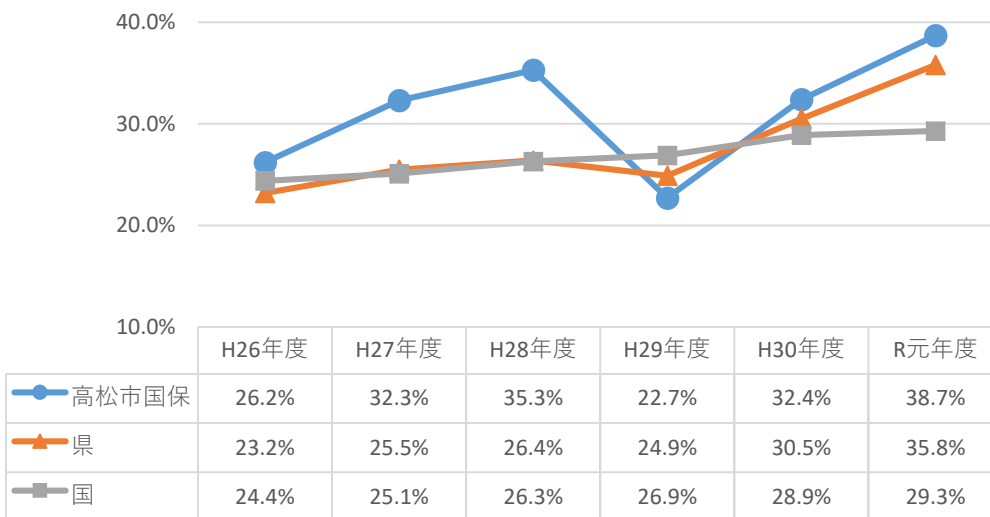


出典: 特定健診・特定保健指導結果総括表

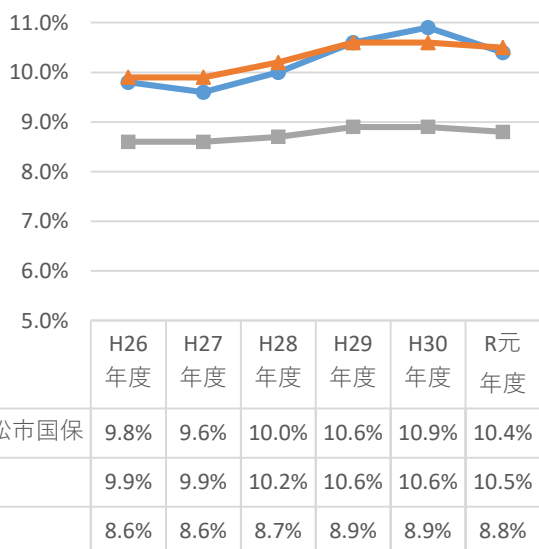
## 【特定保健指導】

本市における令和元年度の特定保健指導実施率は、平成26年度から12.5ポイント上昇しています。

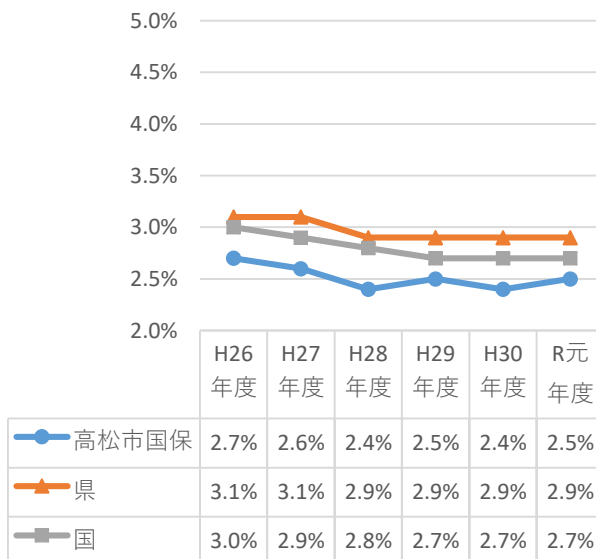
年度別 特定保健指導実施率の推移



動機づけ支援 対象者割合の推移



積極的支援 対象者割合の推移



※動機づけ支援対象者割合・積極的支援対象者割合・支援対象者数割合…特定健診を受診した人に対する割合  
 出典：高松市・県…特定健診・特定保健指導結果総括表  
 国…市町村国保特定健康診査・特定保健指導実施状況報告書(速報値)

特定健診受診者の有所見者割合及び質問票への質問別回答状況は以下のとおりです。

健診受診者の検査項目別有所見者割合(年度別)

|            |          | H29年度   | H30年度   | R元年度    |
|------------|----------|---------|---------|---------|
| BMI        | 対象者数 ※   | 26,150人 | 24,856人 | 26,177人 |
|            | 有所見者数 ※  | 7,111人  | 6,910人  | 7,251人  |
|            | 有所見者割合 ※ | 27.2%   | 27.8%   | 27.7%   |
| 腹囲         | 対象者数 ※   | 26,149人 | 24,857人 | 26,177人 |
|            | 有所見者数 ※  | 8,607人  | 8,514人  | 9,084人  |
|            | 有所見者割合 ※ | 32.9%   | 34.3%   | 34.7%   |
| 収縮期血圧      | 対象者数 ※   | 26,148人 | 24,856人 | 26,179人 |
|            | 有所見者数 ※  | 11,969人 | 11,682人 | 11,890人 |
|            | 有所見者割合 ※ | 45.8%   | 47.0%   | 45.4%   |
| 拡張期血圧      | 対象者数 ※   | 26,148人 | 24,855人 | 26,179人 |
|            | 有所見者数 ※  | 4,130人  | 4,130人  | 4,380人  |
|            | 有所見者割合 ※ | 15.8%   | 16.6%   | 16.7%   |
| 中性脂肪       | 対象者数 ※   | 26,150人 | 24,856人 | 26,179人 |
|            | 有所見者数 ※  | 8,987人  | 8,331人  | 8,718人  |
|            | 有所見者割合 ※ | 34.4%   | 33.5%   | 33.3%   |
| HDLコレステロール | 対象者数 ※   | 26,150人 | 24,856人 | 26,179人 |
|            | 有所見者数 ※  | 1,766人  | 1,620人  | 1,611人  |
|            | 有所見者割合 ※ | 6.8%    | 6.5%    | 6.2%    |
| LDLコレステロール | 対象者数 ※   | 26,150人 | 24,856人 | 26,179人 |
|            | 有所見者数 ※  | 13,217人 | 12,672人 | 13,240人 |
|            | 有所見者割合 ※ | 50.5%   | 51.0%   | 50.6%   |
| 空腹時血糖      | 対象者数 ※   | 2,751人  | 1,912人  | 2,097人  |
|            | 有所見者数 ※  | 1,581人  | 963人    | 1,050人  |
|            | 有所見者割合 ※ | 57.5%   | 50.4%   | 50.1%   |
| HbA1c      | 対象者数 ※   | 26,095人 | 24,811人 | 26,135人 |
|            | 有所見者数 ※  | 13,761人 | 13,979人 | 15,096人 |
|            | 有所見者割合 ※ | 52.7%   | 56.3%   | 57.8%   |

データ化範囲(分析対象) …健診データはH29年4月～R2年3月健診分(36か月分)

資格確認日…各年度末時点

年齢範囲…各年度末時点の年齢を40歳～75歳の範囲で分析対象としている。

年齢基準日…各年度末時点

※対象者数…健診検査値が記録されている人数

※有所見者数…保健指導判定値を超えている人数

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人で、保健指導判定値を超えている人の割合

健診受診者の質問別回答状況(年度別)

|      |                |         | H29年度   | H30年度   | R元年度    |
|------|----------------|---------|---------|---------|---------|
| 喫煙習慣 | 喫煙あり           | 質問回答者数※ | 26,024人 | 24,857人 | 26,104人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 2,821人  | 2,631人  | 2,769人  |
|      |                | 選択者割合 ※ | 10.8%   | 10.6%   | 10.6%   |
| 運動習慣 | 1回30分以上の運動習慣なし | 質問回答者数※ | 20,103人 | 18,744人 | 20,045人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 11,674人 | 10,937人 | 11,633人 |
|      |                | 選択者割合 ※ | 58.1%   | 58.3%   | 58.0%   |
|      | 1日1時間以上の身体活動なし | 質問回答者数※ | 20,093人 | 18,738人 | 20,032人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 10,126人 | 9,503人  | 10,205人 |
|      |                | 選択者割合 ※ | 50.4%   | 50.7%   | 50.9%   |
| 咀嚼   | ほとんどかめない       | 質問回答者数※ | 0人      | 18,531人 | 24,457人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 0人      | 168人    | 239人    |
|      |                | 選択者割合 ※ | 0.0%    | 0.9%    | 1.0%    |
| 食習慣  | 週3回以上就寝前に夕食    | 質問回答者数※ | 20,098人 | 18,646人 | 19,922人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 2,692人  | 2,624人  | 2,746人  |
|      |                | 選択者割合 ※ | 13.4%   | 14.1%   | 13.8%   |
|      | 週3回以上夕食後に間食 ※  | 質問回答者数※ | 20,112人 | 0人      | 0人      |
|      |                | 選択者数 ※  | 3,289人  | 0人      | 0人      |
|      |                | 選択者割合 ※ | 16.4%   | 0.0%    | 0.0%    |
|      | 毎日間食する         | 質問回答者数※ | 0人      | 18,550人 | 19,974人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 0人      | 4,083人  | 4,272人  |
|      |                | 選択者割合 ※ | 0.0%    | 22.0%   | 21.4%   |
| 飲酒習慣 | 毎日飲酒する         | 質問回答者数※ | 24,975人 | 23,039人 | 24,464人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 5,246人  | 4,822人  | 5,172人  |
|      |                | 選択者割合 ※ | 21.0%   | 20.9%   | 21.1%   |
| 生活習慣 | 改善するつもりなし      | 質問回答者数※ | 19,979人 | 18,629人 | 19,916人 |
|      |                | 選択者数 ※  | 5,460人  | 5,004人  | 5,349人  |
|      |                | 選択者割合 ※ | 27.3%   | 26.9%   | 26.9%   |

データ化範囲(分析対象)…健診データはH29年4月～R2年3月健診分(36か月分)

資格確認日…各年度末時点

年齢範囲…各年度末時点の年齢を40歳～75歳の範囲で分析対象としている。

年齢基準日…各年度末時点

※質問回答者数…質問に回答した人数

※選択者数…質問の選択肢を選択した人数

※選択者割合…質問に回答した人で、各質問の選択肢を選択した人の割合

※週3回以上夕食後に間食…H30年度以降で廃止された質問項目

### (3) 糖尿病性腎症等重症化予防に係る分析

人工透析患者の分析を次のとおり行いました。

- ・「透析」は傷病名ではないため、「透析」にあたる診療行為が行われている患者を特定し、集計
- ・レセプトに「腎不全」や「慢性腎不全」の記載しかない場合は、起因が特定できない患者に集計

人工透析患者446人のうち、生活習慣を起因とする疾病から人工透析に至ったと考えられる患者は273人(61.2%)です。また、その59.2%が糖尿病性腎症であることがわかりました。

対象レセプト期間内で「透析」に関する診療行為が行われている患者数

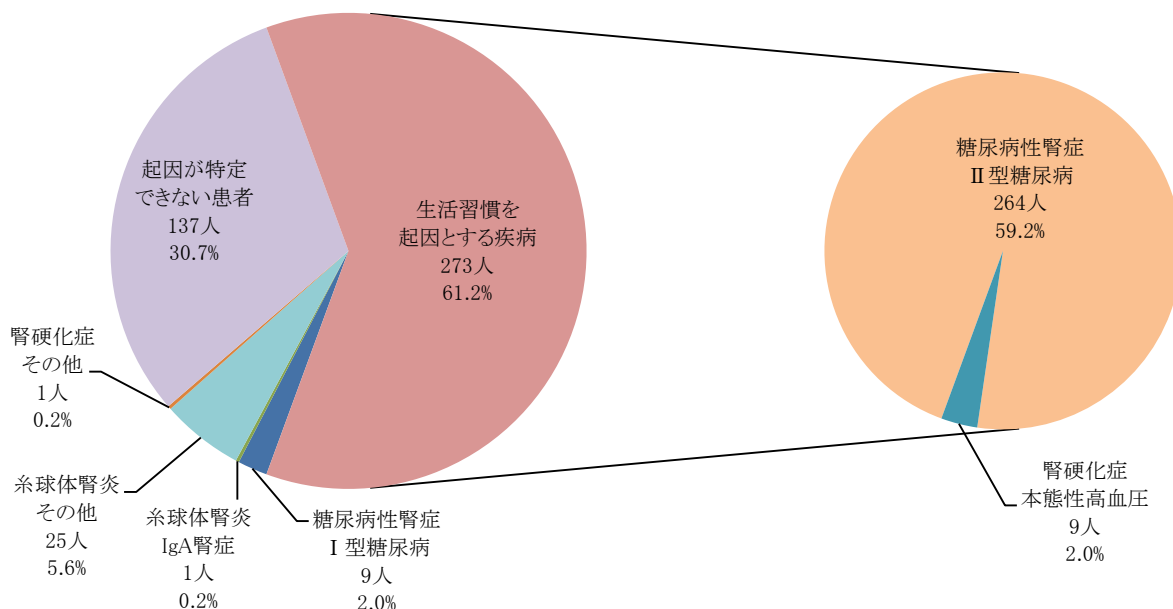
| 透析療法の種類    | 透析患者数<br>(人) |
|------------|--------------|
| 血液透析のみ     | 399          |
| 腹膜透析のみ     | 22           |
| 血液透析及び腹膜透析 | 25           |
| 透析患者合計     | 446          |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト

対象診療年月はH31年4月～r2年3月診療分(12か月分)

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」若しくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。緊急透析と思われる患者は除く。

#### 透析患者の起因



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト

対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)

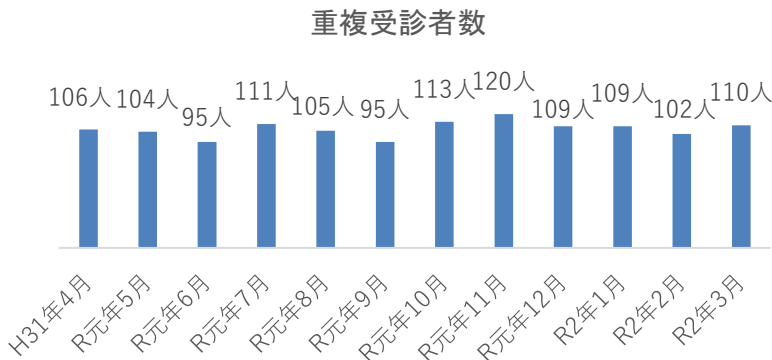
データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」若しくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。緊急透析と思われる患者は除く。

※割合…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

#### (4) 受診行動適正化に係る分析

不適切な受診行動も含まれている可能性がある多受診（重複受診、頻回受診、重複服薬）について分析しました。

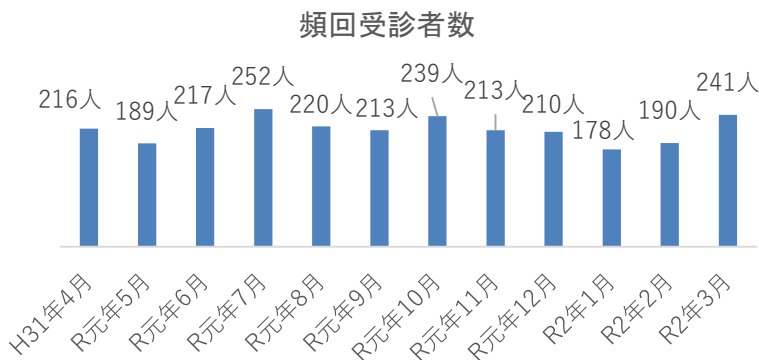
##### 重複受診者数：1か月に同系の疾病を理由に複数の医療機関に受診した者



12か月間の延べ人数：1,279人  
12か月間の実人数：709人

データ化範囲（分析対象）…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。  
対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)  
※重複受診者数…1か月間で同系の疾病を理由に3医療機関以上受診している患者を対象とする。  
透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

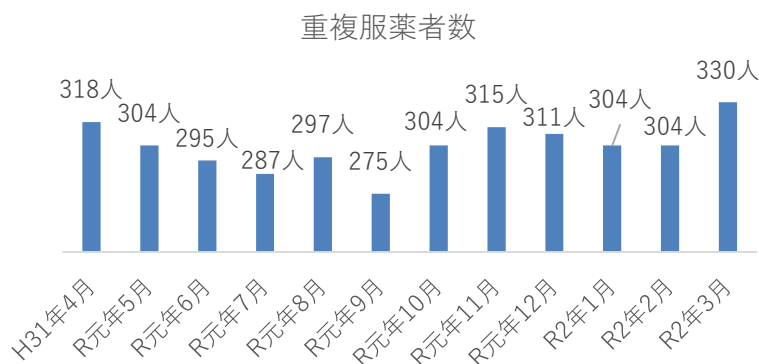
##### 頻回受診者：1か月に同一の医療機関に一定回数以上受診した者



12か月間の延べ人数：2,578人  
12か月間の実人数：760人

データ化範囲（分析対象）…入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分)  
※頻回受診者数…1か月間で15回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

##### 重複服薬者：1か月に同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、処方日数が一定以上の者



12か月間の延べ人数：3,644人  
12か月間の実人数：1,515人

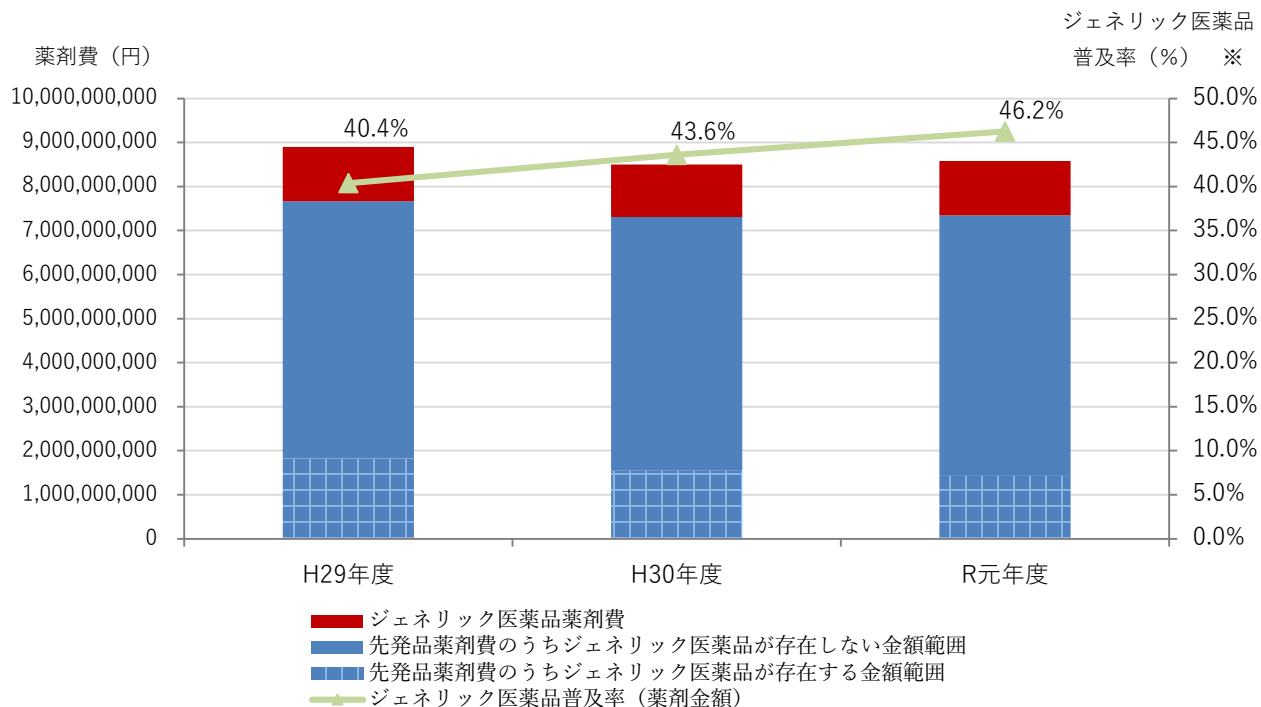
データ化範囲（分析対象）…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。対象診療年月はH31年4月～R2年3月診療分(12か月分) ※重複服薬者数…1か月間で同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

## (5) ジェネリック医薬品普及率に係る分析

先発医薬品からジェネリック医薬品への切り替えを患者に促し、薬剤費の削減を図ります。

金額ベースのジェネリック医薬品普及率(医科調剤レセプト)を年度別に示します。令和元年度ジェネリック医薬品普及率(医科調剤レセプト)46.2%は、平成29年度40.4%より5.8ポイント上昇しています。

年度別ジェネリック医薬品普及率（厚生労働省指定薬剤金額ベース）



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト

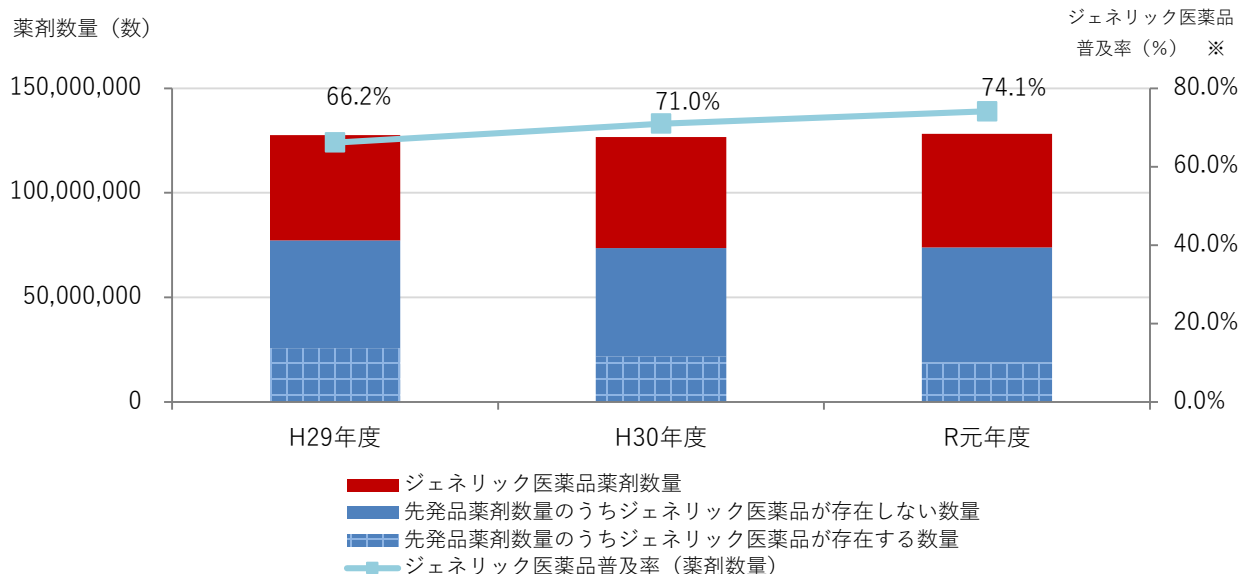
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤費/(ジェネリック医薬品薬剤費+先発品薬剤費のうちジェネリック医薬品が存在する金額範囲)

数量ベースのジェネリック医薬品普及率(医科調剤レセプト)を年度別に示します。令和元年度ジェネリック医薬品普及率(医科調剤レセプト)74.1%は、平成29年度66.2%より7.9ポイント上昇しています。

### 年度別ジェネリック医薬品普及率（厚生労働省指定薬剤数量ベース）



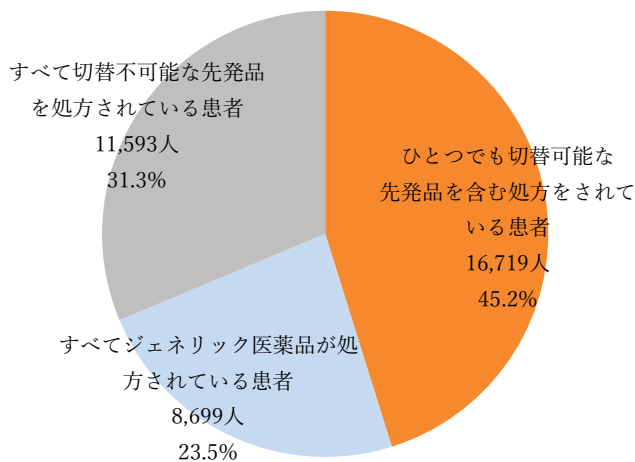
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はH29年4月～R2年3月診療分(36か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤数量/(ジェネリック医薬品薬剤数量+先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量)

令和2年3月診療分のレセプトで患者毎の薬剤処方状況です。患者数は37,011人(入院レセプトのみの患者は除く)で、このうちひとつでもジェネリック医薬品に切り替え可能な先発品を含む処方をされている患者は16,719人で患者数全体の45.2%を占めます。

### ジェネリック医薬品への切り替えポテンシャル(患者数ベース)



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト  
対象診療年月はR2年3月診療分(1か月分)

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※構成比…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。



## (6) 服薬に係る分析

薬剤の多剤服薬は、副作用が起りやすく様々なリスクがあります。特に高齢者に起りやすい副作用には、ふらつき・転倒、物忘れがある、転倒による骨折をきっかけに寝たきりになったり、うつ、せん妄、食欲低下、便秘、排尿障害等が起りやすくなります。

分析の結果、複数医療機関から内服薬が長期(14日以上)処方されており、その長期処方の内服薬が6種類以上の対象者は4,321人です。

薬剤種類数別対象者数

| 年齢階層     |        | 対象者数(人) |         |         |         |         |         |         |        | 合計     |
|----------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|
|          |        | ～39歳    | 40歳～44歳 | 45歳～49歳 | 50歳～54歳 | 55歳～59歳 | 60歳～64歳 | 65歳～69歳 | 70歳～   |        |
| 被保険者数(人) |        | 17,247  | 4,184   | 5,130   | 4,473   | 4,474   | 7,592   | 16,337  | 30,627 | 90,064 |
| 薬剤種類数    | 2種類    | 98      | 20      | 34      | 32      | 39      | 75      | 179     | 284    | 761    |
|          | 3種類    | 97      | 29      | 37      | 41      | 43      | 117     | 302     | 477    | 1,143  |
|          | 4種類    | 74      | 29      | 50      | 41      | 60      | 104     | 307     | 574    | 1,239  |
|          | 5種類    | 55      | 28      | 31      | 31      | 51      | 100     | 306     | 562    | 1,164  |
|          | 6種類    | 36      | 27      | 32      | 28      | 41      | 80      | 250     | 516    | 1,010  |
|          | 7種類    | 39      | 22      | 32      | 28      | 30      | 66      | 183     | 432    | 832    |
|          | 8種類    | 26      | 14      | 28      | 28      | 30      | 56      | 172     | 288    | 642    |
|          | 9種類    | 13      | 15      | 21      | 18      | 31      | 41      | 120     | 262    | 521    |
|          | 10種類   | 13      | 14      | 16      | 23      | 15      | 30      | 93      | 202    | 406    |
|          | 11種類   | 14      | 9       | 15      | 7       | 12      | 26      | 65      | 128    | 276    |
|          | 12種類   | 5       | 2       | 13      | 6       | 9       | 15      | 39      | 83     | 172    |
|          | 13種類   | 6       | 6       | 5       | 11      | 11      | 14      | 24      | 54     | 131    |
|          | 14種類   | 1       | 4       | 8       | 5       | 5       | 9       | 24      | 32     | 88     |
|          | 15種類   | 2       | 0       | 4       | 2       | 6       | 10      | 12      | 27     | 63     |
|          | 16種類   | 4       | 3       | 1       | 3       | 4       | 9       | 13      | 21     | 58     |
|          | 17種類   | 0       | 1       | 1       | 0       | 1       | 7       | 2       | 15     | 27     |
|          | 18種類   | 2       | 1       | 2       | 0       | 1       | 1       | 5       | 12     | 24     |
|          | 19種類   | 2       | 0       | 1       | 2       | 1       | 0       | 3       | 6      | 15     |
|          | 20種類   | 1       | 1       | 1       | 1       | 3       | 1       | 1       | 3      | 12     |
|          | 21種類以上 | 4       | 2       | 2       | 7       | 3       | 10      | 7       | 9      | 44     |
|          | 合計     |         | 492     | 227     | 334     | 314     | 396     | 771     | 2,107  | 3,987  |



長期多剤服薬者数※：4,321人

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト

対象診療年月はR元年12月～R2年3月診療分(4か月分)

長期(14日以上)処方されている内服薬を集計対象とする。

※長期多剤服薬者数…複数医療機関から内服薬が長期(14日以上)処方されており、その長期処方の内服薬が6種類以上の人数

また、長期多剤服薬者4,321人が被保険者全体に占める割合は4.8%、長期服薬者全体に占める割合は50.1%です。

### 長期多剤服薬者の状況

|     |                            | ～39歳   | 40歳<br>～44歳 | 45歳<br>～49歳 | 50歳<br>～54歳 | 55歳<br>～59歳 | 60歳<br>～64歳 | 65歳<br>～69歳 | 70歳～   | 合計     |
|-----|----------------------------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|--------|
| A   | 被保険者数(人)                   | 17,247 | 4,184       | 5,130       | 4,473       | 4,474       | 7,592       | 16,337      | 30,627 | 90,064 |
| B   | 長期服薬者数(人)※                 | 492    | 227         | 334         | 314         | 396         | 771         | 2,107       | 3,987  | 8,628  |
| C   | 長期多剤服薬者数(人)※               | 168    | 121         | 182         | 169         | 203         | 375         | 1,013       | 2,090  | 4,321  |
| C/A | 被保険者数に占める<br>長期多剤服薬者割合(%)  | 1.0%   | 2.9%        | 3.5%        | 3.8%        | 4.5%        | 4.9%        | 6.2%        | 6.8%   | 4.8%   |
| C/B | 長期服薬者数に占める<br>長期多剤服薬者割合(%) | 34.1%  | 53.3%       | 54.5%       | 53.8%       | 51.3%       | 48.6%       | 48.1%       | 52.4%  | 50.1%  |

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト

対象診療年月はR元年12月～R2年3月診療分(4か月分)

長期(14日以上)処方されている内服薬を集計対象とする。

※長期服薬者数…複数医療機関から内服薬が長期(14日以上)処方されている人数

※長期多剤服薬者数…複数医療機関から内服薬が長期(14日以上)処方されており、その長期処方の内服薬が6種類以上の人数

## 5. 分析結果に基づく課題

### (1) 現状分析と課題一覧

|      |  |
|------|--|
| 現状分析 | <p><b>■KDBによる分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・千人当たりの外来患者数・入院患者数は国・県よりも高く、H28年度よりも増加しています。</li><li>・外来レセプト一件当たりの医療費は国より高く、入院レセプト一件当たりの医療費は国より少ないことが特徴です。</li><li>・一人当たりの医療費は、外来・入院ともに国と比較して高くなっています。</li><li>・死因の約45.8%は悪性新生物です。</li></ul> <p><b>■レセプト分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・被保険者の減少に伴い、レセプト件数・患者数・医療費は減少傾向ですが、一人当たりの医療費・レセプト一件当たりの医療費・有病率は増加傾向です。</li><li>・レセプト件数は減少傾向ですが、高額レセプト件数は増加しており、総医療費における高額レセプトの割合は増加傾向です。</li><li>・高額レセプト発生患者における上位に位置する生活習慣病は、患者一人当たり医療費順では腎不全、くも膜下出血があり、患者数順では骨折、腎不全、虚血性心疾患があります。</li><li>・疾病大分類別で医療費が高い疾病の1位は、新生物&lt;腫瘍&gt;であり、年齢が高くなるにつれ、新生物&lt;腫瘍&gt;、循環器系の疾患、筋骨格系及び結合組織の疾患が増加しています。</li><li>・中分類による医療費が高額な生活習慣病は、腎不全、糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症です。</li><li>・生活習慣病疾病別では、患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、腎不全、くも膜下出血であり、有病率が高いのは糖尿病、脂質異常症、高血圧性疾患です。</li><li>・人工透析患者うちⅡ型糖尿病による糖尿病性腎症を起因とする割合は、59.2%です。</li><li>・重複・頻回受診、重複服薬に該当する者は延べ2,984人います。</li><li>・ジェネリック医薬品における数量ベースの普及率は74.1%であり、増加傾向にあります。</li></ul> <p><b>■特定健診、特定保健指導の分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・健診受診率、特定保健指導実施率ともに国、県より高いです。</li><li>・特定健診受診率は、65歳以上の受診率が高く、40歳代は低いです。</li><li>・健康診査実施後、医療機関への通院をしていない健診異常値放置者は4,157人です。</li><li>・HbA1cの有所見者が増加傾向にあります。</li><li>・健診結果より運動習慣のない人が50%以上存在します。</li></ul> <p><b>■介護に関する分析</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・認定率21.0%は、国・県より高い状態が続いています。</li><li>・認定者の生活習慣病有病率は、年々増加しています。</li><li>・大分類による医療費上位の3位に「筋骨格系及び結合組織の疾患」があり、高額レセプト発生患者の疾病傾向の患者数上位に「骨折」があります。</li></ul> <p><b>■上半期評価より</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・「健康づくりのための運動の推進」の評価が低いです。</li></ul> |
| 課題   | <ul style="list-style-type: none"><li>→有病率が高く、介護につながるリスクとなる糖尿病等の生活習慣病予防が必要です。</li><li>→腎不全、くも膜下出血等を予防するため糖尿病等の生活習慣病の重症化予防が必要です。</li><li>→がんの早期発見・早期治療が必要です。</li><li>→医療資源の効率的な活用のため、適切な受診行動の促進及びジェネリック医薬品利用率向上対策が必要です。</li><li>→骨粗しょう症予防や筋力維持のためのフレイル予防対策等の介護予防が必要です。</li><li>→健康寿命の延伸を目指すためにも、生活習慣病の重症化予防等の保健事業と介護予防の一体的な取組が必要です。</li></ul>   |

(2) 分析結果に基づく課題と目標指標

| 項目                                    | 結果   |
|---------------------------------------|--|
| 高額レセプト発生患者一人当たりの医療費順で上位の生活習慣病         | 6位：腎不全、8位：くも膜下出血   |
| 高額レセプト発生患者数順で上位の生活習慣病                 | 2位：骨折、5位：腎不全、7位：虚血性心疾患                                       |
| 中分類による疾病別統計(医療費上位、生活習慣病)              | 1位：腎不全、4位：糖尿病、8位：高血圧性疾患、10位：脂質異常症                            |
| 生活習慣病別患者一人当たりの医療費と有病率                 | 患者一人当たりの医療費が高額：腎不全、くも膜下出血<br>有病率が高い：糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症         |
| 特定健診受診者の有所見者割合及び質問票への質問別回答状況(p33、p34) | HbA1c有所見者57.8%<br>1回30分以上の運動習慣なし58.0%<br>1日1時間以上の身体活動なし50.9% |
| 介護認定者の有病率                             | 糖尿病26.6%、高血圧症57.4%、脂質異常症34.5%、心臓病66.3%、筋骨格60.2%              |



**生活習慣病の発症の予防が必要です。  
また、糖尿病等の重症化予防が必要です。**

**(中長期) 目標1・2・3・4・6・11・12・13**

| 項目        | 結果  |
|-----------|---|
| 死因(市国保)   | 1位：悪性新生物(45.8%)      2位：心臓病(31.4%)<br>3位：脳疾患(14.4%)                                   |
| 疾病大分類別医療費 | 1位： <u>新生物&lt;腫瘍&gt;</u><br>年齢が高くなるほど増加する疾病： <u>新生物&lt;腫瘍&gt;</u> 、循環器系の疾患、筋骨格系及び結合組織 |



**がんの早期発見・早期治療が必要です。**

**(中長期) 目標5**

| 項目                | 結果   |
|-------------------|--|
| レセプト一件当たりの医療費     | 外来レセプト：(市) 25,410円 (国) 22,890円<br>入院レセプト：(市)559,250円 (国)567,030円 |
| 高額レセプト            | R元年のレセプト件数は、H28と比較し112,412件減少<br>R元年の高額レセプト件数は、H28と比較し384件増加     |
| 重複受診・頻回受診・重複服薬者数  | 延べ2,984人   |
| ジェネリック医薬品数量ベース普及率 | (市)74.1%：目標値80.0%  |



医療資源の効率的な使用のため、  
医療費の適正使用が必要です。

(中長期) 目標 6・11

| 項目        | 結果  |
|-----------|---|
| 介護認定率     | (市)21.0% (県) 19.6% (国) 18.5%<br>(市)H28：20.8%、R元：21.0% |
| 医療費分析     | 高額レセプト発生患者数：2位 骨折<br>(大分類) 医療費高額順：3位 筋骨格系及び結合組織の疾患    |
| 疾病大分類別医療費 | 年齢が高くなるほど増加する疾病：新生物<腫瘍>、循環器系の疾患、筋骨格系及び結合組織            |



骨折予防(骨粗しょう症予防)や筋力維持のため、  
運動の推進や介護予防が必要です。

(中長期) 目標 7・8・9・10・11・12・13

上記の目標達成を推進し、  
保険給付費の適正化及び健康寿命の延伸を目指します。

(長期) 目標 6・10・13

# 第3章 保健事業実施計画

## 1 各目標と事業一覧

| 目標 |  | 個別事業                                  |                             |
|----|--|---------------------------------------|-----------------------------|
| 1  | 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合の減少  | (1)                                   | 特定健診                        |
|    |  | (2)                                   | 特定健診未受診者受診勧奨事業              |
|    |  | (3)                                   | 特定保健指導                      |
|    |  | (4)                                   | 健康ポイント事業                    |
| 2  | 特定健診受診者のうち、血糖コントロール不良者（HbA1c値が8.0%以上）の割合の減少                                      | (5)                                   | 糖尿病予防教室                     |
|    |  | (6)                                   | 糖尿病要医療受診勧奨推進事業              |
|    |  | (7)                                   | 糖尿病治療中断者再受診勧奨事業             |
| 3  | 特定健診受診者のうち、腎機能が低下している人（eGFR値が60ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満、又は尿蛋白（+）以上）の割合の上昇の抑制 | (8)                                   | CKD予防対策（保健指導）               |
|    |  | (9)                                   | CKD予防対策（受診勧奨）               |
| 4  | 人工透析患者数（40歳以上75歳未満）の上昇の抑制  | (5)～(9)の事業に加えて                        | (10) 糖尿病性腎症重症化予防            |
| 5  | がんの年齢調整死亡率（75歳未満）の減少   | (11)                                  | がん検診                        |
| 6  | 国民健康保険被保険者1人当たりの保険給付費の上昇の抑制  | (1)～(11)及び(20)～(24)の事業に加えて            | (12) ジェネリック医薬品の使用促進事業       |
|    |  | (13)                                  | 重複・頻回受診対策事業                 |
|    |  | (14)                                  | 重複・多剤服薬者対策事業                |
|    |  | (1)～(11)及び(20)～(24)の事業に加えて            | (15) 要介護（要支援）認定者のサービス未利用者対策 |
| 7  | 介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合（自立高齢者率）の維持  | (16)                                  | 高齢者居場所づくり事業                 |
| 8  | 介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合（自立後期高齢者率）の維持  | (17)                                  | 介護予防普及啓発事業                  |
|    |  | (18)                                  | 瓦町健康ステーション事業                |
| 9  | 要支援認定者（サービス利用者）の維持改善   | (19)                                  | 介護予防ケアマネジメント                |
| 10 | 1人当たりの介護サービス費の上昇の抑制  | (15)～(19)及び(20)～(24)の事業               |                             |
| 11 | 健康づくりや介護予防に対する市民の意識の向上   | (1)～(11)及び(15)～(19)及び(21)～(24)の事業に加えて | (20) 保険給付費適正化に関する周知啓発活動     |
|    |  | (21)                                  | ウォーキングマップを活用した健康づくり事業       |
| 12 | 健康づくりのための運動の推進   | (22)                                  | 運動推進普及啓発事業                  |
|    |  | (23)                                  | 運動習慣獲得のための出前健康教室【新】         |
|    |  | (24)                                  | 運動教室【新】                     |
|    |  | (1)～(11)及び(14)～(24)の事業                |                             |
| 13 | 健康寿命の延伸  | (1)～(11)及び(14)～(24)の事業                |                             |

## 目標1 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合の減少

| 評価指標 | 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価時期 | H27年度                              | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |       |
| 目標値  | 男性                                 | -     | -     | -     | 48.3% | 46.4% | 44.6% | 42.8% | 41.1% | 39.5% |
|      | 女性                                 | -     | -     | -     | 16.5% | 15.8% | 15.2% | 14.6% | 14.0% | 13.4% |
| 実績   | 男性                                 | 49.9% | 50.3% | 51.5% | 53.0% | 52.9% |       |       |       |       |
|      | 女性                                 | 16.5% | 17.2% | 18.1% | 18.7% | 18.3% |       |       |       |       |

事業：(1)・(2)・(3)・(4)

資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表

## 目標2 特定健診受診者のうち、血糖コントロール不良者の割合の減少

| 評価指標 | 特定健診受診者のうち、HbA1c値が8.0%以上の人の割合 |      |      |      |      |      |      |      |  |
|------|-------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|--|
| 評価時期 | H27年度                         | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  |  |
| 目標値  | -                             | -    | -    | 1.1% | 1.1% | 1.0% | 1.0% | 1.0% |  |
| 実績   | 1.0%                          | 1.1% | 1.2% | 1.1% | 1.1% |      |      |      |  |

事業：(5)・(6)・(7)

資料：～H29年度 00370015\_eGFR算定リスト  
H30年度～KDBシステム（保健事業介入支援管理）

## 目標3 特定健診受診者のうち、腎機能が低下している人の割合の上昇の抑制

| 評価指標 | 特定健診受診者のうち、eGFR値が60ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満、又は尿蛋白（+）以上の人の割合 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価時期 | H27年度   | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -   | -     | -     | 19.4% | 19.4% | 19.4% | 19.4% | 19.4% | 19.4% |  |
| 実績   | 18.1%   | 18.7% | 24.6% | 25.2% | 23.3% |       |       |       |       |  |

事業：(8)・(9)

※1 資料：KDBシステム（保健事業介入支援管理）

## 目標4 人工透析患者数の上昇の抑制

| 評価指標 | 人工透析患者数（40歳以上75歳未満） |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|---------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 評価時期 | H27年度               | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | -                   | -    | -    | 360人 | 360人 | 360人 | 360人 | 360人 | 360人 |
| 実績   | 393人                | 373人 | 365人 | 365人 | 373人 |      |      |      |      |

事業：(5)・(6)・(7)・(8)・(9)・(10)

資料：KDBシステム厚生労働省様式3-7（各年度末時点）

## 目標5 がんの年齢調整死亡率（75歳未満）の減少

| 評価指標 | がんの年齢調整死亡率（75歳未満）（人口10万対） |       |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|---------------------------|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 評価時期 | H27年度                     | 28年度  | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |      |
| 目標値  | 男性                        | -     | -    | -    | 90.7 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 75.0 | 75.0 |
|      | 女性                        | -     | -    | -    | 49.9 | 49.9 | 49.9 | 49.9 | 49.9 | 49.9 |
| 実績   | 男性                        | 101.6 | 91.0 | 78.7 | 84.6 | 資料なし |      |      |      |      |
|      | 女性                        | 51.7  | 50.2 | 49.6 | 56.8 | 資料なし |      |      |      |      |

事業：(11)

資料：人口動態調査



## 目標 6 国民健康保険被保険者 1 人当たりの保険給付費の上昇の抑制

| 評価指標 | 国民健康保険被保険者 1 人当たりの保険給付費 |              |              |              |              |     |     |     |              |
|------|-------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|-----|-----|--------------|
| 評価時期 | H27年度                   | 28年度         | 29年度         | 30年度         | R元年度         | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度          |
| 目標値  | -                       | -            | -            | -            | 384,000<br>円 | -   | -   | -   | 427,000<br>円 |
| 実績   | 350,255<br>円            | 347,014<br>円 | 357,916<br>円 | 369,981<br>円 | 379,355<br>円 |     |     |     |              |

事業：(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)・(9)・(10)・(11)・(12)・(13)・(14)・(20)・(21)・(22)・(23)・(24)

資料：国保・高齢者医療課資料

\*評価年度及び目標値は、第6次高松市総合計画に準じています。

## 目標 7 介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合の維持

| 評価指標 | 自立高齢者率（介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合） |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価時期 | H27年度                              | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -                                  | -     | -     | 78.9% | 78.7% | 78.5% | 78.5% | 78.5% | 78.5% |
| 実績   | 78.9%                              | 79.1% | 79.3% | 78.8% | 78.7% |       |       |       |       |

事業：(15)・(16)・(17)・(18)・(19)

資料：介護保険事業状況報告月報（各年度9月末）

\*第6次高松市総合計画の見直しに合わせて、R2年度以降の目標値変更

## 目標 8 介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合の維持

| 評価指標 | 自立後期高齢者率（介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合） |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|--------------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価時期 | H27年度                                | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -                                    | -     | -     | 62.2% | 62.4% | 62.1% | 62.1% | 62.1% | 62.1% |
| 実績   | 61.0%                                | 61.7% | 62.4% | 61.8% | 62.1% |       |       |       |       |

事業：(15)・(16)・(17)・(18)・(19)

資料：介護保険事業状況報告月報（各年度9月末）

\*第6次高松市総合計画の見直しに合わせて、R2年度以降の目標値変更

## 目標9 要支援認定者（サービス利用者）の維持改善 【新】

|      |                           |      |     |       |       |       |
|------|---------------------------|------|-----|-------|-------|-------|
| 評価指標 | 要支援認定者（サービス利用者）の維持改善率 【新】 |      |     |       |       |       |
| 評価時期 | 30年度                      | R元年度 | 2年度 | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -                         | -    | -   | 82.0% | 82.0% | 82.0% |
| 実績   | -                         | -    | -   |       |       |       |

事業：(19)

資料：地域包括支援センター資料

\*第8期高齢者保健福祉計画の策定に合わせて目標及び指標を変更

(参考) 変更前の目標及び指標

|      |                                 |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|---------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 目標9  | 要支援認定者（サービス利用者）のうち、新規認定者の悪化率の抑制 |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 評価指標 | 要支援認定者（サービス利用者）のうち、新規認定者の悪化率    |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 評価時期 | H27年度                           | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -                               | -     | -     | 16.0% | 16.0% | 16.0% | 16.0% | 16.0% | 16.0% |
| 実績   | 21.9%                           | 16.0% | 21.1% | 19.2% | 21.8% | -     | -     | -     | -     |

## 目標10 1人当たりの介護サービス費の上昇の抑制

|      |                 |              |              |              |              |              |              |              |              |
|------|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 評価指標 | 1人当たりの介護サービス費用額 |              |              |              |              |              |              |              |              |
| 評価時期 | H27年度           | 28年度         | 29年度         | 30年度         | R元年度         | 2年度          | 3年度          | 4年度          | 5年度          |
| 目標値  | -               | -            | -            | -            | 146,900<br>円 | 150,800<br>円 | 150,800<br>円 | 150,800<br>円 | 150,800<br>円 |
| 実績   | 143,945<br>円    | 143,799<br>円 | 147,902<br>円 | 148,693<br>円 | 150,596<br>円 |              |              |              |              |

事業：(15)・(16)・(17)・(18)・(19)・(20)・(21)・(22)・(23)・(24)

資料：介護保険課資料

\*第6次高松市総合計画の見直しに合わせて、R2年度以降の目標値変更

## 目標11 健康づくりや介護予防に対する市民の意識の向上

| 評価指標 | 特定健診受診者で、運動や食生活等の生活習慣を「改善するつもりである」、又は「近いうちに改善するつもりであり、少しずつ始めている」と回答した人の割合 |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価時期 | H27年度   | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -   | -     | -     | 36.2% | 36.4% | 36.6% | 36.8% | 37.0% | 37.2% |
| 実績   | 35.2%   | 35.8% | 36.3% | 36.1% | 36.6% |       |       |       |       |

事業：(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)・(9)・(10)・(11)・(15)・(16)・(17)・(18)・(19)・(20)・(21)・(22)・(23)・(24)

資料：法定報告 質問票項目別集計表

## 目標12 健康づくりのための運動の推進

| 評価指標 | 特定健診受診者で、「1回30分以上の運動習慣なし」及び「1日1時間以上の身体活動なし」の割合の減少 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|---|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価時期 | H27年度   | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |       |
| 目標値  | 運動習慣  | -     | -     | -     | 55.0% | 54.0% | 53.0% | 52.0% | 51.0% | 50.0% |
|      | 身体活動  | -     | -     | -     | 47.0% | 46.0% | 45.0% | 44.0% | 43.0% | 42.0% |
| 実績   | 運動習慣  | 55.9% | 56.1% | 57.3% | 58.0% | 67.8% |       |       |       |       |
|      | 身体活動  | 46.2% | 48.2% | 49.9% | 50.6% | 62.4% |       |       |       |       |

事業：(21)・(22)・(23)・(24)

資料：法定報告 質問票項目別集計表

## 目標13 健康寿命と平均寿命の差の縮小

| 評価指標 |          | 平均寿命と健康寿命の差                |       |      |      |                            |     |     |     |     |
|------|----------|----------------------------|-------|------|------|----------------------------|-----|-----|-----|-----|
| 評価時期 |          | 現状<br>※1                   | H28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度<br>※2                 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
| 目標値  |          | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加        |       |      |      |                            |     |     |     |     |
| 実績   | 平均<br>寿命 | 男性<br>80.1年<br>女性<br>86.1年 | -     | -    | -    | 男性<br>81.7年<br>女性<br>87.7年 |     |     |     |     |
|      | 健康<br>寿命 | 男性<br>65.4年<br>女性<br>66.6年 | -     | -    | -    | 男性<br>79.9年<br>女性<br>83.9年 |     |     |     |     |
|      | 差        | 男性<br>14.7年<br>女性<br>19.5年 | -     | -    | -    | 男性<br>1.8年<br>女性<br>3.8年   |     |     |     |     |

事業：(1)・(2)・(3)・(4)・(5)・(6)・(7)・(8)・(9)・(10)・(11)・(14)・(15)・(16)・(17)・(18)・(19)・(20)・(21)・(22)・(23)・(24)

※1 平均寿命は、H22年市区町村別生命表

健康寿命は、KDBシステムにおいて次の計算式により算出しているため、厚生労働省等の公表値とは異なります。

【計算式】0歳平均余命－((65～69歳平均余命－((1－(介護認定者数÷40歳からの人口))×65～69歳定常人口÷65歳生存数))

※2 評価年度は、第6次高松市総合計画に準じています。

令和元年度よりKDBシステムの算出条件変更

平均寿命：市区町村別生命表[厚生労働省HP]

健康寿命：「平均自立期間（要介護2以上）」を健康寿命として使用

資料：KDBデータ

### 3 各事業の実施内容

#### (1) 特定健診

目標：1・6・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 健康状態及びメタボリックシンドローム該当者・予備群を把握するため、効果的・効率的な特定健診の実施により、該当者・予備群の確実な抽出を図るとともに、特定健診の結果を踏まえ、保健指導の必要度に応じた対象者の階層化を図ります。 |
| 目標 | 特定健診受診率が向上し、メタボリックシンドローム該当者・予備群の早期発見につながります。   |

|             |                             |  |
|-------------|-----------------------------|--|
| 対象者         | 40歳以上75歳未満の国保被保険者           |  |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者に郵送で受診券を送付し、各医療機関で実施します。 |  |
| 実施期間        | 7月1日～10月31日                 |  |
| 取組内容        | 平成29年度                      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特定健診受診券を送付</li> <li>・ 広報等にて周知・啓発</li> <li>・ 市内200か所を超える医療機関に委託し、特定健診を実施</li> <li>・ 特定健診の基本項目に血清クレアチニン、貧血、心電図、眼底（医師の判断により）検査を追加</li> </ul> |
|             | 30年度                        | 継続   |
|             | 令和元年度                       | 継続、ナッジ理論を活用した案内文作成等  |
|             | 2年度                         | 継続、尿酸値追加、自己負担額無料化、若年層対策健診を実施等  |
|             | 3年度                         | 継続   |
|             | 4年度                         | 継続   |
| 5年度         | 継続                          |  |

|      |         |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価指標 | 特定健診受診率 |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 評価時期 | H27年度   | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -       | -     | -     | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% |
| 実績   | 42.7%   | 42.9% | 44.1% | 43.3% | 45.5% |       |       |       |       |

資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）

## (2) 特定健診未受診者受診勧奨事業

目標：1・6・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 特定健診の受診率向上、国保被保険者の健康維持を図る。                        |
| 目標 | 特定健診未受診者の受診率が向上し、メタボリックシンドローム該当者・予備群の早期発見につながります。 |

|             |                                     |                                    |
|-------------|-------------------------------------|------------------------------------|
| 対象者         | 未受診者等                               |                                    |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者に、より効果的な対象者を分析の上、郵送で受診勧奨文を送付します。 |                                    |
| 実施期間        | 8月～10月                              |                                    |
| 取組内容        | 平成29年度                              | ①～⑤の対象者に受診勧奨文を送付                   |
|             | 30年度                                | 継続、未受診者アンケート実施                     |
|             | 令和元年度                               | 継続、対象者変更                           |
|             | 2年度                                 | 継続、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため積極的な受診勧奨は未実施 |
|             | 3年度                                 | 継続                                 |
|             | 4年度                                 | 継続                                 |
|             | 5年度                                 | 継続                                 |

|      |                |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 特定健診受診率(再) 【新】 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度          | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -              | -     | -     | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% |  |
| 実績   | 42.7%          | 42.9% | 44.1% | 43.3% | 45.5% |       |       |       |       |  |

資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）

(参考) 変更前の目標及び指標

|      |             |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 対象者の特定健診受診率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度       | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -           | -     | -     | 15.0% | 15.2% | 15.4% | 15.6% | 15.8% | 16.0% |  |
| 実績   | 25.9%       | 14.7% | 12.3% | 15.4% | -     | -     | -     | -     | -     |  |

資料：～H31年度 対象者の特定健診受診率：国保連合会「未受診者受診勧奨総括」

### (3) 特定保健指導

目標：1・6・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | メタボリックシンドロームについて正しく理解し、自らの生活習慣の改善の必要性に気付き、また主体的に食事・運動・口腔衛生等、生活習慣の行動変容を継続して行えるよう支援しながら、生活習慣病の予防を行います。 |
| 目標 | 前年度のメタボリックシンドローム該当者・予備群のうち、当該年度該当しなくなった人の割合が増加します。   |

|             |                                |  |
|-------------|--------------------------------|--|
| 対象者         | 特定健診の結果に基づき、動機付け支援、積極的支援に該当した人 |  |
| 実施方法<br>場所等 | 保健指導は個別支援又はグループ支援にて実施します。      |  |
| 実施期間        | 7月～翌年8月                        |  |
| 取組内容        | 平成29年度                         | <b>【委託】</b><br>・医療機関：保健指導実施医療機関数を拡大し、特定健診受診後、同機関にて個別支援の実施<br>・保健指導事業者：検査結果説明を含めグループ支援や運動教室の実施<br><b>【直営】</b><br>・個別支援希望者に、訪問・面接・電話等個別支援を実施<br>・保健ステーション等で特定健診後の健康相談を実施<br>・特定保健指導未利用者に対し、家庭訪問にて利用勧奨を実施 |
|             | 30年度                           | 継続   |
|             | 令和元年度                          | 継続   |
|             | 2年度                            | 継続、特定健診と一体的に実施   |
|             | 3年度                            | 継続   |
|             | 4年度                            | 継続   |
|             | 5年度                            | 継続   |

|      |           |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 特定保健指導実施率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度     | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -         | -     | -     | 50.0% | 55.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% |  |
| 実績   | 32.3%     | 35.3% | 22.7% | 32.4% | 38.7% |       |       |       |       |  |

|      |               |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 特定保健指導対象者の減少率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度         | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -             | -     | -     | 22.2% | 22.8% | 23.3% | 23.9% | 24.4% | 25.5% |  |
| 実績   | 19.1%         | 18.9% | 17.0% | 16.0% | 18.1% |       |       |       |       |  |

資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）

## (4) 健康ポイント事業

目標：1・6・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | インセンティブを付与し特定健診の受診率の向上を図り被保険者の特定健診受診を促すことにより、生活習慣病を予防し元気に過ごしていくことができます。 |
| 目標 | 特定健診受診率が向上し、メタボリックシンドローム該当者・予備群の早期発見につながります。                            |

|             |   |                             |
|-------------|---|-----------------------------|
| 対象者         | 40歳以上75歳未満の本市国保被保険者で、特定健診受診者等（人間ドック受診者含む） |                             |
| 実施方法<br>場所等 | 上記対象者から、抽選により当選された者に懸賞品を贈呈します。            |                             |
| 実施期間        | 3月に抽選・懸賞品贈呈                               |                             |
| 取組内容        | 平成29年度                                    | 対象者から抽選により懸賞品を贈呈            |
|             | 30年度                                      | 継続、プレゼント内容変更、マイチャレ香川を県と共同実施 |
|             | 令和元年度                                     | 継続                          |
|             | 2年度                                       | 継続                          |
|             | 3年度                                       | 継続                          |
|             | 4年度                                       | 継続                          |
| 5年度         | 継続  |                             |

|      |            |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価指標 | 特定健診受診率(再) |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 評価時期 | H27年度      | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |       |
| 目標値  | -          | -     | -     | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% |
| 実績   | 42.7%      | 42.9% | 44.1% | 43.3% | 45.5% |       |       |       |       |       |

資料：特定健診・特定保健指導実施結果総括表（法定報告）



## (5) 糖尿病予防教室

目標：2・4・6・11・13

|             |   |  |  |
|-------------|---|--|--|
| 目的          | 糖尿病について正しく理解し、糖尿病予防のための食事・運動など生活習慣の行動変容を促し、主体的な糖尿病予防や健康づくりができます。          |  |  |
| 目標          | 糖尿病が重症化した人の割合が減少します。  |  |  |
| 対象者         | 特定健診の結果、HbA1c値が6.0%以上6.5%未満の糖尿病予備群、又は糖尿病初期で40～67歳のうち、糖尿病の治療に係る薬剤を服用していない人 |  |  |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者に、糖尿病予防教室を案内し、保健センター等で健康教室を実施します。                                      |  |  |
| 実施期間        | 5～6月  |  |  |
| 取組内容        | 平成29年度  | 医師講演会、健康教室（保健師・管理栄養士・健康運動指導士・歯科衛生士による話とグループ討議）             |  |
|             | 30年度  | 継続   |  |
|             | 令和元年度   | 継続   |  |
|             | 2年度   | 継続、※新型コロナウイルス感染症の影響により、医師・健康運動指導士の講義とグループワークを中止し、規模を縮小して開催 |  |
|             | 3年度   | 継続   |  |
|             | 4年度   | 継続   |  |
| 5年度         | 継続  |  |  |

|      |            |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 評価指標 | 糖尿病予防教室参加率 |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 評価時期 | H27年度      | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | -          | -    | -    | 6.0% | 6.1% | 6.2% | 6.3% | 6.4% | 6.5% |
| 実績   | 11.5%      | 6.0% | 5.0% | 5.4% | 5.0% |      |      |      |      |

資料:健康づくり推進課資料

|      |                                      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|--------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 評価指標 | 教室参加者の、次年度特定健診の結果、HbA1c値が6.5%以上の人の割合 |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 評価時期 | H27年度                                | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | -                                    | -    | -    | 3.9% | 3.1% | 2.3% | 1.5% | 0.7% | 0.0% |
| 実績   | 8.2%                                 | 1.8% | 4.2% | 8.2% | 4.9% |      |      |      |      |

資料:～H29年度 00370015\_eGFR算定リスト※国保連合会作成データ  
H30年度～ KDBシステム（保健事業介入支援管理）

## (6) 糖尿病要医療受診勧奨推進事業

目標：2・4・6・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 特定健診の結果、糖尿病を疑う検査（HbA1c）の値が高く、要治療と判断された人を対象に、受診勧奨を実施し、糖尿病患者や糖尿病予備群の早期発見、また、糖尿病予備群段階での生活習慣病の改善や、合併症発症以前からの早期治療につなげ、糖尿病の重症化予防を図ります。 |
| 目標 | 糖尿病治療を必要とする人が、適切に医療につながり重症化を予防できます。  |

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| 対象者         | 特定健診受診者のうち、特定健診の結果、HbA1c値が6.5%以上の人。<br>（直近24か月のレセプトデータに基づき、糖尿病の受診がある人、糖尿病治療薬服薬者及びインスリン注射をしている人を除く。）   |  |
| 実施方法<br>場所等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>対象者に、医療機関受診勧奨票を送付します。</li> <li>医療機関からの報告書に要保健指導となっている場合は、保健指導を実施します。</li> <li>未受診者に対し、訪問にて受診勧奨を実施します。</li> </ul> |  |
| 実施期間        | 8月～翌年6月   |  |
| 取組内容        | 平成29年度  | <ul style="list-style-type: none"> <li>受診勧奨票の送付</li> <li>要保健指導対象者に対し保健指導の実施</li> <li>医療機関未受診者に対し受診勧奨の実施</li> </ul> |
|             | 30年度  | 継続   |
|             | 令和元年度   | 継続   |
|             | 2年度   | 継続   |
|             | 3年度   | 継続   |
|             | 4年度   | 継続   |
| 5年度         | 継続  |  |

|      |             |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 対象者の医療機関受診率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度       | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -           | -     | -     | 70.5% | 71.0% | 71.5% | 72.0% | 72.5% | 73.0% |  |
| 実績   | 60.3%       | 70.1% | 72.4% | 64.0% | 51.9% |       |       |       |       |  |

資料:国保・高齢者医療課資料

|      |                                    |      |      |      |      |      |      |      |      |  |
|------|------------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|--|
| 評価指標 | 対象者の次年度特定健診の結果、HbA1c値が8.0%以上*の人の割合 |      |      |      |      |      |      |      |      |  |
| 評価時期 | H27年度                              | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |  |
| 目標値  | -                                  | -    | -    | 2.1% | 1.9% | 1.7% | 1.5% | 1.3% | 1.0% |  |
| 実績   | 2.5%                               | 2.3% | 2.4% | 6.9% |      |      |      |      |      |  |

資料：～H29年度 保健センター作成リスト、00370015\_eGFR算定リスト（翌年度の健診結果）

H30年度～ KDBシステム（保健事業介入支援管理）

\*評価指標におけるHbA1c値は、H29年度までは8.4%以上、H30年度以降は8.0%以上

## (7) 糖尿病要医療中断者再受診勧奨事業

目標：2・4・6・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 糖尿病の治療が必要であるにもかかわらず、糖尿病治療を中断している人を対象に、医療機関への再受診勧奨を実施することで、糖尿病の治療が再開し、糖尿病の重症化予防を図ります。 |
| 目標 | 糖尿病治療が必要な人が、治療を再開し重症化を予防できます。  |

|             |  |   |
|-------------|--|---|
| 対象者         | 直近24か月のレセプト情報及び国保連合会特定健診等管理システム内の確定データ、以下の抽出条件により、対象者を抽出します。<br>①レセプト情報により、糖尿病名レセプト有（服薬・インスリンなし）で、特定健診の結果、HbA1c値が6.9%以上の人で、かつ3か月以上レセプトが確認できない人<br>②レセプト情報により、糖尿病名レセプト有（服薬・インスリンあり）で、特定健診の結果、HbA1c値が6.9%以上の人で、かつ3か月以上レセプトが確認できない人<br>③レセプト情報により、糖尿病名レセプト有（服薬・インスリンあり）で、特定健診の結果、HbA1c値が6.5%以上6.9%未満の人で、かつ6か月以上レセプトが確認できない人 |   |
| 実施方法<br>場所等 | ・対象者に、医療受診勧奨票を郵送します。<br>・対象者が受診した医療機関からの報告書に、本人が保健指導を希望している場合は、保健指導を実施します。   |   |
| 実施期間        | 8月～翌年6月  |   |
| 取組内容        | 平成29年度   | ・受診勧奨票の送付<br>・保健指導希望者に対し保健指導の実施<br>・医療機関未受診者に対して受診勧奨及び状況把握の実施 |
|             | 30年度   | 継続  |
|             | 令和元年度  | 継続  |
|             | 2年度  | 継続  |
|             | 3年度  | 継続  |
|             | 4年度  | 継続  |
| 5年度         | 継続   |   |

|      |             |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 対象者の医療機関受診率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度       | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -           | -     | -     | 80.5% | 81.0% | 81.5% | 82.0% | 82.5% | 83.0% |  |
| 実績   | 78.0%       | 80.0% | 67.4% | 73.5% | 54.8% |       |       |       |       |  |

資料:国保・高齢者医療課資料

|      |                                    |       |       |       |      |      |      |      |      |  |
|------|------------------------------------|-------|-------|-------|------|------|------|------|------|--|
| 評価指標 | 対象者の次年度特定健診の結果、HbA1c値が8.0%以上*の人の割合 |       |       |       |      |      |      |      |      |  |
| 評価時期 | H27年度                              | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |  |
| 目標値  | -                                  | -     | -     | 12.1% | 9.9% | 7.7% | 5.5% | 3.3% | 1.0% |  |
| 実績   | 10.0%                              | 14.3% | 11.8% | 14.3% |      |      |      |      |      |  |

資料：～H29年度 保健センター作成リスト、00370015\_eGFR算定リスト（翌年度の健診結果）  
H30年度～ FKAC帳票データ

\*評価指標におけるHbA1c値は、H29年度までは8.4%以上、H30年度以降は8.0%以上

## (8) 慢性腎臓病 (CKD) 予防対策【保健指導】

目標：3・4・6・11・13

|             |  |                                 |
|-------------|--|---------------------------------|
| 目的          | 特定健診の結果、腎機能の状態を示す値（尿蛋白、eGFR値）が低下している人の慢性腎臓病（CKD）の進行を遅らせ、人工透析治療の移行を防ぎます。        |                                 |
| 目標          | 慢性腎臓病（CKD）が進行した人の割合が低下します。   |                                 |
| 対象者         | 特定健診の結果、eGFR値が45以上60ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満※、かつ尿蛋白（-）（±）（+）のいずれかで、70歳未満の人 |                                 |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者に慢性腎臓病（CKD）予防教室を案内し、保健センター等で健康教室を実施します。                                     |                                 |
| 実施期間        | 1月～翌年3月  |                                 |
| 取組内容        | 平成29年度   | 医師講演会、健康教室（保健師、管理栄養士による話）又は個別指導 |
|             | 30年度   | 継続、前年度の実施状況を踏まえて事業内容の検討         |
|             | 令和元年度  | 継続、※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部開催を中止  |
|             | 2年度  | 継続、※新型コロナウイルス感染症の影響により、開催を中止    |
|             | 3年度  | 継続                              |
|             | 4年度  | 継続                              |
|             | 5年度  | 継続                              |

\*対象者におけるeGFR値は、R元年度までは50以上60ml/min/1.73m<sup>2</sup>未満、R2年度以降は45以上60ml/min/1.73m<sup>2</sup>未満

|      |                   |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
|------|-------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価指標 | 慢性腎臓病（CKD）予防教室参加率 |       |       |       |       |       |       |       |       |       |
| 評価時期 | H27年度             | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |       |
| 目標値  | -                 | -     | -     | 25.0% | 25.0% | 25.0% | 25.0% | 25.0% | 25.0% | 25.0% |
| 実績   | 27.4%             | 24.7% | 23.0% | 21.4% | 11.9% |       |       |       |       |       |

資料：健康づくり推進課資料

|      |  |      |      |      |      |      |      |      |      |  |
|------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|--|
| 評価指標 | 教室参加者の、次年度特定健診の結果、eGFR値が45ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満、又は尿蛋白（++）以上の人の割合【新】 |      |      |      |      |      |      |      |      |  |
| 評価時期 | H27年度  | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |  |
| 目標値  | -  | -    | -    | -    | -    | 8.2% | 7.7% | 7.3% | 6.8% |  |
| 実績   | -  | -    | -    | -    | -    |      |      |      |      |  |

資料：KDBシステム（保健事業介入支援管理）

\*評価指標におけるeGFR値は、R元年度までは50（70歳以上は40）ml/min/1.73m<sup>2</sup>未満、R2年度以降は45ml/min/1.73m<sup>2</sup>未満

（参考）変更前の目標及び指標

|      |   |      |       |      |      |      |      |      |      |  |
|------|---|------|-------|------|------|------|------|------|------|--|
| 評価指標 | 教室参加者の、次年度特定健診の結果、eGFR値が50（70歳以上は40）ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満、又は尿蛋白（++）以上の人の割合 |      |       |      |      |      |      |      |      |  |
| 評価時期 | H27年度   | 28年度 | 29年度  | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |  |
| 目標値  | -   | -    | -     | 9.1% | 8.6% | 8.2% | 7.7% | 7.3% | 6.8% |  |
| 実績   | 14.6%   | 9.5% | 12.6% | 7.9% |      | -    | -    | -    | -    |  |

資料：健康づくり推進課作成リスト、00370015\_eGFR算定リスト（翌年度の健診結果）※国保連合会作成データ

## (9) 慢性腎臓病（CKD）予防対策【受診勧奨】

目標：3・4・6・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 特定健診の結果、腎機能の状態を示す値（尿蛋白、eGFR値）が低下している人の慢性腎臓病（CKD）の進行を遅らせ、人工透析治療の移行を防ぎます。 |
| 目標 | 慢性腎臓病（CKD）が進行した人の割合が低下します。  |

|             |  |              |
|-------------|--|--------------|
| 対象者         | 特定健診の結果、eGFR値が、45 ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満、又は尿蛋白（++）以上で、CKD予防のために医療機関への受診が必要と思われる人 |              |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者に、医療受診勧奨票を送付し医療機関で実施します。  |              |
| 実施期間        | 11月～翌年2月   |              |
| 取組内容        | 平成29年度   | 対象者へ受診勧奨票を送付 |
|             | 30年度   | 継続、受診勧奨文を改変  |
|             | 令和元年度  | 継続           |
|             | 2年度  | 継続、対象者抽出基準変更 |
|             | 3年度  | 継続           |
|             | 4年度  | 継続           |
|             | 5年度  | 継続           |

|      |                 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 受診勧奨実施者の医療機関受診率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度           | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -               | -     | -     | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% | 60.0% |  |
| 実績   | 32.2%           | 56.6% | 59.2% | 71.9% | 65.0% |       |       |       |       |  |

資料：国保・高齢者医療課資料

※R元年度までの対象者は、「特定健診の結果、eGFR値が50（70歳以上は40）ml/min/1.73m<sup>2</sup>未満、又は尿蛋白（++）以上で、CKD予防のために医療機関への受診が必要と思われる人」

## (10) 糖尿病性腎症重症化予防

目標：4・6・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 糖尿病性腎症又は糖尿病の患者に、通院先の医療機関と協力しながら、糖尿病性腎症等重症化予防プログラムを実施し自分で体調管理できるように促します。 |
| 目標 | QOL（生活の質）を高め、透析への移行など、糖尿病性腎症等の重症化を遅らせることができます。                          |

|             |  |   |
|-------------|--|---|
| 対象者         | <p>特定健診結果等で以下a～cのいずれかに該当し、かつd若しくはeに該当する者</p> <p>a 現病歴又は既往歴に「糖尿病」又は「糖尿病性腎症」の記載がある。</p> <p>b 現在糖尿病に関する治療を受けている。</p> <p>c 空腹時血糖値が126mg/dl以上又はHbA1c値が6.5%以上</p> <p>d e-GFR値が30ml/分1.73m<sup>2</sup>以上かつ60ml/分/1.73m<sup>2</sup>未満</p> <p>e 尿蛋白が（++）以上</p> <p>以上の対象者に参加勧奨を実施し、同意書提出者を事業参加者とします。</p> |   |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者に参加勧奨通知を送付し、希望者へ保健指導を実施します。   |   |
| 実施期間        | 年1回（プログラム実施期間は1人当たり約6か月間）  |   |
| 取組内容        | 平成29年度   | 対象者へ受診勧奨票を送付し、希望者へ保健指導を実施                 |
|             | 30年度   | 継続、フォローアップ実施                              |
|             | 令和元年度  | 継続  |
|             | 2年度  | 継続、国保と後期高齢者の一体的な保健事業として75歳以上の方へのフォローアップ実施 |
|             | 3年度  | 継続  |
|             | 4年度  | 継続  |
|             | 5年度  | 継続  |

|      |            |      |       |        |        |        |        |        |        |  |
|------|------------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--|
| 評価指標 | 個別の保健指導実施率 |      |       |        |        |        |        |        |        |  |
| 評価時期 | H27年度      | 28年度 | 29年度  | 30年度   | R元年度   | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度    |  |
| 目標値  | -          | -    | -     | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |  |
| 実績   | 未実施        | 未実施  | 96.7% | 95.8%  | 96.0%  |        |        |        |        |  |

資料：国保・高齢者医療課資料

## (11) がん検診

目標：5・6・11・13

|  |   |
|--|---|
| 目的   | がんを予防・早期発見します。  |
| 目標   | がん検診（胃がん、大腸がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん）の受診率が向上します。   |
| 対象者  | 40歳以上の男女（ただし、子宮頸がん検診については20歳以上、乳がん検診については40歳以上の女性）  |
| 実施方法<br>場所等  | <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関による検診（胃がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん）<br/>市内約240医療機関</li> <li>集団検診（肺がん、胃がん、子宮頸がん、乳がん）：市内コミュニティセンター等</li> </ul>   |
| 実施期間   | 7月～翌年2月   |
| 取組内容   | 平成29年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>胃がん個別検診の対象年齢を50歳代から50-69歳の偶数年齢に拡充</li> <li>胃がん・子宮頸がん・乳がんの集団検診が同時に受診できるセット検診の実施</li> <li>がん検診受診啓発ポスターを関係各課、幼稚園・保育所（園）・こども園、商業施設、協会けんぽ加盟事業所等に掲示</li> <li>関係各課の窓口で、啓発チラシ配布</li> <li>子宮頸がん・乳がん検診未受診者へ、受診勧奨ハガキを送付</li> </ul> |
|  | 30年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>継続、協会けんぽの集団検診と結核・肺がん集団健診を同時実施、子宮頸がん・乳がん検診未受診者へ受診勧奨ハガキを送付（対象年齢を拡充）</li> </ul>  |
|  | 令和元年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>継続、特定健診と大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診を同一医療機関で同日実施できる、レディース健診の実施</li> </ul>  |
|  | 2年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>継続</li> </ul>  |
|  | 3年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>継続</li> </ul>  |
|  | 4年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>継続</li> </ul>  |
| 5年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>継続</li> </ul> |   |

| 評価指標               |       | H27年度 | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度 | 5年度 |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|-----|
| がん検診<br>受診率<br>目標値 | 胃がん   |       |       |       | 55.0% | 55.0% | 55.0% | 60.0% |     |     |
|                    | 大腸がん  |       |       |       | 55.0% | 55.0% | 55.0% |       |     |     |
|                    | 肺がん   |       |       |       | 55.0% | 55.0% | 55.0% |       |     |     |
|                    | 子宮頸がん |       |       |       | 55.0% | 55.0% | 55.0% |       |     |     |
|                    | 乳がん   |       |       |       | 55.0% | 55.0% | 55.0% |       |     |     |
| がん検診<br>受診率<br>実績  | 胃がん   | 53.3% | 43.3% | 50.5% | -     | 51.4% |       |       |     |     |
|                    | 大腸がん  | 56.4% | 47.6% | 53.9% | -     | 51.9% |       |       |     |     |
|                    | 肺がん   | 60.4% | 50.8% | 58.1% | -     | 57.0% |       |       |     |     |
|                    | 子宮頸がん | 50.0% | 51.8% | 57.2% | -     | 52.0% |       |       |     |     |
|                    | 乳がん   | 57.8% | 59.9% | 53.0% | -     | 50.9% |       |       |     |     |

\* 調査において過去1年間に各種がん検診を受けたと回答した方の割合（対象者のうち69歳以下）  
資料：高松市民の健康づくりに関する調査（高松市健康都市推進ビジョン）地域保健・健康増進事業報告  
\*策定時の目標値は、「55.0%以上」

| 評価指標               |       | H27年度 | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度     | 4年度 | 5年度 |
|--------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|-----|-----|
| 精密検査<br>受診率<br>目標値 | 胃がん   |       |       |       | 95.0% | 95.0% | 95.0% | 95.0%以上 |     |     |
|                    | 大腸がん  |       |       |       | 90.0% | 90.0% | 90.0% | 90.0%以上 |     |     |
|                    | 肺がん   |       |       |       | 95.0% | 95.0% | 95.0% | 95.0%以上 |     |     |
|                    | 子宮頸がん |       |       |       | 90.0% | 90.0% | 90.0% | 90.0%以上 |     |     |
|                    | 乳がん   |       |       |       | 90.0% | 90.0% | 90.0% | 90.0%以上 |     |     |
| 精密検査<br>受診率<br>実績  | 胃がん   | 91.4% | 94.9% | 94.5% | 95.8% | 96.0% |       |         |     |     |
|                    | 大腸がん  | 60.8% | 66.4% | 69.7% | 71.0% | 75.0% |       |         |     |     |
|                    | 肺がん   | 93.9% | 95.3% | 94.7% | 92.4% | 93.5% |       |         |     |     |
|                    | 子宮頸がん | 74.0% | 80.4% | 79.9% | 73.4% | 91.7% |       |         |     |     |
|                    | 乳がん   | 96.3% | 97.2% | 97.6% | 94.9% | 96.6% |       |         |     |     |

\* 調査において過去1年間に各種がん検診を受けたと回答した方の割合（対象者のうち69歳以下）  
資料：高松市民の健康づくりに関する調査（高松市健康都市推進ビジョン）地域保健・健康増進事業報告



## (12) ジェネリック医薬品の使用促進事業

目標：6

|    |                                |
|----|--------------------------------|
| 目的 | ジェネリック医薬品の使用促進、調剤医療費の適正化を図ります。 |
| 目標 | ジェネリック医薬品の使用率が向上します。           |

|             |                             |  |
|-------------|-----------------------------|--|
| 対象者         | 100円以上の削減効果等が得られると見込まれる人    |  |
| 実施方法<br>場所等 | 一定額以上削減ができる人に対して差額通知を送付します。 |  |
| 実施期間        | 年2回                         |  |
| 取組内容        | 平成29年度                      | ・差額通知を送付（毎月）<br>・ジェネリック希望カード等を送付                           |
|             | 30年度                        | ・差額通知を送付（年2回）<br>・ジェネリック希望カード等を配布<br>・H31年度保険証発送時に啓発シールを同封 |
|             | 令和元年度                       | 継続、花粉症に特化した利用促進通知を発送（H31のみ）                                |
|             | 2年度                         | 継続   |
|             | 3年度                         | 継続   |
|             | 4年度                         | 継続   |
|             | 5年度                         | 継続   |

|      |               |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|---------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | ジェネリック医薬品の使用率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度         | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -             | -     | -     | 80.0% | 80.0% | 80.0% | 80.0% | 80.0% | 80.0% |  |
| 実績   | 57.0%         | 66.3% | 69.8% | 70.6% | 73.8% |       |       |       |       |  |

資料：R2年度～数量シェア集計表

\*R元年度までは、差額通知対象者のジェネリック医薬品切替率の指標も評価した。

### (13) 重複・頻回受診対策事業

目標：6

|    |                         |
|----|-------------------------|
| 目的 | 重複・頻回受診者の受診行動の適正化を図ります。 |
| 目標 | 重複・頻回受診者の受診行動が改善します。    |

|             |   |                            |
|-------------|---|----------------------------|
| 対象者         | ①重複対象者<br>1か月に3か所以上の保険医療機関を継続的又は断続的に受診するなど重複受診が発生している人<br>②頻回対象者<br>3か月以上継続的かつ1か月に15日以上受診するなど頻回受診が発生している人 |                            |
| 実施方法<br>場所等 | ・重複・頻回受診対象者をレセプト情報から抽出し、適正な医療機関のかかり方について通知します。<br>・必要に応じて保健師による訪問指導等を実施します。                               |                            |
| 実施期間        | 年1回   |                            |
| 取組内容        | 平成29年度  | 対象者に対し、適正な医療機関へのかかり方について通知 |
|             | 30年度  | 継続                         |
|             | 令和元年度   | 継続、システム変更に伴い、対象者抽出基準変更     |
|             | 2年度   | 継続                         |
|             | 3年度   | 継続                         |
|             | 4年度   | 継続                         |
|             | 5年度   | 継続                         |

|      |                              |      |     |     |     |     |
|------|------------------------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 評価指標 | 1月当たり3医療機関以上かつ15日以上受診した人数【新】 |      |     |     |     |     |
| 評価時期 | 30年度                         | R元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
| 目標値  | -                            | -    | -   | 35人 | 30人 | 30人 |
| 実績   | -                            | -    | 74人 |     |     |     |

資料：KDBシステム（各年度6月診療月）

（参考）変更前の目標及び指標

|      |        |      |      |     |      |     |
|------|--------|------|------|-----|------|-----|
| 評価指標 | 通知対象者数 |      |      |     |      |     |
| 評価時期 | H27年度  |      | 28年度 |     | 29年度 |     |
| 実績   | 重複     | 未実施  | 13名  |     | 11名  |     |
|      | 頻回     | 未実施  | 206名 |     | 154名 |     |
| 評価時期 | 30年度   | R元年度 | 2年度  | 3年度 | 4年度  | 5年度 |
| 目標値  | 重複     | 7名   | 4名   | 0名  | 0名   | 0名  |
|      | 頻回     | 100名 | 50名  |     |      |     |
| 実績   | 重複     | 64名  | -    | -   | -    | -   |
|      | 頻回     | 103名 | -    |     |      |     |

資料：SBSシステム

## (14) 重複・多剤服薬者対策事業

目標：6・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 被保険者の健康保持増進及び医療費の抑制を図るため、薬剤の処方を多量に受けている者に対し、服薬指導をします。 |
| 目標 | 重複・多剤服薬者の服薬状況が改善します。                                  |

|             |  |                      |
|-------------|--|----------------------|
| 対象者         | 6種類以上の多種、多量処方を受けている等の被保険者                      |                      |
| 実施方法<br>場所等 | 重複・多剤服薬者を医療費データベースから対象者を抽出し、被保険者本人の服薬情報を通知します。 |                      |
| 実施期間        | 年1回  |                      |
| 取組内容        | 平成29年度   | 対象者に対し、本人の服薬情報について通知 |
|             | 30年度   | 継続                   |
|             | 令和元年度  | 継続、訪問又は電話支援を実施       |
|             | 2年度  | 継続                   |
|             | 3年度  | 継続                   |
|             | 4年度  | 継続                   |
|             | 5年度  | 継続                   |

|      |                              |      |      |      |      |      |
|------|------------------------------|------|------|------|------|------|
| 評価指標 | 1月当たり6種類以上かつ90日以上処方があった人数【新】 |      |      |      |      |      |
| 評価時期 | 30年度                         | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | -                            | -    | -    | 500人 | 500人 | 500人 |
| 実績   | -                            | -    | 604人 |      |      |      |

資料：KDBシステム（各年度6月診療月）

（参考）変更前の目標及び指標

|      |        |        |        |        |        |      |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|------|
| 評価指標 | 通知対象者数 |        |        |        |        |      |
| 評価時期 | H27年度  |        | 28年度   |        | 29年度   |      |
| 実績   | 未実施    |        | 未実施    |        | 2,074名 |      |
| 評価時期 | 30年度   | R元年度   | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度  |
| 目標値  | 1,800名 | 1,600名 | 1,400名 | 1,200名 | 1,000名 | 800名 |
| 実績   | 2,253名 | -      | -      | -      | -      | -    |

資料：委託業者による算出

## (15) 要介護（要支援）認定者のサービス未利用者対策

目標：7・8・9・10・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 要介護（要支援）認定を受けているサービス未利用者や介護予防・日常生活支援サービス事業対象者等に対し、適切なサービス利用とともに介護予防や健康づくりに関する周知啓発を行い、真に必要なサービスや支援の利用につなげることによって、要介護度の上昇を抑制します。 |
| 目標 | サービス未利用者に対し適切なサービスの利用を促します。  |

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| 対象者         | 要介護（要支援）認定を受けているが、サービス未利用となっている人及び新規で要支援認定を受ける人   |  |
| 実施方法<br>場所等 | サービスを利用せずに要介護（要支援）認定を更新する人や、介護予防・日常生活支援サービス事業対象者に対し、認定申請時や基本チェックリスト実施時に、本人の状態に応じた適切なサービスを受けられるように助言、相談等を行います。<br>居宅介護支援事業者等に対しても必要な啓発や指導等を行います。 |  |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度  |  |
| 取組内容        | 平成29年度  | 要介護（要支援）認定（更新）申請時に、更新通知等で、介護保険制度の趣旨等とともに、介護予防や健康づくりに関する周知啓発等を行うことにより、適切なサービスや支援の利用を促します。 |
|             | 30年度  | 継続   |
|             | 令和元年度   | 継続、更新通知の送付を廃止し、真に介護サービスを必要としている人に適切なサービスが提供されるよう、介護支援専門員等に周知                             |
|             | 2年度   | 継続、要介護（要支援）認定（更新）申請時に、介護支援専門員を通じて、適切なサービスや支援の利用を促します。                                    |
|             | 3年度   | 継続   |
|             | 4年度   | 継続   |
|             | 5年度   | 継続   |

|      |           |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | サービス未利用者率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度     | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -         | -     | -     | 16.4% | 16.3% | 16.2% | 16.0% | 15.9% | 15.8% |  |
| 実績   | 16.6%     | 16.9% | 16.4% | 16.7% | 16.1% |       |       |       |       |  |

資料：介護保険課資料

## (16) 高齢者居場所づくり事業

目標：7・8・9・10・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 高齢者等が気軽に集うことができる建物等のスペースを介護予防、健康増進、地域のボランティア活動等、様々な活動の拠点として整備することで、高齢者の介護予防や健康づくりを推進します。 |
| 目標 | 居場所に参加することにより、心身機能を維持することができます。医療等の知識を習得し、健康づくりに努め、介護給付費や医療費の削減、介護認定率の抑制につなげます。          |

|             |                              |  |
|-------------|------------------------------|--|
| 対象者         | おおむね65歳以上の高齢者                |  |
| 実施方法<br>場所等 | 各居場所において、専門職等の訪問や出前講座を実施します。 |  |
| 実施期間        | 平成26年度から実施                   |  |
| 取組内容        | 平成29年度                       | 居場所の運営助成、居場所の現状把握と意見分析を行います。<br>居場所の必要性や安全管理、子どもとの交流促進のための遊び方などを記載した、居場所ハンドブックを作成します。      |
|             | 30年度                         | 居場所の運営助成、継続支援を行います。<br>医師会・歯科医師会や医療系大学等の学生、民間企業が居場所へ出向き、健康講座や若者との交流、認知症予防講座、終活セミナーなどを行います。 |
|             | 令和元年度                        | 継続、連携事業の評価を行います。   |
|             | 2年度                          | 連携事業については、保健師、歯科衛生士等による講座を加え、強化を図りました。今後、感染症の影響を考慮しつつ、感染予防対策の情報提供を行いながら活動を推進します。           |
|             | 3年度                          | 継続、保健事業と一体的に連携事業を行います。   |
|             | 4年度                          | 継続   |
| 5年度         | 継続                           |  |

|      |              |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 主観的健康感の維持向上率 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度        | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -            | -     | -     | 93.0% | 94.0% | 95.0% | 95.0% | 95.2% | 95.3% |  |
| 実績   | 91.5%        | 92.1% | 94.8% | 93.6% | 95.5% |       |       |       |       |  |

資料：長寿福祉課資料

\*第8期高松市高齢者保健福祉計画の目標値に合わせ変更

## (17) 介護予防普及啓発事業

目標：7・8・9・10・11・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 身近な場所で気軽に継続して介護予防に取り組める環境を整え、介護予防に関する知識の普及と意識の向上を図ります。 |
| 目標 | 高齢者が介護予防に取り組むことで、要介護状態になることをできる限り遅らせ、健康寿命の延伸を図ります。     |

|             |   |   |
|-------------|---|---|
| 対象者         | 全ての高齢者（65歳以上の市民）  |   |
| 実施方法<br>場所等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内各施設で開催する各種介護予防教室、市政出前ふれあいトーク、高齢者の居場所づくり事業等において、介護予防に関する講話や体操等を実施</li> <li>・健診受診者へ、介護予防教室の案内を送付</li> </ul> |   |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度  |   |
| 取組内容        | 平成29年度  | 継続<br>・「元気いきいき教室（介護予防教室）」を実施<br>・栄養、運動、口腔機能向上、認知症予防などの各種健康教室を実施<br>・「のびのび元気体操」の普及 |
|             | 30年度  | 継続<br>・70～74歳の特定健診受診者のうち運動習慣のない人に介護予防教室の案内送付                                      |
|             | 令和元年度   | 継続<br>・65～74歳の特定健診受診者のうち運動習慣のない人に介護予防教室の案内送付                                      |
|             | 2年度   | 継続<br>・70～78歳の特定健診及び後期高齢者医療健診受診者のうち運動習慣のない人に介護予防教室の案内送付<br>・「のびのび元気体操」DVDの無料配布    |
|             | 3年度   | 継続、実施方法等変更  |
|             | 4年度   | 継続  |
|             | 5年度   | 継続  |

|      |                   |      |     |      |      |      |
|------|-------------------|------|-----|------|------|------|
| 評価指標 | 「はつらつくらぶ」参加者数 【新】 |      |     |      |      |      |
| 評価時期 | 30年度              | R元年度 | 2年度 | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | -                 | -    | -   | 650人 | 700人 | 750人 |
| 実績   | -                 | -    | -   |      |      |      |

|      |                    |      |     |      |        |        |
|------|--------------------|------|-----|------|--------|--------|
| 評価指標 | 「フレイル予防講座」参加者数 【新】 |      |     |      |        |        |
| 評価時期 | 30年度               | R元年度 | 2年度 | 3年度  | 4年度    | 5年度    |
| 目標値  | -                  | -    | -   | 900人 | 1,000人 | 1,100人 |
| 実績   | -                  | -    | -   |      |        |        |

資料：R3.4～長寿福祉課資料

(参考) 変更前の目標及び指標

|      |                               |         |         |         |         |         |
|------|-------------------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 評価指標 | 各種介護予防教室の延べ参加者数 <sup>※1</sup> |         |         |         |         |         |
| 評価時期 | H27年度                         |         | 28年度    |         | 29年度    |         |
| 実績   | 40,931人 <sup>※2</sup>         |         | 32,565人 |         | 42,914人 |         |
| 評価時期 | 30年度                          | R元年度    | 2年度     | 3年度     | 4年度     | 5年度     |
| 目標値  | 33,500人                       | 33,700人 | 33,850人 | 34,000人 | 34,035人 | 34,100人 |
| 実績   | 46,345人                       | 42,315人 |         | -       | -       | -       |

|      |                          |       |        |        |        |        |
|------|--------------------------|-------|--------|--------|--------|--------|
| 評価指標 | 居場所やサロンにおける「のびのび元気体操」普及率 |       |        |        |        |        |
| 評価時期 | H27年度                    |       | 28年度   |        | 29年度   |        |
| 実績   | -                        |       | 23.0%  |        | 40.0%  |        |
| 評価時期 | 30年度                     | R元年度  | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度    |
| 目標値  | 75.0%                    | 90.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 実績   | 89.7%                    | 97.7% |        | -      | -      | -      |

資料：第7期高齢者保健福祉計画 ※1 元気を広げる人による地区活動参加者を含む。

\*2 介護予防普及啓発事業は、H28年度に保健センターから地域包括支援センターに移管された。H27年度の実績は保健センターでの教室参加者数

## (18) 瓦町健康ステーション事業

目標：7・8・9・10・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 介護予防の拠点となる高松市瓦町健康ステーション（瓦町FLAG8階IKODE瓦町内）において、高齢者のみならず、中年期から年を重ねる意味を正しく受け止め、身体の変化等に関する知識や技能を総合的に身につけることができる「学びの場」を提供し、健康づくりや年齢に応じた社会貢献、生きがいづくりに寄与します。 |
| 目標 | 市民の介護予防と健康寿命の延伸に寄与します。  |

|             |   |
|-------------|---|
| 対象者         | 市民  |
| 実施方法<br>場所等 | 瓦町健康ステーションにおいて、市民の「健康づくり」や「生きがいづくり」の事業を推進し、福祉の増進を図ります。  |
| 実施期間        | 平成27年10月21日設置   |
| 取組内容        | 平成29年度<br>：フィットネスルームの利用を促進するとともに、高年齢層への健康講座や、働く世代からの介護予防を目的とした講座等、様々な講座・講演会を開催します。                          |
|             | 30年度<br>：継続、フィットネスルームの利用を促進するとともに、高年齢層に向けて、身体の変化等に関する知識や技能を総合的に身につけることができる健康講座等を開催し、市民の健康づくりや生きがいづくりに寄与します。 |
|             | 令和元年度<br>：継続  |
|             | 2年度<br>：従前の取組内容に加え、今後は、感染症等の影響により、講座会場に足を運べない場合でも、自宅でオンライン講座を受講できるようにするなどし、高齢者の体力や生きがいづくりの低下を防ぐような講座を企画します。 |
|             | 3年度<br>：継続  |
|             | 4年度<br>：継続  |
| 5年度<br>：継続  |   |

|      |                  |         |         |         |         |         |         |         |         |  |
|------|------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--|
| 評価指標 | 施設の利用者数          |         |         |         |         |         |         |         |         |  |
| 評価時期 | H27年度<br>(11月分～) | 28年度    | 29年度    | 30年度    | R元年度    | 2年度     | 3年度     | 4年度     | 5年度     |  |
| 目標値  | -                | -       | -       | 76,000人 | 76,000人 | 76,000人 | 30,000人 | 50,000人 | 76,000人 |  |
| 実績   | 28,307人          | 75,679人 | 62,281人 | 77,982人 | 72,227人 |         |         |         |         |  |

資料：健康ステーション業務報告書



## (19) 介護予防ケアマネジメント

目標：7・8・9・10・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 要支援認定者が、意欲を持って主体的に介護予防に取り組めるよう支援し、心身の維持改善及び要介護への悪化予防を推進します。 |
| 目標 | 要支援認定者が、更新時に、要介護への悪化を予防します。                                 |

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| 対象者         | 要支援認定を受けた人   |  |
| 実施方法<br>場所等 | 自立支援を促すための適切な介護予防ケアプランの作成と介護保険サービス利用を調整し、サービス利用後の効果を評価します。 |  |
| 実施期間        | 平成30（2018）年度～2023年度  |  |
| 取組内容        | 平成29年度   | <ul style="list-style-type: none"> <li>サービス利用者本人の主体的な介護予防への意欲を引き出すとともに、アセスメント結果を踏まえ、課題を整理し、利用者の介護予防につながる介護予防サービス計画（介護予防ケアプラン）作成、モニタリング、評価、再アセスメント等を実施し、利用者本人の自立支援を促します。</li> <li>介護予防サービス業者に対し、サービス利用者本人の状況に応じた自立支援に繋がる適切なサービス利用への助言を行います。</li> <li>居宅介護支援事業者と、サービス利用者の主体的な介護予防への取組の支援の重要性についての共通認識を図り、必要な助言を行うとともに連携を図ります。</li> </ul> |
|             | 30年度   | 継続、介護支援専門員の自立支援に資する介護予防ケアマネジメントのスキルアップを図るため、レベル別研修会の開催や地域ケア小会議にてケアプランの検討を実施します。  |
|             | 令和元年度  | 継続   |
|             | 2年度  | 継続   |
|             | 3年度  | 継続   |
|             | 4年度  | 継続   |
|             | 5年度  | 継続   |

|      |                          |      |     |       |       |       |
|------|--------------------------|------|-----|-------|-------|-------|
| 評価指標 | 要支援認定者（サービス利用者）の維持改善率【新】 |      |     |       |       |       |
| 評価時期 | 30年度                     | R元年度 | 2年度 | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | -                        | -    | -   | 82.0% | 82.0% | 82.0% |
| 実績   | -                        | -    |     |       |       |       |

資料：地域包括支援センター資料

（参考）変更前の目標及び指標

|      |                              |       |       |       |       |       |
|------|------------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 評価指標 | 要支援認定者（サービス利用者）のうち、新規認定者の悪化率 |       |       |       |       |       |
| 評価時期 | H27年度                        |       | 28年度  |       | 29年度  |       |
| 実績   | 21.9%                        |       | 16.0% |       | 21.1% |       |
| 評価時期 | 30年度                         | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |
| 目標値  | 16.0%                        | 16.0% | 16.0% | 16.0% | 16.0% | 16.0% |
| 実績   | 19.2%                        | 21.8% | -     | -     | -     | -     |

資料：地域包括支援センター資料

## (20) 保険給付費適正化に関する周知啓発活動

目標：6・10・11・13

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 市民が、国保・介護保険財政の厳しい現状・将来予測を理解し、生活習慣病の予防や介護予防等への意識を高め、普段の生活の中での健康づくりの取組につなげます。 |
| 目標 | 健康づくりや介護予防への意識が向上した人の割合が増加します。  |

|             |                                      |  |
|-------------|--------------------------------------|--|
| 対象者         | 市民                                   |  |
| 実施方法<br>場所等 | 健康づくりに関する各種健康教室等や依頼があった場合に周知啓発を行います。 |  |
| 実施期間        | 申込時に随時開催                             |  |
| 取組内容        | 平成29年度                               | ・周知会の開催方法や内容等の見直しを行います。<br>・働く世代への周知会開催の方法について検討します。 |
|             | 30年度                                 | 継続   |
|             | 令和元年度                                | 継続   |
|             | 2年度                                  | 継続   |
|             | 3年度                                  | 継続   |
|             | 4年度                                  | 継続   |
|             | 5年度                                  | 継続   |

|      |       |      |      |      |      |     |     |     |      |  |
|------|-------|------|------|------|------|-----|-----|-----|------|--|
| 評価指標 | 周知回数  |      |      |      |      |     |     |     |      |  |
| 評価時期 | H27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度  |  |
| 目標値  | -     | -    | -    | 50回  | 60回  | 70回 | 80回 | 90回 | 100回 |  |
| 実績   | 118回  | 29回  | 1回   | 168回 | 176回 |     |     |     |      |  |

資料：国保・高齢者医療課資料

|      |  |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
|------|--|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 評価指標 | 特定健診において「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようと思いますか。」の質問に「改善するつもりはない」と回答した人の割合 |       |       |       |       |       |       |       |       |  |
| 評価時期 | H27年度  | 28年度  | 29年度  | 30年度  | R元年度  | 2年度   | 3年度   | 4年度   | 5年度   |  |
| 目標値  | -  | -     | -     | 28.0% | 27.5% | 27.0% | 26.5% | 26.0% | 25.5% |  |
| 実績   | 28.7%  | 28.9% | 21.4% | 27.1% | 20.4% |       |       |       |       |  |

資料：法定報告 質問票項目別集計表

## (21) ウォーキングマップを活用した健康づくり事業

目標：6・10・11・12・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 生活習慣病予防や介護予防のために、市民が主体的に運動習慣を身につけられるよう、運動の推進を図ります。 |
| 目標 | 地域及び職域でウォーキングを始めとする運動の気運が高まり、自発的な運動習慣を身につける人が増えます。 |

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| 対象者         | 市民及び市内に通勤する者   |  |
| 実施方法<br>場所等 | 健康運動指導士を派遣やウォーキングマップを活用した運動教室の開催<br>44地域コミュニティ協議会（保健委員会）及び事業所（10か所）で実施します。 |  |
| 実施期間        | 4月～翌年3月  |  |
| 取組内容        | 30年度   | ・地区担当保健師を通じて各地区へ周知し、運動教室を実施<br>・協会健保加入事業所に出前講座（10事業所）を実施 |
|             | 令和元年度  | 継続   |
|             | 2年度  | 継続   |
|             | 3年度  | 継続   |
|             | 4年度  | 継続   |
| 5年度         | 継続   |  |

|      |          |        |        |        |        |        |
|------|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 評価指標 | 運動教室参加人数 |        |        |        |        |        |
| 評価時期 | 30年度     | R元年度   | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度    |
| 目標値  | 1,000人   | 1,100人 | 1,200人 | 1,300人 | 1,400人 | 1,500人 |
| 実績   | 1,993人   | 1,569人 |        |        |        |        |

\*H30年度から実施

資料：健康づくり推進課事業実績

## (22) 運動推進普及啓発事業

目標：6・10・11・12・13

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 市政出前ふれあいトーク等で、「ウォーキングによる健康づくりについて」に申請のあったグループ及び団体等に、保健師がウォーキングマップを紹介し、正しいウォーキングの姿勢や歩き方、ウォーキングの効果、ロコモティブシンドローム、熱中症予防などの健康情報を提供し、継続した運動の推進を図ります。 |
| 目標 | 地域でウォーキングを始めとする運動の気運が高まり、自発的な運動習慣を身につける人が増えます。   |

|             |              |  |
|-------------|--------------|--|
| 対象者         | 市民及び市内に通勤する者 |  |
| 実施方法<br>場所等 | 申請者の希望により実施  |  |
| 実施期間        | 4月～翌年3月      |  |
| 取組内容        | 30年度         | 市政出前ふれあいトークのテーマに「ウォーキングによる健康づくりについて」を追加し、申請のあったグループ及び団体に対して健康教育を実施 |
|             | 令和元年度        | 継続   |
|             | 2年度          | 継続   |
|             | 3年度          | 継続   |
|             | 4年度          | 継続   |
|             | 5年度          | 継続   |

|      |                  |      |      |      |      |      |
|------|------------------|------|------|------|------|------|
| 評価指標 | 市政出前ふれあいトーク等の参加数 |      |      |      |      |      |
| 評価時期 | 30年度             | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | 100人             | 200人 | 300人 | 400人 | 500人 | 600人 |
| 実績   | 249人             | 179人 |      |      |      |      |

\*H30年度から実施

資料：健康づくり推進課事業実績

## (23) 運動習慣獲得のための出前健康教室【新】

目標：6・10・11・12・13

|             |   |                          |     |      |      |      |
|-------------|---|--------------------------|-----|------|------|------|
| 目的          | ウォーキングに限らず、広く運動への関心を持つことで生活習慣病予防や介護予防につなげ、運動の推進を図ります。         |                          |     |      |      |      |
| 目標          | 地域において運動への気運が高まり、自発的な運動習慣を身につける人が増えます。                        |                          |     |      |      |      |
| 対象者         | 市民及び市内に通勤する者  |                          |     |      |      |      |
| 実施方法<br>場所等 | TASS（高松市アドバイザーサポートシステム）指導者や健康運動指導士を講師とし、市内44地区において運動教室を実施します。 |                          |     |      |      |      |
| 実施期間        | 4月～翌年3月   |                          |     |      |      |      |
| 取組内容        | 令和3年度   | 地区保健師を通じて各地区へ周知し、運動教室を実施 |     |      |      |      |
|             | 4年度   | 継続                       |     |      |      |      |
|             | 5年度   | 継続                       |     |      |      |      |
| 評価指標        | 出前健康教室参加人数  |                          |     |      |      |      |
| 評価時期        | 30年度  | R元年度                     | 2年度 | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値         | -   | -                        | -   | 200人 | 200人 | 200人 |
| 実績          | -   | -                        | -   |      |      |      |

\*R3年度から実施

資料：健康づくり推進課事業実績

## (24) 運動教室【新】

目標：6・10・11・12・13

|             |  |   |      |      |      |      |
|-------------|--|---|------|------|------|------|
| 目的          | 運動不足による健康課題を自分の課題として捉え、地域の中で運動習慣を改善し、それを継続することを図ります。 |   |      |      |      |      |
| 目標          | 運動習慣が継続できる人が増加します。                                   |   |      |      |      |      |
| 対象者         | 運動習慣の改善が必要な被保険者                                      |   |      |      |      |      |
| 実施方法<br>場所等 | 対象者には個別に案内通知又は訪問等による参加勧奨を行います。                       |   |      |      |      |      |
| 実施期間        | 11月～翌3月  |   |      |      |      |      |
| 取組内容        | 令和2年度  | ・ラジオ体操やウォーキングについての講義・実技<br>・普段の生活の中で運動が継続できるよう、活動場所の照会等 |      |      |      |      |
|             | 3年度  | 前年度の評価を踏まえ、事業内容を見直し実施                                   |      |      |      |      |
|             | 4年度  | 継続  |      |      |      |      |
|             | 5年度  | 継続  |      |      |      |      |
| 評価指標        | 教室参加者数   |   |      |      |      |      |
| 評価時期        | 30年度   | R元年度  | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値         | -  | -   | 200人 | 200人 | 200人 | 200人 |
| 実績          | -  | -   |      |      |      |      |

資料：国保・高齢者医療課資料

## 4 その他の取組

計画の目的、目標を達成するため上記24事業の他に以下の事業も取り組みます。

### 国民健康保険給付費適正化に関するその他の取組

#### (1) 医療機関での歯科保健指導等

|             |   |
|-------------|---|
| 目的          | 糖尿病と歯周病の関連について知識を周知啓発するとともに、保健指導を受けたり歯周病を治療することで糖尿病の重症化を予防を図ります。  |
| 目標          | 歯周病のリスクの高い人が糖尿病の重症化を予防することができます。  |
| 対象者         | <b>【歯科保健指導】</b><br>特定健診の歯科質問項目の「歯磨きの時に歯ぐきから血が出ることもある」に該当し、かつ、下記の(ア)又は(イ)に該当する者<br><b>【歯科受診勧奨】</b><br>直近12か月以上歯科レセプトがなく、かつ、特定健診の歯科質問項目の「歯茎が腫れることもある」、「歯がぐらぐらする」に該当し、かつ、下記の(ア)又は(イ)に該当する者<br><br>(ア) 喫煙者でHbA1c5.0%以上の者<br>(イ) 喫煙者でない者でHbA1c6.2%以上の者 |
| 実施方法<br>場所等 | 特定健診受診者のうち、歯周病を疑う所見のある被保険者を抽出して医療（歯科）機関で歯科保健指導及び受診勧奨を実施します。   |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度  |

#### (2) 医療費通知

|             |   |
|-------------|---|
| 目的          | 被保険者に自ら受けている医療費の確認と意識の向上を促し、医療機関等からの不適正な請求を防止します。 |
| 目標          | 医療費の給付を受けた被保険者全員に通知書を送付します。                       |
| 対象者         | 国民健康保険加入者で医療機関等を受診した者                             |
| 実施方法<br>場所等 | 年2回被保険者に対し医療費通知を発送します。                            |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度                                      |

### (3) 人間ドック等助成

|             |   |
|-------------|---|
| 目的          | 人間ドック等の受診を促進し、疾病の発症予防や早期発見による重症化の防止を図ります。   |
| 目標          | 人間ドック等の受診率が上がります。   |
| 対象者         | 次のすべてを満たす人<br>・高松市国民健康保険に加入している人<br>・当該年度4月1日現在で35歳*以上（歯科ドックは40歳以上）の人<br>*H31年度までは40歳以上<br>・納期限の到来している保険料を完納している人 |
| 実施方法<br>場所等 | 人間ドック・脳ドック・歯科ドックに係る健診費用の一部を助成します。   |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度  |

### (4) 診療（調剤）報酬明細書等点検

|             |   |
|-------------|---|
| 目的          | 医療費請求の適正化を図ります。   |
| 目標          | 請求内容の誤り等を早期に発見することで、適正な保険給付につなげます。  |
| 対象者         | 医療機関等を受診した方の診療報酬明細書   |
| 実施方法<br>場所等 | 診療（調剤）報酬明細書の効率的かつ確実な点検を実施し、再審査請求を行うとともに柔道整復療養費支給申請書の点検を民間に委託し、必要に応じ、患者調査を実施します。 |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度  |

### (5) 成人歯科健康診査

|             |   |
|-------------|---|
| 目的          | 「生涯を通じた歯の健康づくり」を図ることを目的として8020運動推進の一環として歯科健診を通して歯の健康づくりを促します。 |
| 目標          | 歯科健診の必要性を理解し、受診する人が増えます。                                      |
| 対象者         | 市内に住所を有する者で、毎年4月1日現在において、満30、40、50、60、65、70歳の方                |
| 実施方法<br>場所等 | 7月～2月に市内歯科医療機関で問診、診察及び口腔保健指導等を行います。                           |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度  |

## 介護保険給付費適正化に関するその他の取組（介護給付適正化計画）

ここに記載する取組は、介護保険法第117条第2項第3号及び第4号の規定に基づき、第7期高松市高齢者保健福祉計画に記載する介護給付適正化計画です。介護給付の適正化とは、介護給付を必要とする受給者を適切に認定し、受給者が真に必要とする過不足のないサービスを、事業者が適切に提供するように促すことであり、適切なサービス確保とその結果としての費用の効率化を通じて、介護保険制度への信頼を高め、持続可能な介護保険制度の構築に資するものです。

### （1）要介護認定の適正化

|             |  |  |        |        |        |        |        |        |        |
|-------------|--|--|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 目的          | 要介護認定の変更認定及び更新認定に係る認定調査の内容について、訪問又は書面等の審査を通じて点検することにより、適切かつ公平な要介護認定の確保を図ります。 |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 目標          | 要介護認定調査の精度を高めます。   |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 対象者         | 要介護認定の変更認定及び更新認定の申請者   |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 実施方法<br>場所等 | 指定居宅介護支援事業者等に委託している区分変更申請及び更新申請に係る認定調査の結果について、事後点検を実施します。                    |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度   |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 取組内容        | 平成29年度   | <ul style="list-style-type: none"> <li>指定居宅介護支援事業者等に認定調査を委託</li> <li>認定調査結果の事後点検を実施</li> <li>必要に応じて助言や指導を実施</li> </ul> |        |        |        |        |        |        |        |
|             | 30年度   | 継続   |        |        |        |        |        |        |        |
|             | 令和元年度  | 継続   |        |        |        |        |        |        |        |
|             | 2年度  | 継続   |        |        |        |        |        |        |        |
|             | 3年度  | 継続   |        |        |        |        |        |        |        |
|             | 4年度  | 継続   |        |        |        |        |        |        |        |
| 5年度         | 継続   |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 評価指標        | 要介護認定の変更認定及び更新認定に係る認定調査内容の点検実施割合   |  |        |        |        |        |        |        |        |
| 評価時期        | H27年度  | 28年度   | 29年度   | 30年度   | R元年度   | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度    |
| 目標値         | -  | -  | -      | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 実績          | 100.0%   | 100.0%   | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |        |        |



## (2) ケアプランの点検

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 介護支援専門員が作成した居宅介護サービス計画について、自立支援の視点に基づき、保険者としてアセスメントからの課題抽出による適正なサービス（保険給付、インフォーマル含む）の位置付けが行われているか点検し、必要な指導を行うことで、サービスの質の向上を図ります。 |
| 目標 | 適切なサービスの確保と、その結果としての費用の効率化を通じて、介護保険制度への信頼を高め、持続可能な介護保険制度の構築につなげます。   |

|             |                           |  |
|-------------|---------------------------|--|
| 対象者         | 居宅介護支援事業所等                |  |
| 実施方法<br>場所等 | 事業所に資料の提出を求める又は訪問調査を行います。 |  |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度              |  |
| 取組内容        | 平成29年度                    | 介護支援専門員が作成した居宅介護サービス計画等の記載内容について、事業所に資料の提出を求め又は訪問調査を行い、点検及び指導を実施 |
|             | 30年度                      | 継続   |
|             | 令和元年度                     | 継続   |
|             | 2年度                       | 継続   |
|             | 3年度                       | 継続   |
|             | 4年度                       | 継続   |
|             | 5年度                       | 継続   |

|      |                 |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------|-----------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 評価指標 | ケアプランチェック（年間件数） |      |      |      |      |      |      |      |      |
| 評価時期 | H27年度           | 28年度 | 29年度 | 30年度 | R元年度 | 2年度  | 3年度  | 4年度  | 5年度  |
| 目標値  | -               | -    | -    | 170件 | 180件 | 130件 | 130件 | 135件 | 140件 |
| 実績   | 285件            | 164件 | 357件 | 640件 | 229件 |      |      |      |      |

### (3) 住宅改修等の点検

|    |   |
|----|---|
| 目的 | 受給者の状態にそぐわない不適切又は不要な住宅改修を排除します。また、不適切又は不要な福祉用具購入・貸与を排除し、利用者の身体の状態に応じて必要な福祉用具の利用を進めます。 |
| 目標 | 不適切なサービス給付の削減により、給付費や保険料の増大を抑制し、介護保険制度への信頼を高めます。                                      |

|             |  |  |
|-------------|--|--|
| 対象者         | 住宅改修費の支給申請をする本市介護保険被保険者又は福祉用具利用者   |  |
| 実施方法<br>場所等 | 住宅改修について、工事見積書等の点検や対象者宅の実態確認、竣工時の施工状況を点検します。また、福祉用具購入・貸与について、福祉用具の必要性や利用状況等を点検します。 |  |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度   |  |
| 取組内容        | 平成29年度   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施工前及び施工後の必要書類（住宅改修が必要な理由書、見積書、図面、改修前の写真、改修後の写真など）の確認</li> <li>・ 疑義がある案件について訪問調査による現場確認</li> <li>・ 申請書、福祉用具のパンフレット等の確認</li> <li>・ ケアマネジャー、事業者等への問合せ</li> <li>・ 軽度者への福祉用具貸与についての点検</li> </ul> |
|             | 30年度   | 継続   |
|             | 令和元年度  | 継続   |
|             | 2年度  | 継続   |
|             | 3年度  | 継続   |
|             | 4年度  | 継続   |
| 5年度         | 継続   |  |

|      |                              |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
|------|------------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|--|
| 評価指標 | 点検実施率<br>〈住宅改修について訪問調査の実施回数〉 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |                 |  |
| 評価時期 | H27年度                        | 28年度            | 29年度            | 30年度            | R元年度            | 2年度             | 3年度             | 4年度             | 5年度             |  |
| 目標値  | -                            | -               | -               | 100.0%<br>〈30回〉 | 100.0%<br>〈30回〉 | 100.0%<br>〈30回〉 | 100.0%<br>〈30回〉 | 100.0%<br>〈30回〉 | 100.0%<br>〈30回〉 |  |
| 実績   | 100.0%<br>〈31回〉              | 100.0%<br>〈26回〉 | 100.0%<br>〈25回〉 | 100.0%<br>〈18回〉 | 100.0%<br>〈16回〉 |                 |                 |                 |                 |  |

## (4) 医療情報との突合・縦覧点検

|    |  |
|----|--|
| 目的 | 受給者ごとに同一月内及び複数月にまたがる介護報酬の支払状況を確認し、提供されたサービスの整合性等の点検を行い、請求内容の誤り等を発見し、介護報酬請求の適正化を図ります。また、受給者の国民健康保険や後期高齢者医療の入院情報と介護保険の給付情報を突合することで、医療と介護の重複請求を排除します。 |
| 目標 | 請求内容の誤り等を早期に発見することで、適正な介護給付につなげます。   |

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| 対象者         | 介護サービス事業者等                                    |  |
| 実施方法<br>場所等 | 「介護給付費縦覧審査結果通知書」、「介護給付費医療突合審査結果通知書」の内容を確認します。 |  |
| 実施期間        | 平成30年度～令和5年度                                  |  |
| 取組内容        | 平成29年度  | 「介護給付費縦覧審査結果通知書」、「介護給付費医療突合審査結果通知書」に出力された内容を事業所等に確認し、適切な処置を行います。 |
|             | 30年度  | 継続   |
|             | 令和元年度   | 継続   |
|             | 2年度   | 継続   |
|             | 3年度   | 継続   |
|             | 4年度   | 継続   |
| 5年度         | 継続  |  |

|      |               |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
|------|---------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 評価指標 | 縦覧点検・突合点検の実施率 |        |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 評価時期 | H27年度         | 28年度   | 29年度   | 30年度   | R元年度   | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度    |        |
| 目標値  | -             | -      | -      | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 実績   | 100.0%        | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |        |        |        |        |

## (5) 介護給付費通知

|             |   |  |
|-------------|---|--|
| 目的          | 受給者や事業者に対して適切なサービスの利用と提供を普及啓発するとともに、受給者が自ら受けたサービスの確認を促し、不適正な請求を防止します。 |  |
| 目標          | サービス利用者全員に通知書を送付します。  |  |
| 対象者         | サービス利用者   |  |
| 実施方法<br>場所等 | 年に3回（5月、9月、1月）通知書を送付します。  |  |
| 実施期間        | 年3回（5月、9月、1月）   |  |
| 取組内容        | 平成29年度  | ・年に3回（5月、9月、1月）通知書を送付<br>・広報紙に通知内容、通知書の見方等を掲載することによる啓発 |
|             | 30年度  | 継続   |
|             | 令和元年度   | 継続   |
|             | 2年度   | 継続   |
|             | 3年度   | 継続   |
|             | 4年度   | 継続   |
|             | 5年度   | 継続   |

|      |                      |        |        |        |        |        |        |        |        |
|------|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 評価指標 | サービス利用者への介護給付費通知の送付率 |        |        |        |        |        |        |        |        |
| 評価時期 | H27年度                | 28年度   | 29年度   | 30年度   | R元年度   | 2年度    | 3年度    | 4年度    | 5年度    |
| 目標値  | -                    | -      | -      | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 実績   | 100.0%               | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |        |        |        |        |

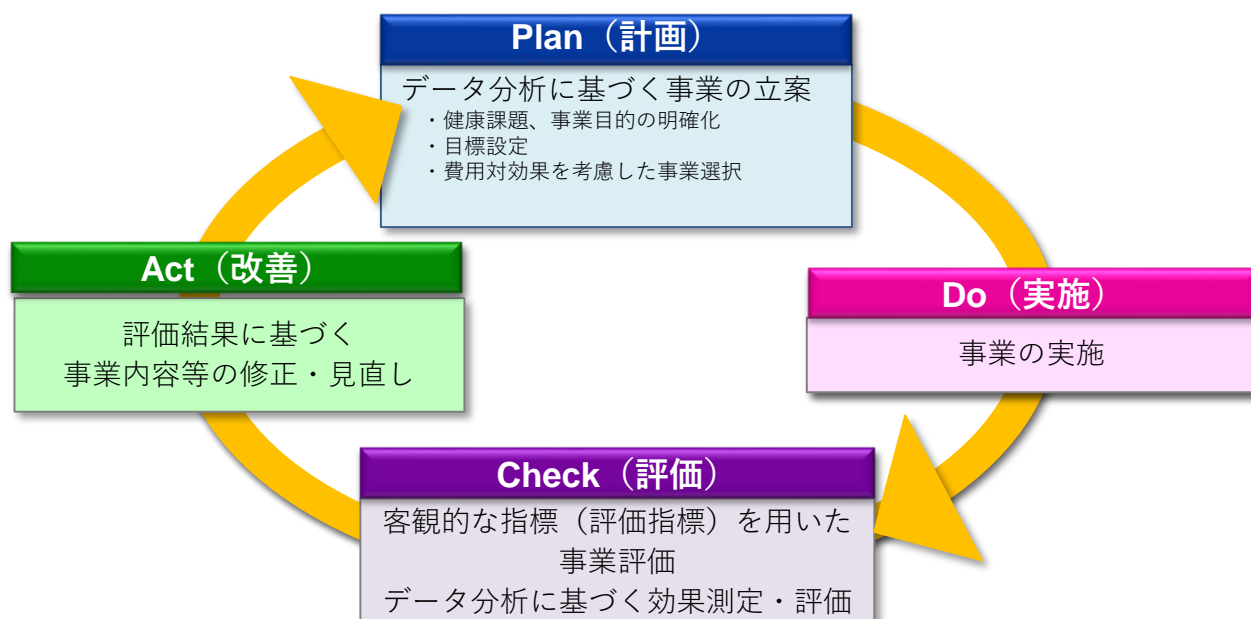
# 第4章 計画の進行管理と目標達成の評価

## 1 計画の進行管理

本計画は、PDCAサイクルによる進行管理を行います。

目的及び目標の達成状況については、毎年度評価を行うこととし、また、中間期間等計画期間の途中で進捗確認・中間評価を行い、必要に応じて実施体制・目標値等の見直しを行うこととします。

最終年度においては、次の期の計画策定を円滑に行うため、上半期に仮評価を行うこととし、評価・見直しに当たっては、高松市国民健康保険運営協議会から指導・助言を受けるものとします。



## 2 目標達成の評価方法と見直し

PDCAサイクルによる適切な進行管理のため、計画及び実施事業の目標と評価指標及び目標値を設定し、評価年度にその達成状況について以下の5段階で評価を行います。

### 【5段階評価の基準】

| 評価 | 評価基準                          |
|----|-------------------------------|
| 5  | 達成率100%以上（目標を達成している）          |
| 4  | 達成率85%以上100%未満（目標をおおむね達成している） |
| 3  | 達成率70%以上85%未満（目標をある程度達成している）  |
| 2  | 達成率60%以上70%未満（目標をやや下回っている）    |
| 1  | 達成率60%未満（目標をかなり下回っている）        |

# 第5章 その他

## 1 計画の公表・周知

---

本計画は、広報、ホームページ等で公表するとともに、本実施計画をあらゆる機会を通じて周知・啓発を図ります。また、個人情報に関する部分を除く本計画に係る事業の実績、目標の達成状況等の公表に努め、本計画の円滑な実施等について広く意見を求めるものとします。

## 2 個人情報の取扱い

---

個人情報の取扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」及び同法に基づくガイドライン、並びに「高松市個人情報保護条例」に基づき管理します。また、業務を外部に委託する際も同様に取扱われるよう委託契約書に定めるものとします。

### 3 用語解説

|        | 用語             | 説明   |
|--------|----------------|--|
| ア<br>行 | HDLコレステロール     | 余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。   |
|        | LDLコレステロール     | 肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。  |
|        | eGFR（推算糸球体濾過量） | 腎臓機能の指標の1つ。血液検査の血清クレアチニン値、年齢、性別により算出。<br>単位：ml/min/1.73m <sup>2</sup>  |
| カ<br>行 | 空腹時血糖          | 空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。   |
|        | 血圧（収縮期・拡張期）    | 血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。   |
|        | 高齢化率           | 65歳以上の高齢者が総人口に占める割合  |
| サ<br>行 | ジェネリック医薬品      | 先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に研究開発に要する費用が低く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安い医薬品  |
|        | 疾病分類           | 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10（2013年版）準拠 疾病分類表」を使用   |
|        | 腎不全            | 腎臓の機能が低下し、老廃物を十分排泄できなくなったり、体内に不要なものや体にとって有害なものがたまっている状態  |
|        | 積極的支援          | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3か月以上の定期的・継続的な支援を行う。  |
| タ<br>行 | 中性脂肪           | 体を動かさずエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。  |
|        | 動機付け支援         | 特定健診の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師・保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導修了後、対象者は行動計画を実践し、6か月後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。        |
|        | 特定健康診査         | 平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。特定健診。40～74歳の医療保険加入者を対象とする。   |
|        | 特定保健指導         | 特定健診の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。  |
| ナ<br>行 | 日本再興戦略         | 安倍内閣が掲げる成長戦略。日本産業再興プラン・戦略市場創造プラン・国際展開戦略の3つのアクションプランを軸とする。データヘルス計画に関する内容は、戦略市場創造プランの【テーマ1：国民の「健康寿命」の延伸】の中に「予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくり」の一つとして示されている。          |
| ハ<br>行 | HbA1c          | ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1～2か月の平均的な血糖の状態を示す検査に使用される。   |
| マ<br>行 | メタボリックシンドローム   | 内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満（内臓肥満・腹部肥満）に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。 |
| ヤ<br>行 | 有所見            | 検査の結果、何らかの異常（検査基準値を上回っている等）が認められたことをいう。  |
| ラ<br>行 | レセプト           | 診療報酬請求明細書の通称   |

#### 4 目標等のまとめ

|    | 指標【中長期目標】                             | 策定時実績                            | 目標値                 |          |          |          |
|----|---------------------------------------|----------------------------------|---------------------|----------|----------|----------|
|    |                                       | H28年度                            | R2年度                | R3年度     | R4年度     | R5年度     |
| 1  | 特定健診受診者のうち、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合の減少 | 男性50.3%                          | 44.6%               | 42.8%    | 41.1%    | 39.5%    |
|    |                                       | 女性17.2%                          | 15.2%               | 14.6%    | 14.0%    | 13.4%    |
| 2  | 特定健診受診者のうち、血糖コントロール不良者の割合の減少          | 1.1%                             | 1.0%                | 1.0%     | 1.0%     | 1.0%     |
| 3  | 特定健診受診者のうち、腎機能が低下している人の割合の上昇の抑制       | 18.7%                            | 19.4%               | 19.4%    | 19.4%    | 19.4%    |
| 4  | 人工透析患者数の上昇の抑制                         | 373人                             | 360人                | 360人     | 360人     | 360人     |
| 5  | がんの年齢調整死亡率（75歳未満）の減少（人口10万対）          | 男性91.0                           | 75.0                | 75.0     | 75.0     | 75.0     |
|    |                                       | 女性50.2                           | 49.9                | 49.9     | 49.9     | 49.9     |
| 6  | 国民健康保険被保険者1人当たりの保険給付費の上昇の抑制           | 347,014円                         | -                   | -        | -        | 427,000円 |
| 7  | 介護・支援を必要としていない65歳以上の高齢者の割合の維持         | 79.1%                            | 78.5%               | 78.5%    | 78.5%    | 78.5%    |
| 8  | 介護・支援を必要としていない75歳以上の高齢者の割合の維持         | 61.7%                            | 62.1%               | 62.1%    | 62.1%    | 62.1%    |
| 9  | 要支援認定者(サービス利用者)の維持改善率                 | -                                | -                   | 82.0%    | 82.0%    | 82.0%    |
| 10 | 1人当たりの介護サービス費の上昇の抑制                   | 143,799円                         | 150,800円            | 150,800円 | 150,800円 | 150,800円 |
| 11 | 健康づくりや介護予防に対する市民の意識の向上                | 35.8%                            | 36.6%               | 36.8%    | 37.0%    | 37.2%    |
| 12 | 健康づくりのための運動の推進                        | 運動習慣<br>56.1%                    | 53.0%               | 52.0%    | 51.0%    | 50.0%    |
|    |                                       | 身体活動<br>48.2%                    | 45.0%               | 44.0%    | 43.0%    | 42.0%    |
| 13 | 平均寿命と健康寿命の差                           | 男性1.8年<br>R元年度<br>女性3.8年<br>R元年度 | 平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加 |          |          |          |



| 事業   |                   | 指標【短期目標】  | 策定時実績<br>H28年度 | 中間実績<br>R元年度   | 目標値<br>R5年度 |
|------|-------------------|---|----------------|----------------|-------------|
| (1)  | 特定健診              | 特定健診受診率   | 42.9%          | 45.5%          | 60.0%       |
| (2)  | 特定健診未受診者受診勧奨事業    | 特定健診受診率(再)  | 42.9%          | 45.5%          | 60.0%       |
| (3)  | 特定保健指導            | 特定保健指導実施率   | 35.3%          | 38.7%          | 60.0%       |
|      |                   | 特定保健指導対象者の減少率   | 18.9%          | 18.1%          | 25.5%       |
| (4)  | 健康ポイント事業          | 特定健診受診率(再)  | 42.9%          | 45.5%          | 60.0%       |
| (5)  | 糖尿病予防教室           | 糖尿病予防教室参加率  | 6.0%           | 5.0%           | 6.5%        |
|      |                   | 教室参加者の次年度の特定健診の結果、HbA1c値が6.5%以上の人の割合                                    | 1.8%           | 4.9%           | 0.0%        |
| (6)  | 糖尿病要医療受診勧奨推進事業    | 対象者の医療機関受診率   | 70.1%          | 51.9%          | 73.0%       |
|      |                   | 対象者の次年度特定健診の結果、HbA1c値が8.0%以上の人の割合                                       | 2.3%           | 6.9%<br>H30年度  | 1.0%        |
| (7)  | 糖尿病要医療中断者再受診勧奨事業  | 対象者の医療機関受診率   | 80.0%          | 54.8%          | 83.0%       |
|      |                   | 対象者の次年度特定健診の結果、HbA1c値が8.0%以上の人の割合                                       | 14.3%          | 14.3%<br>H30年度 | 1.0%        |
| (8)  | CKD予防対策<br>(保健指導) | CKD予防教室参加率  | 24.7%          | 11.9%          | 25.0%       |
|      |                   | 教室参加者の次年度特定健診の結果、eGFR値が45 ml/min/1.73m <sup>2</sup> 未満又は尿蛋白(++)以上の人の割合* | -              | -              | 6.8%        |
| (9)  | CKD予防対策<br>(受診勧奨) | 受診勧奨実施者の医療機関受診率   | 56.6%          | 65.0%          | 60.0%       |
| (10) | 糖尿病性腎症重症化予防       | 個別の保健指導実施率  | 96.7%<br>H29年度 | 96.0%          | 100.0%      |

| 事業   |                        | 指標【短期目標】                                      | 策定時実績<br>H28年度                            | 中間実績<br>R元年度                              | 目標値<br>R5年度                               |
|------|------------------------|---|---|---|---|
| (11) | がん検診                   | がん検診受診率<br>胃がん<br>大腸がん<br>肺がん<br>子宮頸がん<br>乳がん | 43.3%<br>47.6%<br>50.8%<br>51.8%<br>59.9% | 51.4%<br>51.9%<br>57.0%<br>52.0%<br>50.9% | 60.0%<br>60.0%<br>60.0%<br>60.0%<br>60.0% |
|      |                        | 精密検査受診率<br>胃がん<br>大腸がん<br>肺がん<br>子宮頸がん<br>乳がん | 94.9%<br>66.4%<br>95.3%<br>80.4%<br>97.2% | 96.0%<br>75.0%<br>93.5%<br>91.7%<br>96.6% | 95%以上<br>90%以上<br>95%以上<br>90%以上<br>90%以上 |
| (12) | ジェネリック医薬品の使用促進事業       | ジェネリック医薬品の使用率                                 | 66.3%                                     | 73.8%                                     | 80.0%                                     |
| (13) | 重複・頻回受診対策事業            | 1月当たり3医療機関以上かつ15日以上受診した人数                     | 74人<br>R2年度                               | -   | 30人                                       |
| (14) | 重複・多剤服薬者対策事業           | 1月当たり6種類以上かつ90日以上処方があった人数                     | 604人<br>R2年度                              | -   | 500人                                      |
| (15) | 要介護（要支援）認定者のサービス未利用者対策 | サービス未利用者率                                     | 16.9%                                     | 16.1%                                     | 15.8%                                     |
| (16) | 高齢者居場所づくり事業            | 主観的健康観の維持向上率                                  | 92.1%                                     | 95.5%                                     | 95.3%                                     |
| (17) | 介護予防普及啓発事業             | 「はつらつくらぶ」参加者数                                 | -   | -   | 750人                                      |
|      |                        | 「フレイル予防講座」参加者数                                | -   | -   | 1,100人                                    |
| (18) | 瓦町健康ステーション事業           | 施設の利用者数                                       | 75,679人                                   | 72,227人                                   | 76,000人                                   |
| (19) | 介護予防ケアマネジメント           | 要支援認定者（サービス利用者）の維持改善率                         | -   | -   | 82.0%                                     |
| (20) | 保険給付費適正化に関する周知啓発活動     | 周知回数  | 29回                                       | 176回                                      | 100回                                      |
|      |                        | 特定健診において生活習慣を「改善するつもりはない」と回答した人の割合            | 28.9%                                     | 20.4%                                     | 25.5%                                     |
| (21) | ウォーキングマップを活用した健康づくり事業  | 運動教室参加人数                                      | 1,993人<br>H30年度                           | 1,569人                                    | 1,500人                                    |
| (22) | 運動推進普及啓発事業             | 市政出前ふれあいトーク等の参加者数                             | 249人<br>H30年度                             | 179人                                      | 600人                                      |
| (23) | 運動習慣獲得のための出前健康教室       | 出前健康教室参加人数                                    | -   | -   | 200人                                      |
| (24) | 運動教室                   | 教室参加者数  | -   | -   | 200人                                      |

## 第2期高松市データヘルス計画

(国民健康保険及び介護保険の保険給付費適正化計画)

平成30年度～令和5年度

中間評価

〒760-8571 高松市番町一丁目8番15号 高松市健康福祉局

|                |            |               |
|----------------|------------|---------------|
| 【国民健康保険に関すること】 | 国保・高齢者医療課  | (電話：839-2311) |
| 【高齢者に関すること】    | 長寿福祉課      | (電話：839-2346) |
| 【介護保険に関すること】   | 介護保険課      | (電話：839-2326) |
| 【健康づくりに関すること】  | 健康づくり推進課   | (電話：839-2363) |
| 【介護予防に関すること】   | 地域包括支援センター | (電話：839-2811) |

高松市ホームページアドレス <https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/>